取扱説明書

DVDビデオレコーダー

品番 DMR-E500H

詳しいもくじは、2～3ページをご覧ください。

画面から番組を選んで、カンタン予約

番組表（EPG）から録画！ 42ページ

録りためた映像を

ディスクに残そう！

- ビデオテープからダビング 68
- ビデオカメラからダビング 68

ダビング使い分け

- 一つの番組だけなら「ワンタッチダビング」 64
- いろいろな番組をまとめて「ダビングリスト」 65 66

ついつい忘れがちな…

- DVD-Rを他のプレーヤーでも再生するには「ファイナライズ」 80
- DVD-Rに高速ダビングするには「DVD-R高速モード用録画」を「入」で録画 81

保証書別添付

上手に使って上手に節電

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（☞4～5ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

本機の機能向上などのサポートを受ける場合に必要ですので、ユーザー登録をお願いいたします。インターネットまたは郵送での登録が可能です。詳しくは、同梱の「ユーザー登録カード」をご覧ください。

ＤＶＤ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。
http://panasonic.jp/support/dvd/

RQT7393-2S

もくじ

編集使いこなし術！

部分消去から、オリジナル映像づくりまで

作る

録りためた映像をディスクに残そう！

残す

もし困ったとき

必要なとき

ネットワークで楽しむ

ネットワーク

ついつい忘れがちな…

ＤＶＤ-Ｒを他のプレーヤーでも再生できるようにする「ファイナライズ」など…

便利機能

故障かな!?

確認
接続
設定
録る
見る／聞く
作る
残す
ネットワーク
便利機能
必要なとき
故障かな !?

まず ご確認を

確認

接続

設定

さあ使おう！

番組を選んで、カンタン予約

番組表から録画！

録る

すぐ録画

予約録画

見る／聞く

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

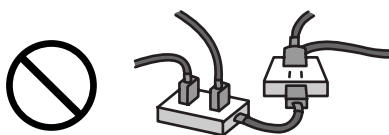
電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

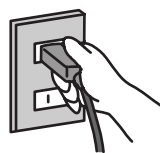
ぬれ手禁止

感電の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

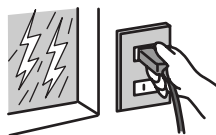
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使わないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。

雷について

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

接触禁止

感電の原因になります。

ご使用について

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

- 誤って飲み込むと身体に悪影響を及ぼします。
- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

もし異常が起こったら

異常があったときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

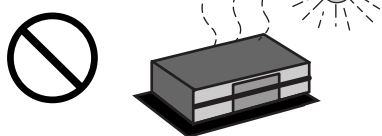
- 内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
- 落下などで外装ケースが破損したとき
- 煙や異臭、異音が出たとき

そのまま使うと、火災・感電の原因になります。

- 販売店にご相談ください。

⚠注意

設置・接続について

異常に温度が高くなるところに置かない

外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

不安定な場所に置かない

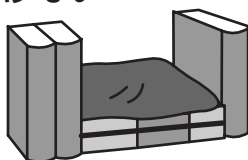
- **高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない**
- **本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない**

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。
また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置、工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。

- 設置・工事は販売店にご相談ください。

放熱を妨げない

内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

- **後面の内部冷却用ファンや側面の通風孔をふさがないでください。**

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。
たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。

ご使用について

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- ディスクは、保護のため取り出しておいてください。

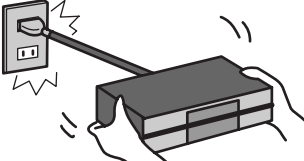
ディスクトレイに指をはさまれないように注意する

指に注意

けがの原因になることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

乾電池について

電池は誤った使いかたをしない

- **⊕と⊖は逆に入れない**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**
- **乾電池の代用として充電式電池を使わない**

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

- 長期間使わないときは、取り出しておいてください。
- 万一、液もれが起こったら、販売店にご相談ください。

液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

デジタル放送のお知らせ

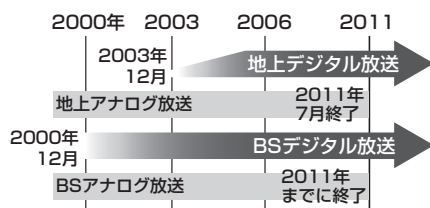
2003年12月から地上デジタル放送が始まっています

■アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

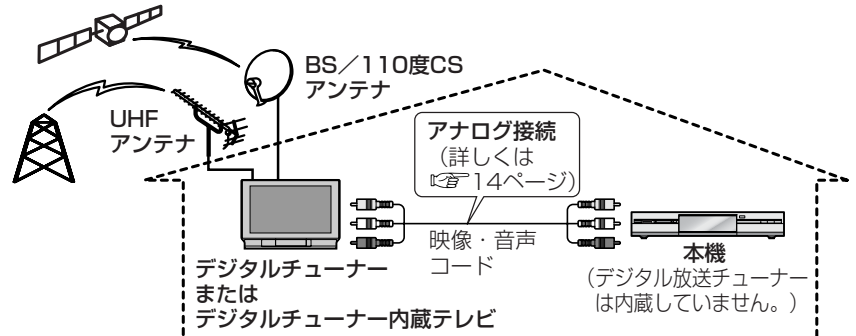
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。

該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。

地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが､国の方針として決定されています。

■アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。

ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。

番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

● **デジタルハイビジョン画質での録画はできません。**

● 上記内容はJEITA（社団法人電子情報技術産業協会）の規定に基づくものです。

● 上記文中の「アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器」とは、本機や通常のビデオデッキがこれに該当します。

デジタル放送には「1回だけ録画可能」※1のコピー制御信号が加えられています。

※1「デジタル1 COPY」や「一世代のみコピー可」などとも呼ばれています。（2004年4月から）

● 「1回だけ録画可能」な番組は、CPRMという著作権保護技術に対応した録画機器とディスクでのみ録画できます。

● コピー制御信号は、デジタル放送の不正なダビングを防止し、著作権を保護するためのものです。

● コピー制御信号の入った番組は、他のデジタル録画機器（D-VHSやDVDレコーダーなど）にはダビングできません。

コピー制御のしくみに関する一般的な内容については、下記ホームページをご覧ください。

社団法人　地上デジタル放送推進協会　http://www.d-pa.org/

社団法人　BSデジタル放送推進協会　http://www.bpa.or.jp/

■録画の制限について

デジタル放送を録画するときは、使用するディスクにご注意ください。

DVD-R

「1回だけ録画可能」の番組は

- **内蔵HDDまたはCPRM※2対応のDVD-RAMにのみ録画できます。**
- **DVD-Rや2.8 GB（8 cm）のDVD-RAMには録画できません。**
- **HDDからCPRM※2対応のDVD-RAMに移動※3のみできます。（HDDからは消去されます。）**
- **DVD-RAMからHDDへの複製・移動※3はできません。**
- **MPEG4では録画・ダビングできません。**

（○：録画できる、×：録画できない）

放送の種類＼ディスク	HDD(内蔵)	DVD-RAM (CPRM対応)	DVD-RAM (CPRM非対応)	DVD-R
制限なしに録画可能	○	○	○	○
1回だけ録画可能	○	○	×	×
録画禁止	×	×	×	×

※2 1回だけ録画が許可された番組を録画することができる著作権保護技術。ディスクのジャケットなどでご確認ください。

※3 **複製と移動の違いについて**

予約録画時は、挿入されているディスクにご注意ください。

お知らせ

● 録画制限のある番組とない番組を1つの番組（タイトル）として続けて録画した場合は、録画制限のある番組になります。時刻設定のずれなどにより、録画した番組の一部に録画制限のある番組が入った場合も同様です。タイトル分割などの編集を行っても、録画制限の情報は残ります。

● 本機で録画した「1回だけ録画可能」の番組を他の機器で再生する場合、CPRM方式に対応していない機器では再生できません。（当社製のDVDレコーダーやDVD-RAM対応のDVDプレーヤーは、すべてCPRM方式に対応しています。）

● 「1回だけ録画可能」の番組をビデオテープにダビングする場合、マクロビジョン（著作権保護技術）信号により正常にダビングできないことがあります。

HDD（ハードディスク）の取扱い

HDDは記録密度が高く、長時間記録や高速頭出しができる反面、壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。大切な映像の保存のためにも、DVDディスクへのダビングを前提の上でお使いください。

■HDDは振動・衝撃やほこりに弱い精密機器です

設置環境や取扱いにより、部分的な破損や、最悪の場合、録画や再生ができなくなる場合もあります。特に動作中は振動や衝撃を与えたり、電源プラグを抜いたりしないでください。また、停電などが起こると、録画・再生中の内容が損なわれる可能性があります。

■HDDは一時的な保管場所です

HDDは、録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。あくまでも一度見るまで、または編集やDVDディスクにダビングするまでの一時的な保管場所としてお使いください。

■HDDに異常を感じた場合はすぐにダビング（バックアップ）を…

HDD内に不具合箇所があると、異音がしたり、映像にブロック状のノイズが発生することがあります。そのままお使いになると劣化が進み、最悪の場合、HDD全体が使えなくなってしまう恐れがあります。このような現象が確認された場合は、すみやかにDVDディスクにダビングしてください。
HDDが故障した場合は、記録内容（データ）の修復はできません。

重要なお願い

■設置時

- **後面の冷却用ファンや側面の通風孔をふさがない**
- **水平で、振動や衝撃が起こらない場所に設置する**
- **ビデオなどの熱源となるものの上に置かない**

- 温度変化が起こりやすい場所に設置しない
- 「つゆつき」が発生しにくい場所に設置する
  つゆつきとは…温度差が激しいため、冷たいコップの表面に水滴がついたりする現象。本機の故障の原因となります。

「つゆつき」が発生しやすい状況

- 急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接あたるなど）
  暖かい状態のHDDが冷たい空気に触れると、HDD内部でつゆつきが発生し、ヘッドなどを傷つける可能性があります。
- 部屋の湿度が高いとき（湯気が立ち込めるなど）
- 梅雨の時期

上記の場合は、部屋の温度になじむまで、**電源を切ったままにしておいてください。**（約2～3時間）

■タバコの煙などは故障の原因になります

タバコの煙、くん煙殺虫剤（煙をたくタイプの殺虫剤）などが機器内部に入ると故障の原因になります。

■動作中

- 振動や衝撃を与えない（HDDが破損することがあります。）
- 電源プラグを抜いたり、設置した場所の電源ブレーカーを切ったりしない

通電中、HDDは高速回転しています。回転による音や振動は故障ではありません。

■移動させるとき

① 電源を切る（表示窓から「BYE」が消える）
② 電源プラグをコンセントから抜く
③ 完全に回転が止まってから（2分程度待ってから）、振動や衝撃を与えないように動かす
（電源を切っても、HDDはしばらくの間は惰性で回転しています。）

■HDDの記録時間の残量

HDDへの録画は、映像の情報量に合わせてデータの記録量を変化させる方式（可変ビットレート方式：VBR）を採用しているため、残量表示と実際に録画できる時間が異なることがあります。残量表示が少ないときは、あらかじめ不要な番組（タイトル）を消去し、余裕がある状態で録画してください（プレイリストを消去しても残量は増えません）。

■表示窓に「HDD SLP (SLEEP)**」が表示されたときは**

HDDが自動的に休止状態になっています。（通電中、HDDは高速で回転しています。HDDの寿命を延ばすため、ディスクトレイにディスクを入れていない状態で30分以上操作しないと休止します。）

- [HDD]を押すと起動します。
- 起動に時間がかかるため、休止状態からの録画や再生はすぐに始まりません。
- HDDを休止状態にするために、お使いにならないときは、ディスクトレイからディスクを取り出しておくことをおすすめします。

■録画内容の補償に関する免責事項について

何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合（HDD以外の修理を行った場合も）においても同様です。あらかじめご了承ください。

HDD（ハードディスク）と本機で使えるディスク・カード

HDDと録画できるディスク

種　類	ディスクのロゴマーク	記録・再生できるもの	特　長
ハードディスク **HDD** （HDD） **内蔵** 400 GB	—	ビデオ 通常の録画番組 写真 デジカメの写真 MPEG4 携帯機器用の動画	**一時的録画用** ● 最大約709時間録画できます。（☞39ページ「録画モード」） ● 録画中の番組を頭から見ること（追っかけ再生）ができます。（☞41ページ） ● 「1回だけ録画可能」のデジタル放送が録画できます。[デジタルハイビジョン画質での録画はできません。録画した番組は「CPRM」（☞6、85ページ）対応のDVD-RAMへの移動のみできます。（HDDからは消去されます。）] ● デジタルカメラなどで撮った写真の複製（ダビング）や再生ができます。（☞52、70ページ） ● SDマルチカメラなどで撮影したMPEG4動画のダビングや再生ができます。（☞54、72ページ） ● 通常の番組（ビデオ）の録画時に、MPEG4でも同時録画できます。（☞39ページ）
ディーブイディー ラム **DVD-RAM** （RAM） ●4.7 GB／9.4 GB（12 ㎝） ●2.8 GB（8 ㎝）	DVD RAM RAM4.7	 ビデオ 通常の録画番組 写真 デジカメの写真 MPEG4 携帯機器用の動画	**保存用（くり返し使用可能）** ● 最大約8時間（両面ディスクでは最大約16時間）録画できます。（☞39ページ「録画モード」） ● 録画中の番組を頭から見ること（追っかけ再生）ができます。（☞41ページ） ● 著作権保護技術「CPRM」（☞6、85ページ）に対応したディスクでは、「1回だけ録画可能」のデジタル放送が録画できます。（デジタルハイビジョン画質での録画はできません。録画した番組はダビングできません。） ● 高速記録対応のディスクを使うと、HDDから最大40倍速でダビングできます。（☞64ページ） ● デジタルカメラなどで撮った写真の複製（ダビング）や再生ができます。（☞52、70ページ） ● SDマルチカメラなどで撮影したMPEG4動画のダビングや再生ができます。（☞54、72ページ）
ディーブイディー アール **DVD-R** （DVD-R） ●4.7 GB（12 ㎝） ●1.4 GB（8 ㎝）	 R R4.7	 ビデオ 通常の録画番組	**保存用（1回のみ）**（ディスクがいっぱいになるまで追記可能） ● 最大約8時間録画できます。（☞39ページ「録画モード」） ● ファイナライズ（☞80、84ページ）するとDVDビデオ（再生専用）としてDVDプレーヤーなどで再生できます。 ● 「1回だけ録画可能」のデジタル放送は録画できません。 ● 高速記録対応のディスクを使うと、HDDから最大64倍速でダビングできます。（☞64ページ）

再生のみできるディスク（12 cm／8 cm）

種　類	ディスクのロゴマーク	特　長
DVDオーディオ （DVD-A）		高音質の音楽用市販ソフト
DVDビデオ （DVD-V）		映画や音楽など、高画質の市販ソフト ● 本機では右のマーク(リージョン番号)が表示されたディスクを再生できます。 「2」、「ALL」、「2」を含むもの 例） ・番号は国により異なります。
CD （CD）	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	音楽や音声が記録された市販ソフト（CD-R、CD-RWを含む※）
	—	MP3圧縮形式で音楽が記録されたCD-RやCD-RW※（☞50ページ）
ビデオCD（VCD） （VCD）	COMPACT disc DIGITAL VIDEO	音楽や映像が記録された市販ソフト（CD-R、CD-RWを含む※）

※ CD-DA、MP3、ビデオCDのいずれかの規格で記録し、ファイナライズ（☞84ページ）した音楽用CD-R/CD-RW。使用するディスクや記録状態によって、再生できないことがあります。

● ソフト制作者の意図などにより、本書の記載どおりに動作しないことがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。
● CD-DA規格に準拠していないCD（コピーコントロールCDなど）は、動作および音質の保証はできません。

HDD などは本書内の表示です。

ディスクやカードは相性が確認済みの当社製をおすすめします。（☞16ページ「別売品のご紹介」）
- 当社製以外のDVD-Rは、記録できないことや、記録状態によって再生できないことがあります。
- ディスクやカード、関連機器の互換性などの情報は、当社のホームページをご覧ください。(http://panasonic.jp/dvd/)

ビデオテープとの違いは？

— 早送り／巻き戻しが不要です。
- 自動的に未収録部分を探して録画します。
- 録画した番組を一覧表から選んで再生できます。

DVD-RAMとDVD-Rでは、どちらを使えばいい？

—下表のような特長があります。用途に応じて選んでください。

（○：できる、×：できない）

特長	DVD-RAM	DVD-R
くり返し録画	○	×
編集	○	※1
他のDVD機器で再生	○※2	○※3
二重放送の主／副音声を両方記録	○	×※4
「1回だけ録画可能」のデジタル放送を録画	○※5	×
16：9映像の記録	○	※6

※1 消去、タイトル名／ディスク名の入力、サムネイル変更のみできます。ただし、消去しても残量は増えません。
※2 DVD-RAM対応機器でのみ再生できます。
※3 ファイナライズ(☞80、84ページ)する必要があります。
※4 片方のみを記録します。「二重放送音声記録」(☞82ページ)で選択してください。
※5 CPRM対応ディスクのみ。(☞6ページ)
※6 4：3映像で記録します。

お知らせ

「DVD-R高速モード用録画」(☞81ページ)を「入」に設定すると、DVD-RAMへ録画する場合でも、二重放送音声の記録などに制限が加えられます。DVD-Rに高速モードでダビングする必要のない番組は、「切」で録画してください。

DVDオーディオについて
マルチチャンネルのDVDオーディオには、制作者の意図によりダウンミックス（☞84ページ）が禁止されているものがあります。ダウンミックスが禁止された曲は、チャンネル数と同じ本数のスピーカーが接続されていなければ、正常に再生できません（音声の一部が欠ける、マルチチャンネルの音声が選択できず、同時に収録されている2チャンネル音声が再生されるなど）。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。

使えないディスク

- 2.6 GB／5.2 GB DVD-RAM(12㎝)
- 3.95 GB／4.7 GB DVD-R for Authoring
- 本機以外の機器で記録し、ファイナライズ（☞84ページ）されていないDVD-R
- PAL方式で記録されたディスク（DVDオーディオの音声は再生できます。）
- リージョン番号 **「2」「ALL」以外**のDVDビデオ
- DVD-ROM ● DVD-RW ● +R ● +RW
- CD-ROM ● CDV ● CD-G ● Photo-CD
- CVD ● SVCD ● SACD ● MV-Disc
- PD など

本機で使えるカード

種 類

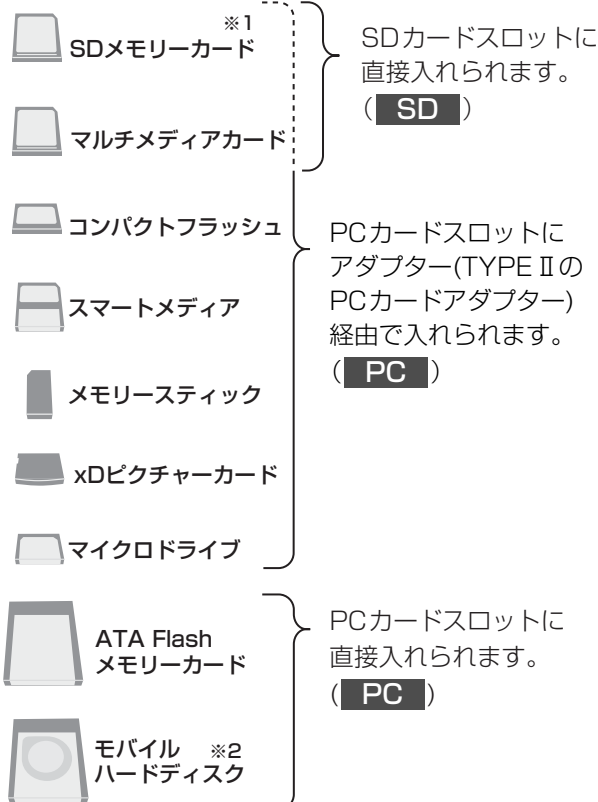
- SDメモリーカード※1
- マルチメディアカード

SDカードスロットに直接入れられます。(SD)

- コンパクトフラッシュ
- スマートメディア
- メモリースティック
- xDピクチャーカード
- マイクロドライブ

PCカードスロットにアダプター(TYPE IIのPCカードアダプター)経由で入れられます。(PC)

- ATA Flash メモリーカード
- モバイル ハードディスク※2

PCカードスロットに直接入れられます。(PC)

※1 miniSD™カードを含む。miniSD™カードは、必ず専用のminiSD™アダプターに装着してご使用ください。
※2 SDメディアストレージ（別売）で記録したもの。記録されている写真やMPEG4の再生と、他のカードやHDD、DVD-RAMへのダビング（複製）のみができます。

記録・再生できるもの

写真 デジカメの写真　**MPEG4** 携帯機器用の動画 (SDメモリーカード、マルチメディアカード、モバイルハードディスクのみ)

特 長

- デジタルカメラなどで撮った写真の再生や複製（ダビング）ができます。(☞52、70ページ)
- 写真のプリント枚数の設定（DPOF設定）ができます。(☞62ページ)

SDメモリーカード、マルチメディアカード、モバイルハードディスクのみ
- SDマルチカメラなどで撮影したMPEG4動画の再生やダビングができます。(☞54、72ページ)
- SDマルチカメラなどで撮影したMPEG2動画をHDDやDVD-RAMにダビングできます。[ダビング先では通常の番組（ビデオ）になります。](☞72ページ)

SDメモリーカード、マルチメディアカードのみ
- HDDに同時録画したMPEG4を、高速でダビングできます。(☞72ページ)
- HDDやDVD-RAMに録画済みの番組（ビデオ）を、MPEG4に変換してダビングできます。(☞72ページ)

- カードの対応フォーマット：FAT12、FAT16
- 2 GBをこえるSDカードは使用できません。
- カードは記録前に本機でフォーマットすることをおすすめします。(☞79、84ページ)
- パソコンでフォーマットすると使用できないことがあります。

各部のはたらき

リモコン

本機の電源

入力切り換え（L1、L2、L3、DV）

チャンネルや番組などを
番号で選ぶ／番号を入力する

入力を取り消す

録画や再生時の基本操作

機能メニュー／
ディスクメニューを表示する
（例：[機能選択]を押したとき）

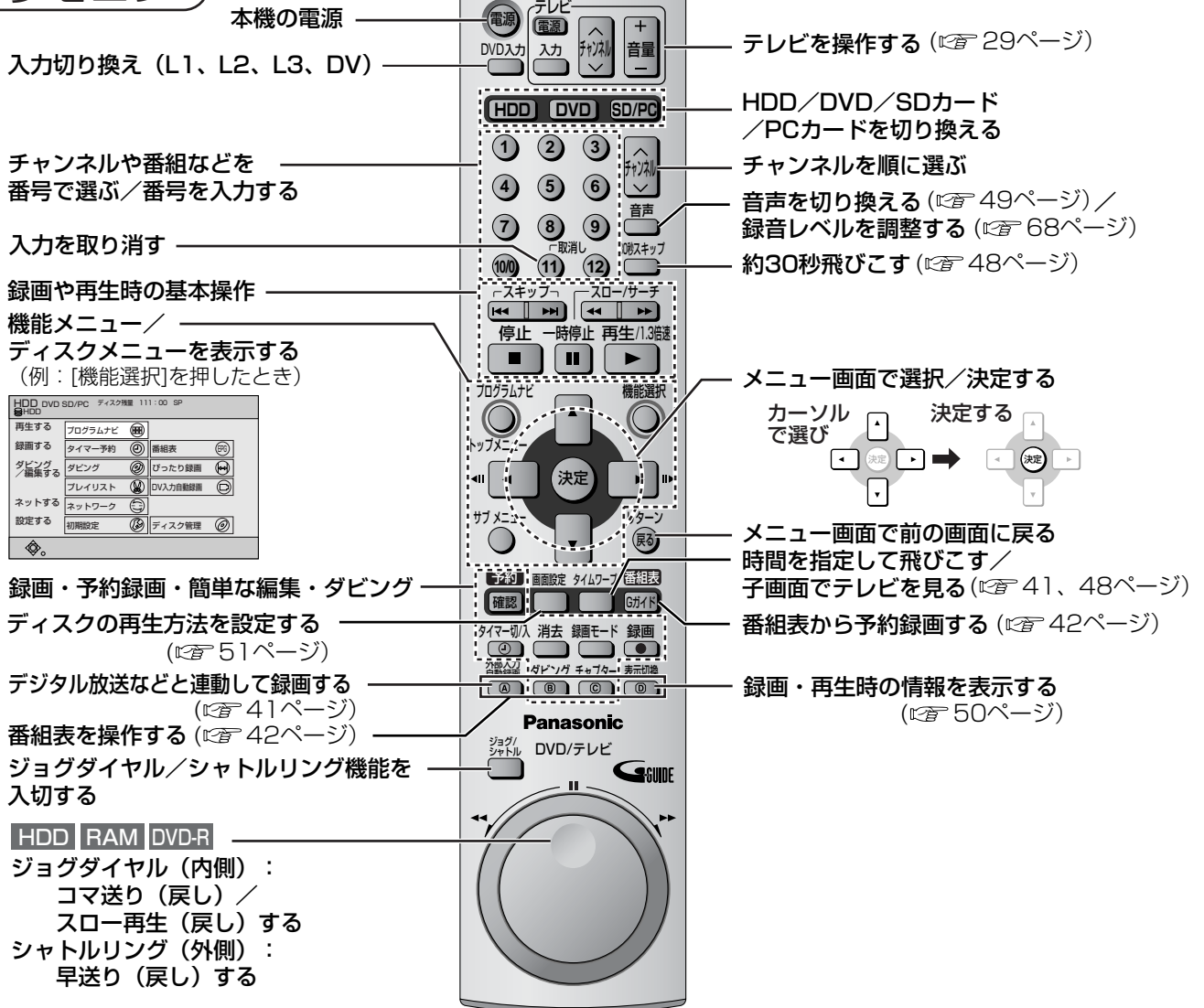
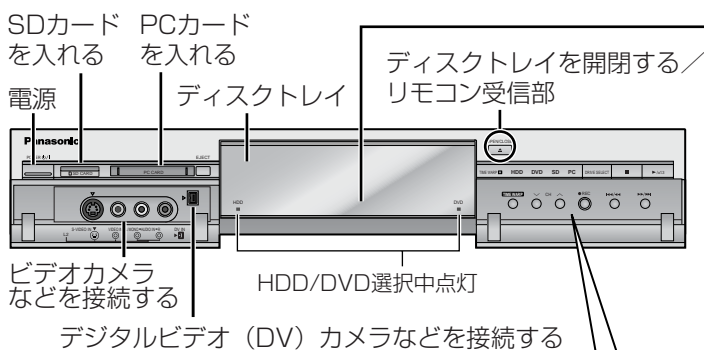
録画・予約録画・簡単な編集・ダビング

ディスクの再生方法を設定する
（☞51ページ）

デジタル放送などと連動して録画する
（☞41ページ）

番組表を操作する（☞42ページ）

ジョグダイヤル／シャトルリング機能を
入切する

ジョグダイヤル（内側）：
コマ送り（戻し）／
スロー再生（戻し）する
シャトルリング（外側）：
早送り（戻し）する

テレビを操作する（☞29ページ）

HDD／DVD／SDカード
／PCカードを切り換える

チャンネルを順に選ぶ

音声を切り換える（☞49ページ）／
録音レベルを調整する（☞68ページ）

約30秒飛びこす（☞48ページ）

メニュー画面で選択／決定する

カーソルで選び　決定する

メニュー画面で前の画面に戻る

時間を指定して飛びこす／
子画面でテレビを見る（☞41、48ページ）

番組表から予約録画する（☞42ページ）

録画・再生時の情報を表示する
（☞50ページ）

本体

※本体背面は☞12ページ

本体表示窓

HDD／カード表示

外部入力自動録画

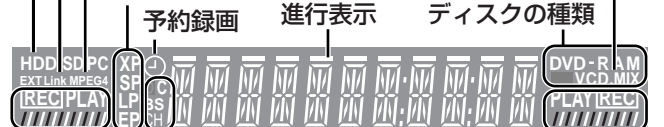
MPEG4表示
MPEG4の同時録画を設定しているとき点灯（☞82ページ「MPEG4録画モード」）

D.MIX（マルチチャンネルのDVDオーディオのみ）
点灯：ダウンミックス（☞84ページ）できるとき
消灯：ダウンミックスが禁止されているとき（☞9ページ「DVDオーディオについて」）

録画モード

予約録画

ダビング進行表示

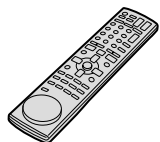
ディスクの種類

チャンネル
「表示」で設定したチャンネルが表示されます。（☞27ページ）

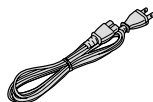
録画・再生時間など情報表示

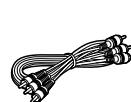
例）HDD　録画中　再生中　録画/再生中

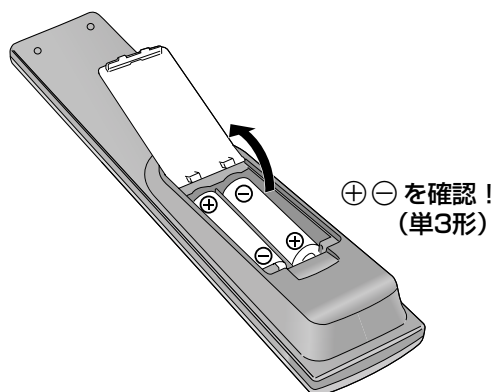
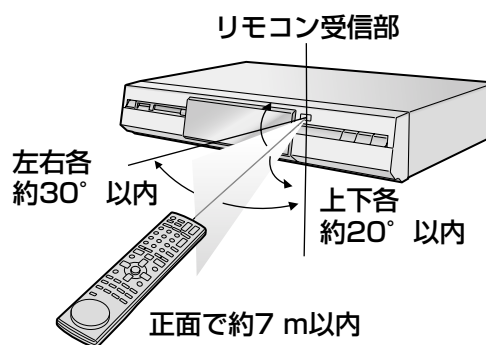
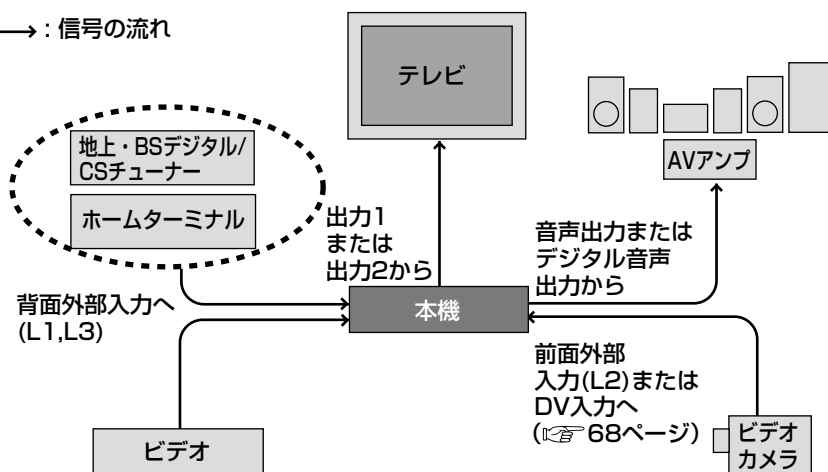
接続の前に

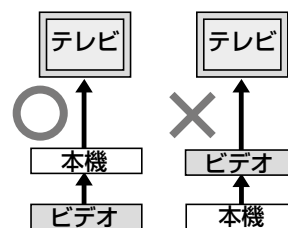
付属品をご確認ください

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

□ リモコン【EUR7632X10】

□ リモコン用乾電池（単3形：2本）

□ 電源コード（1本）【K2CA2DB00002】

□ 75Ω同軸ケーブル（1本）【VJA1125】

□ 映像・音声コード（1本）【K2KA6CA00001】

■リモコンに乾電池を入れる

■リモコンの使用範囲

本機の入出力端子と接続できる機器の例

お願い

本機とテレビの間に、ビデオやセレクターを経由させて接続しないでください。

● ビデオ内蔵テレビと接続するとき
「ビデオ側入力端子」と「テレビ側入力端子」の2つの入力端子がある場合には、テレビ側入力端子に接続してください。

■長期間使用しないときは

節電のため、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

待機時の消費電力

電源「切」時	約2.5 W※1
時刻表示点灯時	約2.8 W
時刻表示消灯時	約1.1 W※2

※1 VTRの省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す
※2 FLディマー（☞83ページ）を「オート」に設定した場合

準備 ① テレビやビデオと接続する

● 接続時は各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
● 各機器の説明書もご参照ください。
● ━━━━ は付属品、
──── は別売品を表しています。

● アンテナプラグが本機の入力端子と合わないときは、加工が必要です。販売店にご相談ください。
● VHF/UHF/BS出力が一つの端子の場合、BS・CS/UV分波器（別売）を接続し、本機の入力端子に合わせて、VHF/UHF出力からの線とBS出力からの線を接続してください。

テレビ背面

VHF/UHF入力

BS-IF入力

入力（ビデオ1など）

音声 右 左 映像

赤 白 黄

BS(アナログ)チューナー内蔵テレビの場合のみ必要

75Ω同軸ケーブル

電源コンセント AC100 V 50/60 Hz

BS同軸ケーブル

電源コード 最後に接続

映像・音声コード

BS（アナログ）デコーダーを接続するには（☞15ページ）

出力1

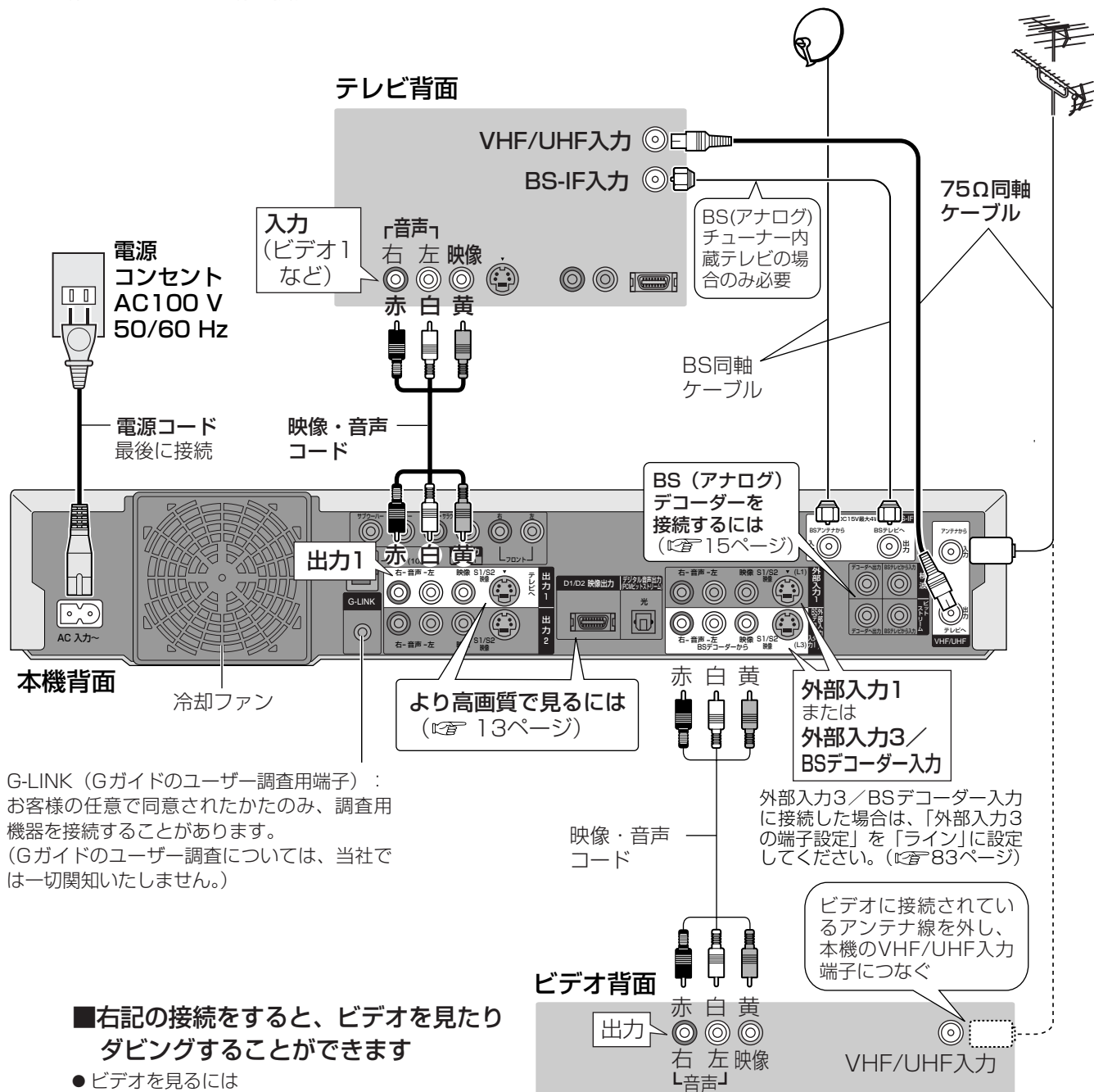
本機背面

冷却ファン

より高画質で見るには（☞ 13ページ）

赤 白 黄

外部入力1 または 外部入力3／BSデコーダー入力

外部入力3／BSデコーダー入力に接続した場合は、「外部入力3の端子設定」を「ライン」に設定してください。（☞83ページ）

G-LINK（Gガイドのユーザー調査用端子）：お客様の任意で同意されたかたのみ、調査用機器を接続することがあります。
（Gガイドのユーザー調査については、当社では一切関知いたしません。）

映像・音声コード

ビデオに接続されているアンテナ線を外し、本機のVHF/UHF入力端子につなぐ

ビデオ背面

赤 白 黄

出力

右 左 映像

音声

VHF/UHF入力

■右記の接続をすると、ビデオを見たりダビングすることができます

● ビデオを見るには
1.テレビの電源を入れ、本機を接続した入力に切り換える（ビデオ1など）
2.本機の電源を「入」にする
3.本機のリモコンの DVD入力 を押して「L1」または「L3」を選ぶ
4.ビデオを再生する

● ダビングするには（☞68ページ）

■ビデオで番組録画もする場合（☞13ページ）

■より高画質で見るには

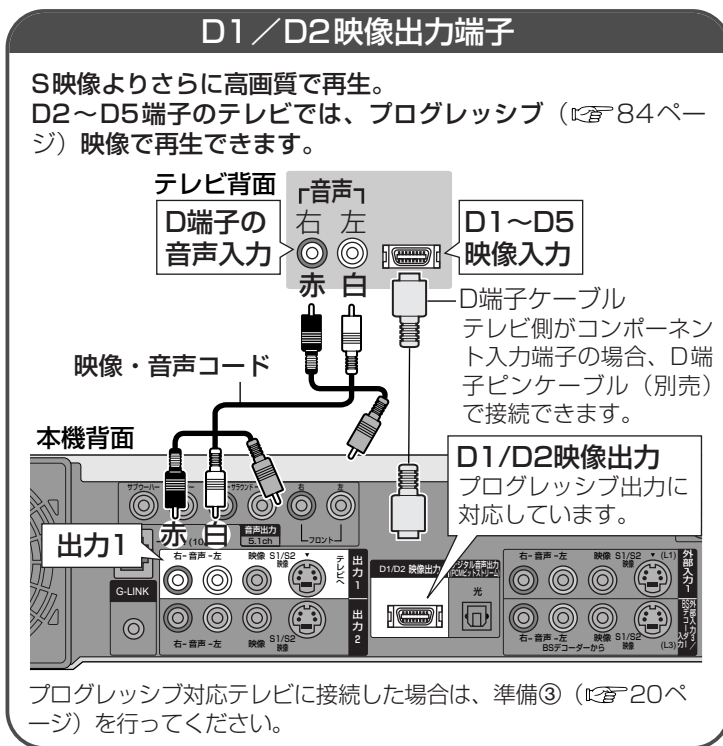
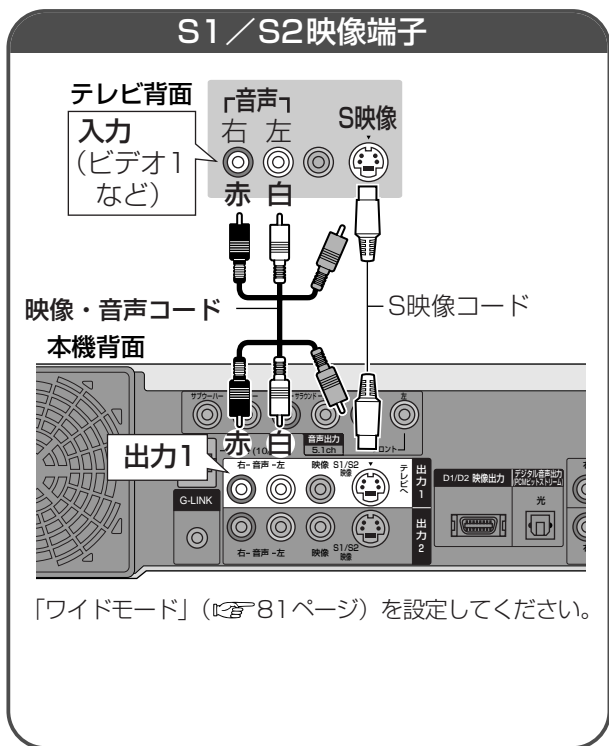
映像・音声コードの映像コード(黄)は、接続しません。

S1／S2映像端子

「ワイドモード」(☞81ページ)を設定してください。

D1／D2映像出力端子

S映像よりさらに高画質で再生。
D2～D5端子のテレビでは、プログレッシブ(☞84ページ)映像で再生できます。

プログレッシブ対応テレビに接続した場合は、準備③(☞20ページ)を行ってください。

■ビデオで番組を録画するには(アンテナ線以外の接続は12ページと同様です。)

ビデオなど、複数の機器でアンテナ線を共有するときは、分配器(別売)で個々の機器に分配すると、受信映像がきれいになります。

本機背面

分配器

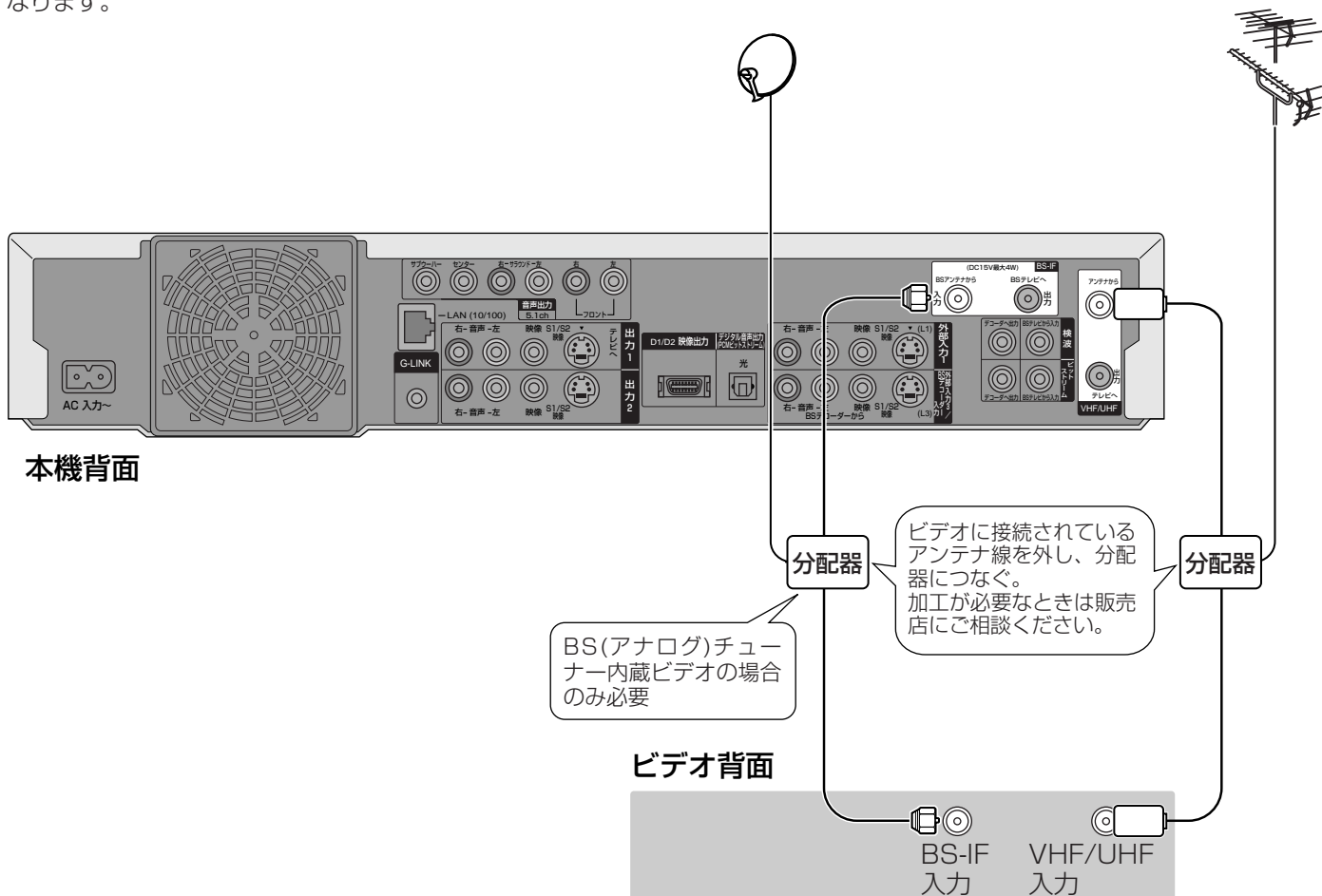
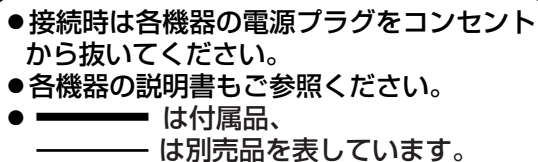
ビデオに接続されているアンテナ線を外し、分配器につなぐ。
加工が必要なときは販売店にご相談ください。

分配器

BS(アナログ)チューナー内蔵ビデオの場合のみ必要

ビデオ背面

BS-IF
入力

VHF/UHF
入力

準備 1 地上デジタル・BSデジタル・CSチューナーまたはチューナー内蔵テレビと 接続する

- 接続時は各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 各機器の説明書もご参照ください。
- ━━━ は付属品、
  ──── は別売品を表しています。

地上デジタル・BSデジタル・CS放送

デジタル放送を録画するときは、HDDまたはCPRM対応のDVD-RAMを使用してください。DVD-Rには録画できません。(☞6ページ)

- 本機のBS-IF入力・BS-IF出力は、110度CSデジタル放送には対応していません。
- 接続する機器や方法は、販売店にご相談ください。BSやCS放送を見るには、放送会社との受信契約が必要な場合があります。
- 本機は、当社製チューナーまたはチューナー内蔵テレビのIrシステム(☞85ページ)に対応しています(チューナーなどのIrシステムがDVDレコーダーに対応していることをご確認ください)。
  Irシステムの設置・設定・操作方法は、チューナーなどの説明書をご覧ください。

地上アナログ放送

地上デジタル・BSデジタル・CS放送

チューナー内蔵テレビ背面

75Ω同軸ケーブル

テレビ背面

VHF/UHF入力

チューナー背面

入力(ビデオ1など)

出力または モニター出力(テレビの場合)

音声 右 左 映像

赤 白 黄

電源コンセント AC100 V 50/60 Hz

- テレビ(またはビデオ)に接続されているアンテナ線を外し、本機のVHF/UHF入力端子につないでください。
- アンテナプラグが本機のVHF/UHF端子と合わないときは、加工が必要です。販売店にご相談ください。
- VHF/UHF/BS出力が一つの端子の場合、BS・CS/UV分波器(別売)を接続し、本機にはVHF/UHF出力からの線を接続してください。

電源コード 最後に接続

映像・音声コード

S映像コード(より高画質に)

出力1

本機背面

75Ω同軸ケーブル

より高画質で見るには(☞ 13ページ)

外部入力1
「外部入力自動録画」に対応しています。(☞41ページ「デジタル放送などと連動して録画する」)

Irシステムケーブルの設置例

Irシステムケーブル(チューナーなどに付属)

リモコン受信部

詳しくはチューナーなどの説明書をご覧ください。

■ビデオと接続するには

☞12～13ページ

■本機でBSアナログ放送を受信するには

BSアンテナからの線を分配器(別売)で分けて、本機のBS-IF入力に接続してください。

ケーブルテレビと接続する／BS（アナログ）デコーダーと接続する

- 接続時は各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 各機器の説明書もご参照ください。
- ━━━━ は付属品、
  ──── は別売品を表しています。

デジタル放送を録画するときは、HDDまたはCPRM対応のDVD-RAMを使用してください。DVD-Rには録画できません。（☞6ページ）

- ホームターミナルなどの接続については、CATV会社にご相談ください。（受信契約が必要です。）

テレビ背面

VHF/UHF入力

75Ω同軸ケーブル

ケーブルテレビ端子

ホームターミナル背面

RF入力

ケーブル入力

ケーブル出力

RF出力

入力（ビデオ1など）

音声 右 左 映像

赤 白 黄

出力

電源コンセント AC100 V 50/60 Hz

電源コード 最後に接続

映像・音声コード

ホームターミナルにRF入力、RF出力端子がないとき

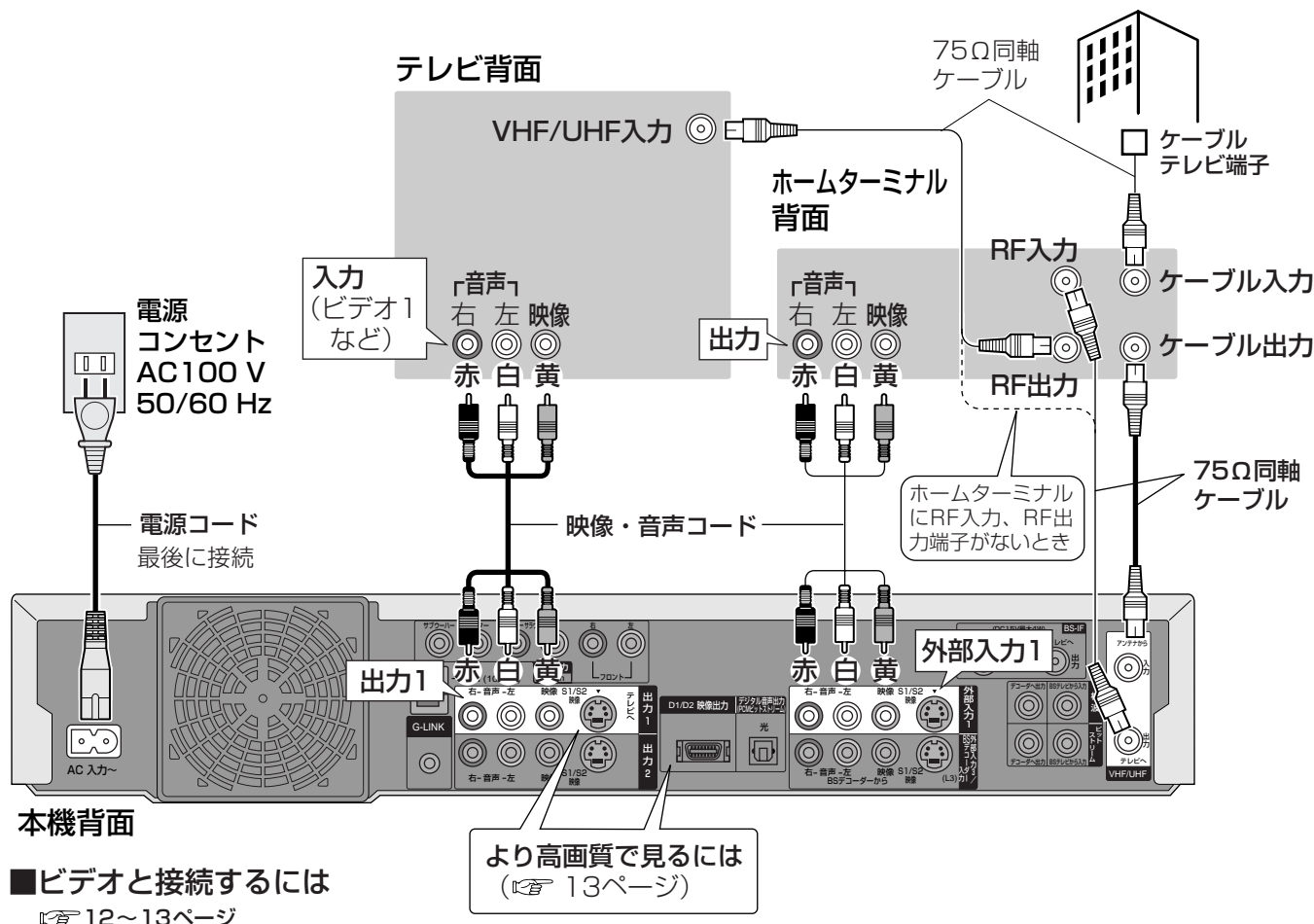
75Ω同軸ケーブル

出力1

外部入力1

本機背面

より高画質で見るには（☞ 13ページ）

■ビデオと接続するには
☞12～13ページ

■BS（アナログ）デコーダーと接続する［WOWOW（アナログ）を見るとき］

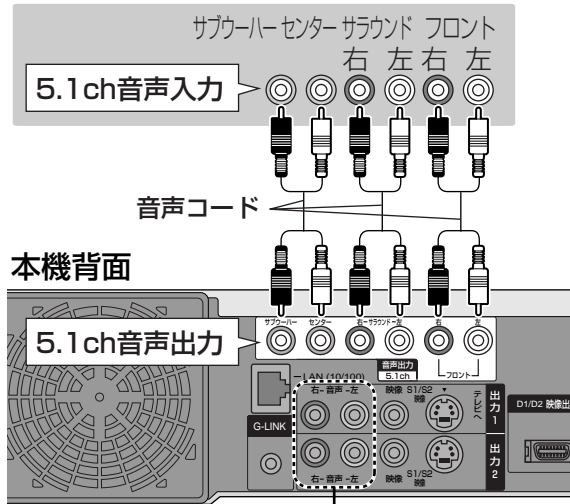
（本機とテレビやアンテナとの接続は、☞12ページ）

WOWOWを見るには、放送会社との受信契約が必要です。

準備 ① アンプと接続する／別売品のご紹介

5.1 ch音声出力またはデジタル音声出力で接続すると、DVDのマルチチャンネル音声が楽しめます。

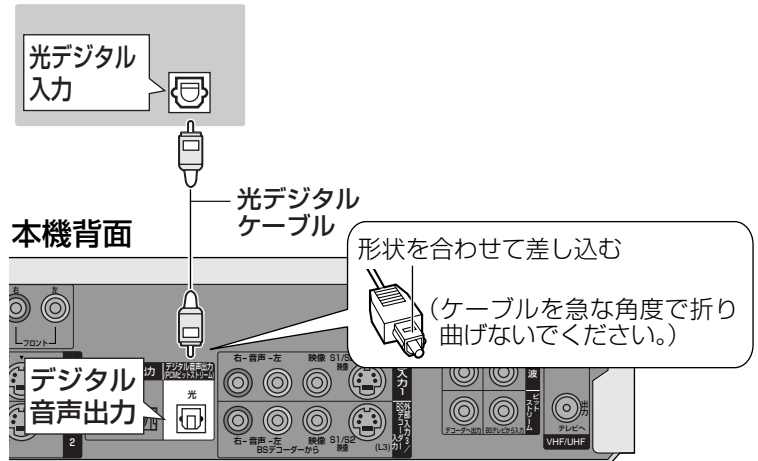
DVDオーディオとDVDビデオのマルチチャンネル音声を楽しむには、5.1 ch音声出力で接続し、準備⑧（☞31ページ）を行ってください。

アンプ背面

出力1または出力2の音声端子では、ステレオ（2チャンネル）で楽しめます。

● 音声がひずむ場合は、「アッテネーター」を「入」にしてください。（☞83ページ）

デジタル音声出力でDVDビデオのマルチチャンネル音声を楽しむには DOLBY DIGITAL または dts DIGITAL SURROUND ロゴの付いたアンプと接続し、「デジタル出力」（☞82ページ）を設定してください。

● DVDビデオに対応していないDTSデコーダーは使用できません。
● DVDオーディオの場合は2チャンネルで出力されます。

アンプ背面

別売品のご紹介（2004年9月現在）

■音声や映像を楽しむには

コード/ケーブル名	長さ	品番
音声コード	(0.5 m)	RP-CAP3G05
	(1.0 m)	RP-CAP3G10
	(1.5 m)	RP-CAP3G15
	(2.0 m)	RP-CAP3G20
	(3.0 m)	RP-CAP3G30
	(5.0 m)	RP-CAP3G50
	(10.0 m)	RP-CAP3G100
光デジタルケーブル	(1.0 m)	RP-CA2010A
	(2.0 m)	RP-CA2020A
	(3.0 m)	RP-CA2030A
映像コード	(0.5 m)	RP-CVP0G05
	(1.0 m)	RP-CVP0G10
	(1.5 m)	RP-CVP0G15
	(2.0 m)	RP-CVP0G20
	(3.0 m)	RP-CVP0G30
	(5.0 m)	RP-CVP0G50
	(10.0 m)	RP-CVP0G100
i.LINKケーブル (IEEE1394)	(1.5 m)	RP-CDE4G15A
	(3.0 m)	RP-CDE4G30A
S映像コード	(1.0 m)	RP-CVS0G10
	(2.0 m)	RP-CVS0G20
	(3.0 m)	RP-CVS0G30
	(5.0 m)	RP-CVS0G50
D端子ケーブル	(1.5 m)	RP-CVDG15A
	(3.0 m)	RP-CVDG30A
	(5.0 m)	RP-CVDG50A
D端子ピンケーブル	(1.5 m)	RP-CVCDG15
	(3.0 m)	RP-CVCDG30

■テレビ放送を楽しむには

● 75Ω同軸ケーブル：VUA7051※（1.4 m）
● BS同軸ケーブル：VW-KBS1　(2.0 m)
● 75Ωアンテナプラグ：VSQ1035※
● アンテナプラグ：VUA7050※
● BS・CS／UV分波器：TY-6S7BCSW

■ホームシアターを楽しむには

● AVコントロールアンプ：SA-XR50
● スピーカーシステム：SB-TP70
：SB-TP30
● シアターサウンドシステム：SC-HT03

■カードで楽しむには

● SDメモリーカード
:RP-SDH01GJ1A (1 GB)
:RP-SDH512N1A (512 MB)
:RP-SDH256N1A (256 MB)
:RP-SD128BL1A (128 MB)
:RP-SD064BL1A (64 MB)
:RP-SD032BL1A (32 MB)
● SDメディアストレージ
（モバイルハードディスク内蔵）：SV-PT1
● miniSD™カード
:RP-SS128BJ1K (128 MB)
:RP-SS064BJ1K (64 MB)
:RP-SS032BJ1K (32 MB)

■ディスクに録画するには

● TYPE4カートリッジDVD-RAMディスク
(9.4 GB：両面)
：LM-AD240L（1枚／3X高速記録対応）
● TYPE2カートリッジDVD-RAMディスク
(4.7 GB：片面)
：LM-AB120M（1枚／5X高速記録対応）
：LM-AB120L（1枚／3X高速記録対応）
● DVD-RAMディスク
(4.7 GB：片面、カートリッジなし)
：LM-AF120M（1枚／5X高速記録対応）
：LM-AF120L（1枚／3X高速記録対応）
● DVD-Rディスク
(4.7 GB：片面、カートリッジなし)
：LM-RF120M（1枚／8X高速記録対応）
：LM-RF120LJ（1枚／4X高速記録対応）
：LM-RF120LH（1枚／4X高速記録対応／インクジェットプリンター対応）

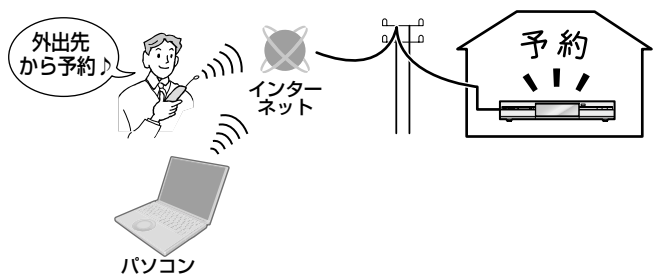
■お手入れには

● クリーニングクロス：VUA7091※
● DVD-RAM/PDディスククリーナー
：RFKZ0093※
：LF-K200DCJ1
● DVD-RAM/PDレンズクリーナー
：JZSLFK123LC1※

※ サービスルート扱い品です。お買い上げの販売店にご注文ください。

ネットワークに接続する前に

本機をネットワークに接続することで、以下の操作ができます。

● **携帯電話やパソコンから自宅にある本機を操作（ブロードバンドレシーバー機能）（☞ 18～19ページ Ⓐ）**
インターネットを介して、番組を選んで予約録画したり、カメラ付携帯電話で撮影した写真を本機に送ったり（☞ 下記 A 、一部有料）、本機を遠隔操作できます。

● **自宅にあるパソコンから本機を操作（☞ 19ページ Ⓑ）**
パソコンを使って、 HDD や RAM に録画されている番組のタイトル名を編集したり、MPEG4や写真を再生したり、本機を遠隔操作できます。

● **自宅にある本機を複数台接続して操作（☞ 19ページ Ⓒ）**
ネットワークを介して、例えば、1階にある本機の HDD に録画されている番組を2階にあるもう一台の本機で再生できます。

ホームページのご案内（2004年7月現在）

A 対応サービス
ブロードバンドレシーバー機能のご利用には、対応サービスへの加入（一部有料）が必要です。詳しくはホームページをご覧ください。
http://dimora.jp/

その他のサービス例
● 株式会社ナノ・メディア　http://www.tvnano.jp/
（以下、「TVnano」）

B サポート情報
ネットワーク機能のサポート情報は、パソコンからサポートホームページをご覧ください。
（携帯電話からはご利用いただけません。）
http://panasonic.jp/support/dvd/e500h/

ブロードバンドレシーバー機能を快適に利用するために

■個人情報の扱いについて
● 本機の機能およびサービスを提供するため、機器ID・機器パスワードおよび利用履歴情報は当社の適切なセキュリティー環境のもと、安全に保管・管理します。あらかじめご了承ください。
● 利用履歴などの情報については、個人が特定できない状態で集計し、製品やサービスの向上などに利用させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

■不正利用を防ぐために
● **機器パスワードは**
　— 他人に見られたり、教えたりしないでください。
　— 第三者が本機の設置・設定を行った場合は、必ず変更してください。
　— 修理依頼する場合は初期化し（☞ 33ページ）、再設定してください。
　— 第三者に譲渡したり廃棄する場合は、初期化してください。
● 当社では、ネットワークのセキュリティーに関する技術情報についてはお答えできません。
● 携帯電話やパソコンを紛失した場合は、第三者による不正な使用を避けるため、直ちに加入されていた通信事業者、対応サービス提供者へ連絡してください。

■対応サービスについて
● 本機の接続に必要な、インターネット接続機器(ADSLモデム、ルーターやハブなど)や、電話通信事業者およびプロバイダーとの契約・設置・接続・設定作業・通信などの費用はすべて、お客様のご負担となります。
● 本書では対応サービス提供者として、ディモーラのサービスを例として記載しています。
● 一部のサービスは有料です。また、現在無料のサービスでも、将来有料になることがあります。
● サービスは対応サービス提供者が提供します。詳しくはホームページをご覧ください。（☞ 上記 A ）
● ブロードバンドレシーバー機能のご利用には、対応サービスに加入していただく必要があります。
● 定期的なメンテナンスや、不測のトラブルで一時的にサービスを停止したり、予告ありなしに関わらずサービス内容の変更・中止や操作メニュー画面の変更をする場合があります。あらかじめご了承ください。詳しくは、ホームページ（☞ 上記 A 、 B ）でご確認ください。

■インターネットとの接続について
数年間インターネットに接続していない場合、インターネットに接続できないことがあります。

■免責事項について
● 機器登録時や会員登録時のパスワードが第三者に知られた場合、不正に利用される可能性があります。パスワードはお客様ご自身の責任で管理してください。当社では不正利用された場合の責任は負いません。
● 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。
● ブロードバンドレシーバー機能は、インターネットを介して遠隔操作を行うため、本機から離れた場所から当社に問い合わせを受けた場合、本機自体の接続や現象など、目視確認が必要な内容についての回答および対応はできません。
● ルーターのセキュリティー設定をするには、高度なネットワーク知識が必要です。セキュリティー設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。ルーターのセキュリティー設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、ルーターの設定・使用方法などに関する問い合わせには、当社ではお答えできません。

準備② ネットワークに接続する

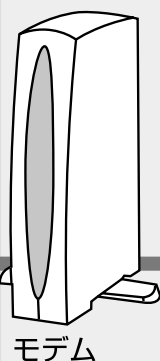
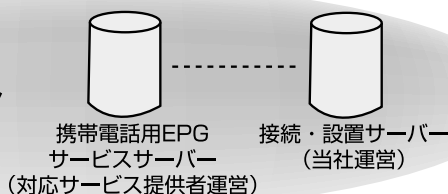
携帯電話やパソコンなどから本機を操作されないかたは、この準備は不要です。
準備③（☞ 20ページ）を行ってください。

Ⓐ携帯電話やパソコンなどから自宅にある本機を操作する（ブロードバンドレシーバー機能）

● インターネット常時接続であることを前提に説明しています。
ADSL等のインターネット常時接続環境で本機をルーターに接続すると、インターネットを介して携帯電話や外出先のパソコンから本機を遠隔操作できます。
☞ 32～33ページで設定後、74～75ページで操作できます。

パソコン※

携帯電話

NTTドコモ：503i・211i以上／FOMAのiモード対応機種
ボーダフォン：ボーダフォンライブ!のパケット対応機種
au/TU-KA：EZweb対応機種
一部対応できない機種もあります。詳しくは、ホームページ（☞17ページ A）をご覧ください。

モデム

- ブロードバンドレシーバー機能は常時接続状態となるため、従量制契約の場合は、予想外の回線使用料やプロバイダー接続料がかかる場合があります。
- インターネットへの接続の詳細は、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。
- お使いになるパソコン・ルーター・常時接続の環境・対応プロバイダーや通信状況（電波の届きにくいところやネットワークの状況）などによっては正常に動作しないことがあります。動作確認済みの環境や機器（お買い上げ時の設定でお使いの場合が前提）については、ホームページにて順次ご案内します。詳しくは、ホームページ（☞17ページ B）をご覧ください。

本機を操作できるパソコンについて

OS：Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional（以下、「Windows XP」）の日本語版がプリインストールされていること
接続に必要なインターフェース：LANポート（100BASE-TX対応推奨）
ディスプレイ：1024×768ドット以上、High color（16ビット）以上
WWWブラウザ：Internet Explorer 6.0以上
Windows Media Player：ver. 8.0以上（ver. 9.0推奨）
インターネットへの常時接続環境（ブロードバンドレシーバー機能やMPEG4再生に必要）

※インターネットを介してパソコンから操作する場合、Windows 2000 Professional、Windows Millennium Editionも使用できます。
詳しくは、ホームページ（☞ 17ページ B）をご覧ください。

- Macintosh製のパソコンには対応しておりません。
- 推奨環境を満たしていても、すべてのパソコンの動作を保証するものではありません。

Ⓑルーターと接続したパソコンから本機を操作する

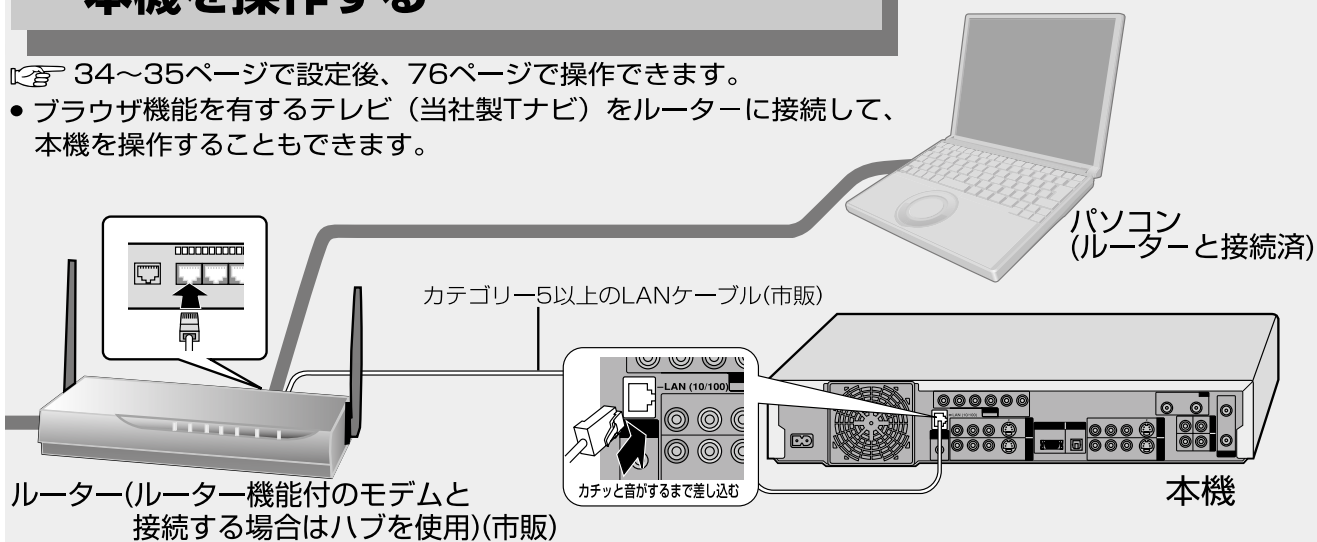
☞ 34～35ページで設定後、76ページで操作できます。

- ブラウザ機能を有するテレビ（当社製Tナビ）をルーターに接続して、本機を操作することもできます。

パソコン
(ルーターと接続済)

カテゴリー5以上のLANケーブル(市販)

本機

ルーター(ルーター機能付のモデムと接続する場合はハブを使用)(市販)

- 無線LANでネットワーク接続することもできます。詳しくは、ホームページ（☞17ページ B）をご覧ください。
- ルーターまたはハブは100BASE-TX対応のものをお使いください。
- **ルーターのDHCPサーバー機能は「有効」（IPアドレスを自動的に割り当てる設定）をおすすめします。通常は「有効」に設定されているので、変更する必要はありません。**
- ルーターなどのセキュリティー設定によっては、本機からインターネットに接続できない場合があります。ルーターのセキュリティー設定に必要な情報については、ホームページ（☞17ページ B）をご覧ください。
- ルーターの接続や設定はルーターの取扱説明書を参照してください。

Ⓒ本機を複数台接続し、一方の機器から他方の機器を操作する

例えば、自宅1階にある本機で録画した番組を2階にあるもう一台の本機で再生できます。

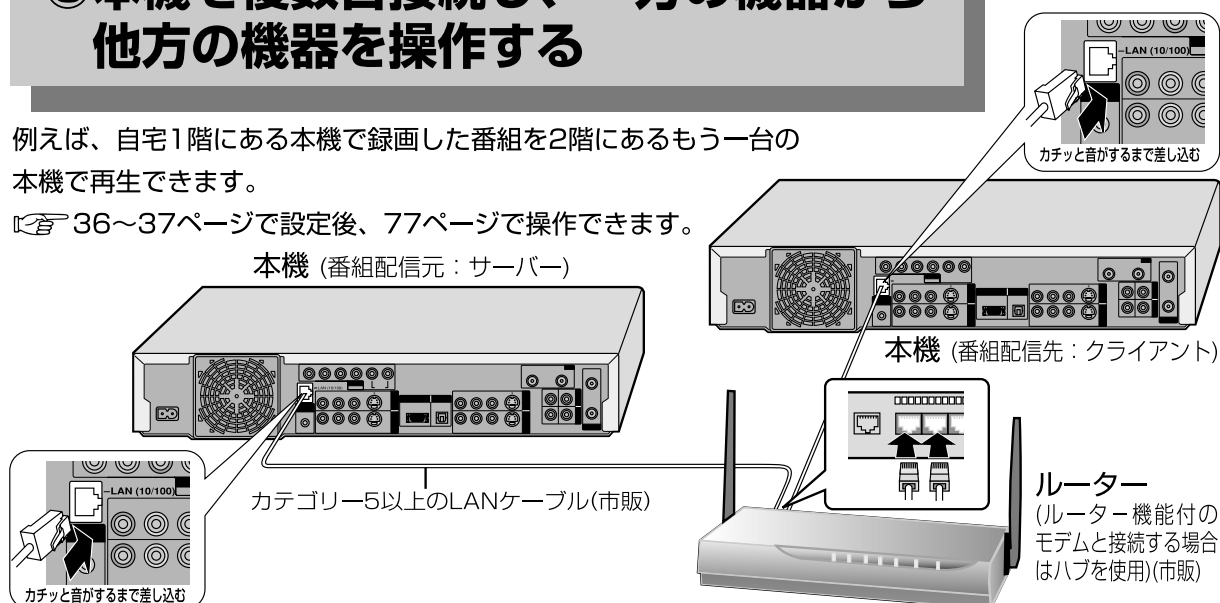
☞36～37ページで設定後、77ページで操作できます。

本機（番組配信元：サーバー）

本機（番組配信先：クライアント）

LAN (10/100)
カチッと音がするまで差し込む

カテゴリー5以上のLANケーブル(市販)

ルーター
(ルーター機能付のモデムと接続する場合はハブを使用)(市販)

準備 3 お使いのテレビタイプを設定する

ワイドテレビやプログレッシブ対応テレビ（☞13、84ページ）の場合は、テレビタイプの設定が必要です。

■設定を終了するには

➡ リターン（戻る）を数回押す

■前の画面に戻るには

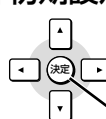
➡ リターン（戻る）を押す

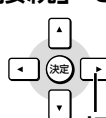
1 テレビの準備：テレビの電源を入れ、本機を接続した入力に切り換える（ビデオ1など）

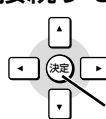
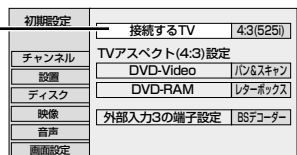
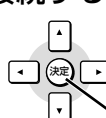
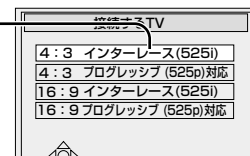
本機の準備：DVD（電源）を押して、電源を入れる

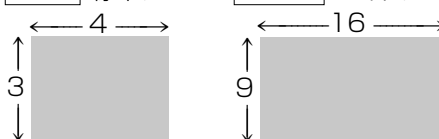
2 停止中に

機能選択

3 「初期設定」を選び

決定を押す

4 「接続」を選び

押す

5 「接続するTV」を選び

決定を押す

6 接続するテレビタイプを選び

決定を押す

画面サイズは…

4：3 標準テレビ　16：9 ワイドテレビ

プログレッシブには…

インターレース 対応していない

プログレッシブ 対応している

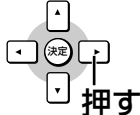
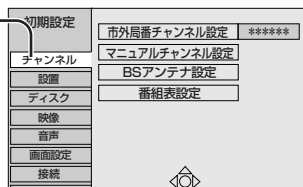
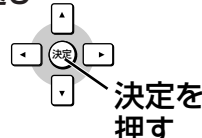
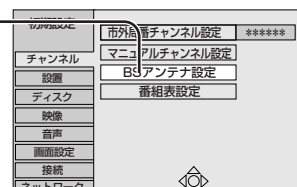
著作権など

- ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。
この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。また、その使用はマクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されます。この製品を分解したり、改造することも禁じられています。
- Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 電子番組表の表示機能にGガイドシステムを採用していますが、当社がGガイドシステムの電子番組表サービスを保証するものではありません。
- 天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。当社は電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 「DTS」および「DTS Digital Surround」はDTS社の登録商標です。

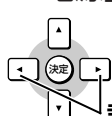
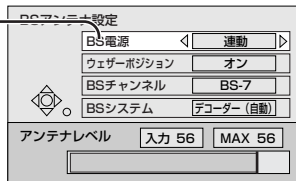
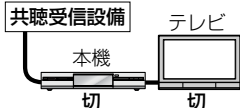
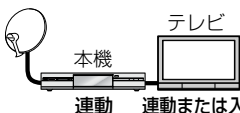
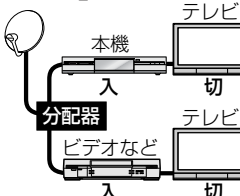
準備 4 BSアンテナを設定する

BSアンテナを作動させるためには、接続に合わせた設定が必要です。BS（アナログ）放送を受信していない場合は、この設定は不要です。

20ページ、手順3の後

4 「チャンネル」を選び

押す

「BSアンテナ設定」を選び

決定を押す

5 「BS電源」を選び

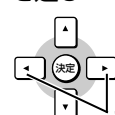
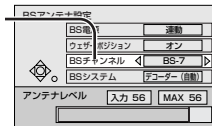
設定する

リターン 戻る

● **共聴受信(マンションなど)の場合➡「切」**
共聴受信設備で電源が供給されているため、本機からは電源を供給しません。

● **BSアンテナを本機に直接接続している場合➡「連動」**
本機でBSチャンネルを選んだときや、テレビから電源が供給されている場合のみ、本機から電源を供給します。

● **分配器などで電波を分けている場合➡「入」**
常に、本機から電源を供給します。

アンテナレベルを確認してください

● レベルは“40”以上をめやすにし、最も高い値(MAX)に近付けるようにアンテナの向きを調節してください。

● レベルが“0”のときはBSアンテナの接続を確認してください。

■別のチャンネルのアンテナレベルを確認するには

「BSチャンネル」を選び

チャンネルを変更する

その他の設定について　操作手順は手順5と同様です。

● **ウェザーポジション**
受信状態に応じて画面上の細かいノイズをおさえます。

● **BSシステム**
通常は「デコーダー（自動）」にしてください。
独立音声※の放送（有料）を楽しむ場合は、「デコーダー（入）」に設定し、デコーダー側で音声を切り換えてください。
※BS放送の音声には、テレビ音声と独立音声の2つからなるAモードと、音楽番組などで使われる高音質のテレビ音声のみのBモード（受信時、画面に“B”と表示）があります。独立音声放送は、Aモードを使った音声のみの放送です。

準備⑤ 受信チャンネルを設定する

購入直後、まずチャンネル設定を!!

設定後、予約録画するのに便利な番組表（☞23ページ）を受信できます。

引越しなどで、市外局番が変わったときも、設定し直してください。

■設定を終了するには

➡ リターン［戻る］ を数回押す

■前の画面に戻るには

➡ リターン［戻る］ を押す

チャンネルを設定する 市外局番チャンネル設定

1 **テレビの準備：**

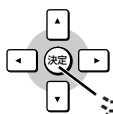
テレビの電源を入れ、本機を接続した入力に切り換える（ビデオ1など）

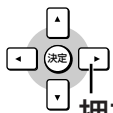
本機の準備：

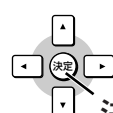
DVD ［電源］ を押して、電源を入れる

2 停止中に

機能選択

3 「初期設定」を選び

決定を押す

4 「チャンネル」を選び

押す

5 「市外局番チャンネル設定」を選び

決定を押す

6 お住まいの地域の市外局番（☞24ページ）を入力する

● 市外局番が表にない場合は、普段ご覧になる放送局が最も多く含まれる「市外局番」を入力してください。

決定を押す

間違えたときに押す

自動的にお住まいの地域で受信できるチャンネルを探します。

受信終了後

「Gガイド地域」と「ホスト局」がお住まいの地域に合っているか確認する（☞26ページ）

● 正しくない場合は ☞ 28ページ

市外局番チャンネル設定

オートサーチを終了しました。

番組表設定として

Gガイド地域：大阪

ホスト局　：毎日放送

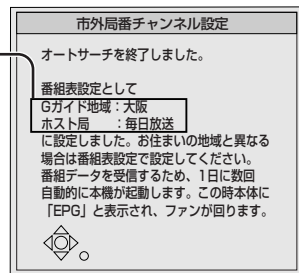
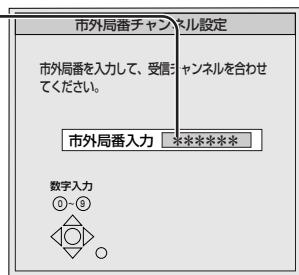
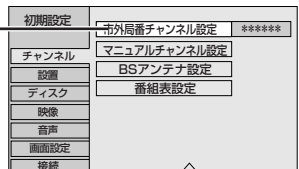
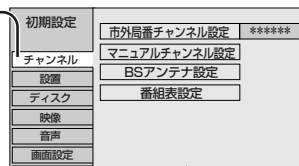
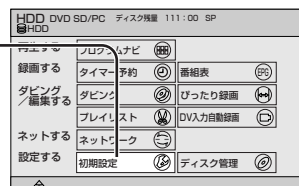
に設定しました。お住まいの地域と異なる場合は番組表設定で設定してください。

番組データを受信するため、1日に数回自動的に本機が起動します。この時本体に「EPG」と表示され、ファンが回ります。

リターン［戻る］ を数回押して、設定終了後

[∧チャンネル∨]で正しく受信できるか確認する

● 正しくない場合は ☞ 27ページ

確認後、手順7（☞ 23ページ）へ

番組表を受信する

チャンネル設定後、番組表受信を！！

本機はアナログ放送の番組表[テレビ番組ガイド（EPG）]を表示できます。

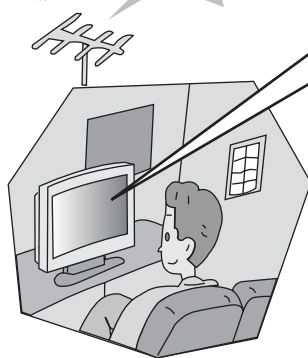
番組表データ送信時刻　（2004年6月現在）

ホスト局	データ送信時刻
HBCテレビ	0:30, 7:05, 11:05, 15:05, 17:05
秋田テレビ、東北放送、中国放送、大分放送	0:30, 5:05, 11:05, 14:35, 17:05
新潟放送	0:30, 5:05, 11:05, 14:35, 17:35
TBSテレビ	0:30, 5:05, 11:05, 14:30, 18:30
CBCテレビ	0:30, 5:35, 11:05, 14:35, 17:00
毎日放送	1:45, 6:05, 11:05, 14:35, 17:35
ABCテレビ	0:45, 5:45, 10:45, 14:45, 18:45
山陽放送	0:30, 5:05, 11:05, 14:35, 17:00
RKB毎日放送	0:30, 6:05, 11:05, 14:35, 17:00
その他	0:30, 6:05, 11:05, 14:35, 17:05

- 送信時刻や回数は変更されることがあります。最新の送信時刻については、(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドのホームページをご覧ください。
  http://www.ipg.co.jp/

放送局（ホスト局）

一日数回
データ送信

受信

最大8日分表示

選んで簡単!!
予約録画（☞ 42ページ）

番組表を受信する

22ページ、手順1～6の後

7 データ送信時刻（☞ 上記）の10分以上前に本機の電源を切る

EPG 11:05

受信完了（数十分）後、消灯

- “EPG”表示中に電源を入れた場合は、データを受信できません。
- 番組表を受信後は、データ送信時刻に電源が「切」であれば、自動的に新しいデータを受信し、番組表の内容を更新します。（“EPG”表示中に電源を入れたり、本機を使用中などでデータを受信しなかった場合は、それまでの内容が残ります。）

- 本機を設置した時間帯によっては、番組表を表示できるまでに1日程度かかる場合があります。
- 番組表に放送内容が表示される放送局は、地域ごとに決められています。設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できる場合でも、番組表に放送内容は表示されません。「Gガイド地域・ホスト局一覧」（☞ 26ページ）でご確認ください。

準備 5

市外局番チャンネル一覧

県名	都市名	市外局番	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル														
			1			2			3			4			5		
			放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH
北海道	札幌	011	HBCテレビ	1	1				NHK総合札幌	3	3	TV北海道	17	17	STVテレビ	5	5
	旭川	0166				NHK教育札幌	2	2				TV北海道	33	33			
	北見	0157				NHK教育札幌	2	2									
	帯広	0155	HTBテレビ	34	34							NHK総合札幌	4	4			
	釧路/室蘭	0154/0143				NHK教育札幌	2	2				TV北海道	29	29			
	函館	0138	TV北海道	21	21	UHBテレビ	27	27	HTBテレビ	35	35	NHK総合札幌	4	4			
青森	青森	017	青森放送	1	1				NHK総合青森	3	3				NHK教育青森	5	5
	八戸	0178										青森朝日放送	31	31			
岩手	盛岡	019	東北放送	1	1	めんこいテレビ	33	33	テレビ岩手	35	35	NHK総合盛岡	4	4	IATテレビ	31	31
宮城	仙台	022	東北放送	1	1				NHK総合仙台	3	3				NHK教育仙台	5	5
秋田	秋田	018				NHK教育秋田	2	2							秋田朝日放送	31	31
	大館	0186	青森放送	1	1							NHK総合秋田	4	4	秋田朝日放送	59	59
山形	山形	023										NHK教育山形	4	4	さくらんぼ	30	30
	鶴岡	0235	山形放送	1	1				NHK総合山形	3	3				さくらんぼ	24	24
福島	福島	024	東北放送	1	1	NHK教育福島	2	2				テレビユー福島	31	31			
	会津若松	0242	NHK総合福島	1	1				NHK教育福島	3	3	テレビユー福島	47	47			
	いわき	0246				テレビユー福島	32	32				NHK総合福島	4	4			
茨城	水戸	029	NHK総合東京	44	1	MXテレビ	14	14	NHK教育東京	46	3	日本テレビ	42	4	放送大学	16	16
栃木	宇都宮	028	NHK総合東京	29	1	MXテレビ	14	14	NHK教育東京	27	3	日本テレビ	25	4	とちぎテレビ	31	31
群馬	前橋	027	NHK総合東京	52	1	MXテレビ	14	14	NHK教育東京	50	3	日本テレビ	54	4	群馬テレビ	48	48
埼玉	さいたま	048	NHK総合東京	1	1	MXテレビ	14	14	NHK教育東京	3	3	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16
千葉	千葉	043	NHK総合東京	1	1	MXテレビ	14	14	NHK教育東京	3	3	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16
東京	東京	03	NHK総合東京	1	1	MXテレビ	14	14	NHK教育東京	3	3	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16
神奈川	横浜	045	NHK総合東京	1	1	MXテレビ	14	14	NHK教育東京	3	3	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16
新潟	新潟	025							新潟テレビ21	21	21	テレビ新潟	29	29	新潟放送	5	5
富山	富山	0764	北日本放送	1	1	MROテレビ	6	6	NHK総合富山	3	3	石川テレビ	37	37			
石川	金沢	076	北日本放送	1	1				富山テレビ	34	34	NHK総合金沢	4	4			
福井	福井	0776							NHK教育福井	3	3						
山梨	甲府	055	NHK総合甲府	1	1				NHK教育甲府	3	3	日本テレビ	4	4	山梨放送	5	5
長野	長野	026				NHK総合長野	2	2				長野朝日放送	20	20			
	飯田	0265	長野朝日放送	44	44				NHK教育長野	3	3	NHK総合長野	4	4			
岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1	1				NHK総合名古屋	39	3				CBCテレビ	5	5
静岡	静岡	054				NHK教育静岡	2	2				静岡第一テレビ	31	31			
	浜松	053	東海テレビ	1	1	静岡第一テレビ	30	30				NHK総合静岡	4	4	CBCテレビ	5	5
愛知	名古屋	052	東海テレビ	1	1				NHK総合名古屋	3	3				CBCテレビ	5	5
三重	津	059	東海テレビ	1	1	テレビ愛知	25	25	NHK総合名古屋	31	3	毎日放送	4	4	CBCテレビ	5	5
滋賀	大津	077				NHK総合大阪	28	28				毎日放送	36	4			
京都	京都	075				NHK総合大阪	32	2	テレビ大阪	19	19	毎日放送	4	4			
大阪	大阪	06				NHK総合大阪	2	2	テレビ大阪	19	19	毎日放送	4	4			
兵庫	神戸	078				NHK総合大阪	28	2	サンテレビ	36	36	毎日放送	18	4	テレビ大阪	19	19
奈良	奈良	0742				NHK総合大阪	2	2	テレビ大阪	19	19	毎日放送	4	4	NHK総合大阪	51	51
和歌山	和歌山	073				NHK総合大阪	32	2				毎日放送	42	4	テレビ和歌山	30	30
鳥取	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1				NHK総合鳥取	3	3	NHK教育鳥取	4	4			
島根	松江	0852	日本海テレビ	30	30												
	浜田	0855				NHK総合松江	2	2	日本海テレビ	54	54				山陰放送	5	5
岡山	岡山	086	OHKテレビ	35	35	テレビせとうち	23	23	NHK教育岡山	3	3				NHK総合岡山	5	5
広島	広島	082	テレビ新広島	31	31				NHK総合広島	3	3	中国放送	4	4			
	福山	084	テレビ新広島	54	54				NHK教育広島	3	3				NHK総合広島	5	5
山口	山口	083	NHK教育山口	1	1	KBCテレビ	2	2	TVQ九州放送	23	23	山口朝日放送	28	28	大分放送	5	5
徳島	徳島	088	四国放送	1	1	テレビ大阪	19	19	NHK総合徳島	3	3	毎日放送	4	4	テレビ和歌山	55	55
香川	高松	087	テレビせとうち	19	19				NHK教育高松	39	39	毎日放送	4	4	NHK総合高松	37	37
愛媛	松山	089	テレビせとうち	23	23	NHK教育松山	2	2	広島テレビ	12	12	広島ホーム	35	35	テレビ新広島	31	31
	新居浜	0897	テレビせとうち	23	23	NHK総合松山	2	2	広島テレビ	12	12	NHK教育松山	4	4	テレビ新広島	31	31
高知	高知	0888										NHK総合高知	4	4			
福岡	福岡	092	KBCテレビ	1	1	サガテレビ	36	36	NHK総合福岡	3	3	RKB毎日放送	4	4	TVQ九州放送	19	19
	北九州	093				KBCテレビ	2	2	FBSテレビ	35	35	サガテレビ	36	36	TVQ九州放送	23	23
佐賀	佐賀	0952	KBCテレビ	57	57	NHK教育佐賀	40	40	FBSテレビ	52	52	サガテレビ	36	36	TVQ九州放送	14	14
長崎	長崎	095	NHK教育長崎	1	1	KBCテレビ	57	57	NHK総合長崎	3	3	RKB毎日放送	4	4	長崎放送	5	5
熊本	熊本	096	KBCテレビ	1	1	NHK教育熊本	2	2	熊本朝日放送	16	16	KKTテレビ	22	22	長崎放送	5	5
大分	大分	097	KBCテレビ	1	1				NHK総合大分	3	3	RKB毎日放送	4	4	大分放送	5	5
宮崎	宮崎	0985	南日本放送	1	1				テレビ宮崎	35	35						
	延岡	0982				NHK教育宮崎	2	2				NHK総合宮崎	4	4			
鹿児島	鹿児島	099	南日本放送	1	1	テレビ熊本	34	34	NHK総合鹿児島	3	3	テレビ宮崎	35	35	NHK教育鹿児島	5	5
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	テレビ熊本	34	34				鹿児島放送	23	23			
沖縄	那覇	098	琉球朝日放送	28	28	NHK総合沖縄	2	2									

お知らせ

- **市外局番が表にない場合は、普段ご覧になる放送局が最も多く含まれる「市外局番」を入力してください。**
- ホームターミナルをお使いの場合は、CATV会社にご相談ください。
- 市外局番「000000」で、チャンネル設定はお買い上げ時の状態になります。
- 白抜き文字の放送局はホスト局（番組表データの送信局）です。これらの放送局がいずれも受信できない地域では、番組表（テレビ番組ガイド）は使用できません。

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル

6			7			8			9			10			11			12		
放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH
						UHBテレビ	27	27				HTBテレビ	35	35				NHK教育札幌	12	12
			STVテレビ	7	7	UHBテレビ	37	37	NHK総合札幌	9	9	HTBテレビ	39	39	HBCテレビ	11	11			
			STVテレビ	7	7	UHBテレビ	59	59	NHK総合札幌	9	9	HTBテレビ	61	61	HBCテレビ	53	53			
HBCテレビ	6	6				UHBテレビ	32	32				STVテレビ	10	10				NHK教育札幌	12	12
			STVテレビ	7	7	UHBテレビ	41	41	NHK総合札幌	9	9	HTBテレビ	39	39	HBCテレビ	11	11			
HBCテレビ	6	6										NHK教育札幌	10	10				STVテレビ	12	12
						UHBテレビ	27	27				青森朝日放送	34	34	HTBテレビ	35	35	青森テレビ	38	38
			NHK教育青森	7	7				NHK総合青森	9	9				青森放送	11	11	青森テレビ	33	33
IBCテレビ	6	6	ミヤギテレビ	34	34	NHK教育盛岡	8	8				東日本放送	32	32				仙台放送	12	12
			東日本放送	32	32				ミヤギテレビ	34	34							仙台放送	12	12
									NHK総合秋田	9	9				秋田放送	11	11	秋田テレビ	37	37
秋田放送	6	6				NHK教育秋田	8	8										秋田テレビ	57	57
テレビユー山形	36	36				NHK総合山形	8	8				山形放送	10	10				山形テレビ	38	38
NHK教育山形	6	6				テレビユー山形	22	22										山形テレビ	39	39
福島中央テレビ	33	33	東日本放送	32	32	ミヤギテレビ	34	34	NHK総合福島	9	9	福島放送	35	35	福島テレビ	11	11	仙台放送	12	12
福島テレビ	6	6	東日本放送	32	32	福島中央テレビ	37	37	ミヤギテレビ	34	34	福島放送	41	41				仙台放送	12	12
福島中央テレビ	34	34				福島テレビ	8	8				NHK教育福島	10	10				福島放送	36	36
TBSテレビ	40	6				フジテレビ	38	8	千葉テレビ	39	46	テレビ朝日	36	10				テレビ東京	32	12
TBSテレビ	23	6				フジテレビ	21	8				テレビ朝日	19	10				テレビ東京	17	12
TBSテレビ	56	6	放送大学	40	16	フジテレビ	58	8	テレビ埼玉	38	38	テレビ朝日	60	10				テレビ東京	62	12
TBSテレビ	6	6	テレビ埼玉	38	38	フジテレビ	8	8	千葉テレビ	46	46	テレビ朝日	10	10	群馬テレビ	48	48	テレビ東京	12	12
TBSテレビ	6	6	TVKテレビ	42	42	フジテレビ	8	8	千葉テレビ	46	46	テレビ朝日	10	10	テレビ埼玉	38	38	テレビ東京	12	12
TBSテレビ	6	6	TVKテレビ	42	42	フジテレビ	8	8	千葉テレビ	46	46	テレビ朝日	10	10	テレビ埼玉	38	38	テレビ東京	12	12
TBSテレビ	6	6	TVKテレビ	42	42	フジテレビ	8	8				テレビ朝日	10	10				テレビ東京	12	12
						NHK総合新潟	8	8				新潟総合テレビ	35	35				NHK教育新潟	12	12
チューリップ	32	32										NHK教育富山	10	10				富山テレビ	34	34
MROテレビ	6	6	北陸朝日放送	25	25	NHK教育金沢	8	8				テレビ金沢	33	33				石川テレビ	37	37
MROテレビ	6	6							NHK総合福井	9	9				福井放送	11	11	福井テレビ	39	39
テレビ山梨	37	37	TBSテレビ	6	6	フジテレビ	8	8				テレビ朝日	10	10				テレビ東京	12	12
テレビ信州	30	30							NHK教育長野	9	9	長野放送	38	38	信越放送	11	11			
信越放送	6	6				テレビ信州	42	42				長野放送	40	40						
テレビ愛知	25	25	岐阜テレビ	37	37	三重テレビ	33	33	NHK教育名古屋	9	9				メ～テレ	11	11	中京テレビ	35	35
静岡朝日テレビ	33	33							NHK総合静岡	9	9				SBSテレビ	11	11	テレビ静岡	35	35
SBSテレビ	6	6	テレビ愛知	25	25	NHK教育静岡	8	8				静岡朝日テレビ	28	28				テレビ静岡	34	34
岐阜テレビ	37	37	中京テレビ	35	35	三重テレビ	33	33	NHK教育名古屋	9	9				メ～テレ	11	11	テレビ愛知	25	25
ABCテレビ	6	6	三重テレビ	33	33	関西テレビ	8	8	NHK教育名古屋	9	9	読売テレビ	10	10	メ～テレ	11	11	中京テレビ	35	35
ABCテレビ	38	6	京都テレビ	34	34	関西テレビ	40	8	びわ湖放送	30	30	読売テレビ	42	10				NHK教育大阪	46	46
ABCテレビ	6	6	京都テレビ	34	34	関西テレビ	8	8	サンテレビ	36	36	読売テレビ	10	10				NHK教育大阪	12	12
ABCテレビ	6	6	京都テレビ	34	34	関西テレビ	8	8	サンテレビ	36	36	読売テレビ	10	10				NHK教育大阪	12	12
ABCテレビ	20	6				関西テレビ	22	8				読売テレビ	24	10				NHK教育大阪	26	12
ABCテレビ	6	6	京都テレビ	34	34	関西テレビ	8	8	サンテレビ	36	36	読売テレビ	10	10	奈良テレビ	55	55	NHK教育大阪	12	12
ABCテレビ	44	6				関西テレビ	46	8				読売テレビ	48	10				NHK教育大阪	26	12
												山陰放送	22	22				山陰中央テレビ	24	24
NHK総合松江	6	6				山陰中央テレビ	34	34				山陰放送	10	10				NHK教育松江	12	12
						山陰中央テレビ	58	58	NHK教育松江	9	9									
			瀬戸内海放送	25	25				西日本放送	9	9				山陽放送	11	11			
			NHK教育広島	7	7				広島ホーム	35	35							広島テレビ	12	12
			中国放送	7	7				広島ホーム	57	57				広島テレビ	11	11			
			テレビ山口	38	38	RKB毎日放送	8	8	NHK総合山口	9	9	テレビ西日本	10	10	山口放送	11	11	FBSテレビ	35	35
ABCテレビ	6	6	サンテレビ	36	36	関西テレビ	8	8				読売テレビ	10	10				NHK教育徳島	38	12
ABCテレビ	6	6	瀬戸内海放送	33	33	関西テレビ	8	8	西日本放送	9	9	読売テレビ	10	10	山陽放送	29	29	OHKテレビ	31	31
NHK総合松山	6	6	愛媛朝日テレビ	25	25	あいテレビ	29	29	西日本放送	9	9	南海放送	10	10	山陽放送	11	11	愛媛放送	37	37
南海放送	6	6	瀬戸内海放送	33	33	あいテレビ	27	27	西日本放送	9	9	愛媛朝日テレビ	14	14	山陽放送	11	11	愛媛放送	36	36
NHK教育高知	6	6				高知放送	8	8				テレビ高知	38	38	高知さんさん	40	40			
NHK教育福岡	6	6							テレビ西日本	9	9				RKKテレビ	11	11	FBSテレビ	37	37
NHK総合福岡	6	6				RKB毎日放送	8	8				テレビ西日本	10	10	RKKテレビ	11	11	NHK教育福岡	12	12
テレビ熊本	34	34	長崎放送	5	5	RKB毎日放送	48	48	NHK総合佐賀	38	38	テレビ西日本	60	60	RKKテレビ	11	11	テレビ長崎	37	37
テレビ熊本	34	34	長崎国際テレビ	25	25	テレビ西日本	9	9	長崎文化放送	27	27	RKKテレビ	11	11	テレビ長崎	37	37	KKTテレビ	22	22
テレビ熊本	34	34	テレビ長崎	37	37	サガテレビ	36	36	NHK総合熊本	9	9	TVQ九州放送	19	19	RKKテレビ	11	11	RKB毎日放送	4	4
南海放送	10	10	テレビ大分	36	36	FBSテレビ	37	37	大分朝日放送	24	24	TVQ九州放送	19	19	テレビ西日本	9	9	NHK教育大分	12	12
			鹿児島放送	32	32	NHK総合宮崎	8	8	鹿児島テレビ	38	38	宮崎放送	10	10				NHK教育宮崎	12	12
宮崎放送	6	6				テレビ宮崎	39	39												
宮崎放送	10	10	鹿児島放送	32	32	KKTテレビ	22	22	鹿児島テレビ	38	38	熊本朝日放送	16	16	鹿児島読売	30	30			
鹿児島テレビ	35	35	KKTテレビ	22	22	NHK総合鹿児島	8	8	熊本朝日放送	16	16	南日本放送	10	10	RKKテレビ	11	11	NHK教育鹿児島	12	12
						沖縄テレビ	8	8				琉球放送	10	10				NHK教育沖縄	12	12

準備 5

Gガイド地域・ホスト局一覧

表の見方

Gガイド地域	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	― お住まいの地域
対応放送局	**HBCテレビ**	― ホスト局（番組表データの送信局）
	NHK総合札幌	設定したGガイド地域で番組表に放送内容が表示される放送局
	STVテレビ	
	UHBテレビ	
	HTBテレビ	
	TV北海道	
	NHK教育札幌	

- ホスト局がいずれも受信できない地域では、番組表は使用できません。
- ホスト局を変更したり、同一ホスト局以外の地域にGガイド地域を変更すると、それまでの番組表データは消え、次のデータを受信するまで表示されません。

（2004年6月現在）

Gガイド地域	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	帯広、網走、北見	青森、八戸、むつ	盛岡、釜石、二戸	仙台、石巻、気仙沼	秋田、大館、大曲	山形、鶴岡、米沢	福島、いわき、会津若松	水戸、日立
対応放送局	**HBCテレビ**	UHBテレビ	青森放送	NHK総合盛岡	**東北放送**	NHK教育秋田	NHK教育山形	NHK教育福島	NHK総合東京
	NHK総合札幌	NHK総合札幌	NHK総合青森	**IBCテレビ**	NHK総合仙台	秋田朝日放送	**テレビユー山形**	**テレビユー福島**	NHK教育東京
	STVテレビ	**HBCテレビ**	青森朝日放送	NHK教育盛岡	NHK教育仙台	NHK総合秋田	NHK総合山形	福島中央テレビ	日本テレビ
	UHBテレビ	HTBテレビ	NHK教育青森	テレビ岩手	東日本放送	秋田放送	山形放送	NHK総合福島	**TBSテレビ**
	HTBテレビ	STVテレビ	**青森テレビ**	IATテレビ	ミヤギテレビ	**秋田テレビ**	さくらんぼ	福島放送	フジテレビ
	TV北海道	NHK教育札幌		めんこいテレビ	仙台放送		山形テレビ	福島テレビ	テレビ朝日
	NHK教育札幌								テレビ東京
									MXテレビ
									千葉テレビ

Gガイド地域	宇都宮、矢板	前橋、桐生	さいたま	熊谷、秩父	千葉	銚子	東京23区、八王子、多摩	横浜1、横浜2、平塚、秦野、小田原	甲府
対応放送局	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合甲府
	NHK教育東京	NHK教育東京	MXテレビ	NHK教育東京	MXテレビ	NHK教育東京	MXテレビ	NHK教育東京	NHK教育甲府
	日本テレビ	日本テレビ	NHK教育東京	日本テレビ	NHK教育東京	日本テレビ	NHK教育東京	日本テレビ	山梨放送
	TBSテレビ	**TBSテレビ**	日本テレビ	**TBSテレビ**	日本テレビ	**TBSテレビ**	日本テレビ	**TBSテレビ**	**テレビ山梨**
	フジテレビ	フジテレビ	**TBSテレビ**	フジテレビ	**TBSテレビ**	フジテレビ	**TBSテレビ**	フジテレビ	
	テレビ朝日	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ埼玉	テレビ朝日	
	テレビ東京	群馬テレビ	テレビ朝日	テレビ埼玉	テレビ朝日	千葉テレビ	フジテレビ	TVKテレビ	
	とちぎテレビ	テレビ東京	テレビ埼玉	テレビ東京	千葉テレビ	テレビ東京	TVKテレビ	テレビ東京	
	MXテレビ	MXテレビ	テレビ東京		テレビ東京	TVKテレビ	テレビ朝日	MXテレビ	
		テレビ埼玉			TVKテレビ		千葉テレビ		
							テレビ東京		

Gガイド地域	長野1、長野2、松本、飯田、岡谷・諏訪	新潟、上越	富山、高岡	金沢、七尾	福井、敦賀	岐阜、高山、中津川、名古屋、豊橋、豊田	静岡、浜松、富士、三島・沼津、島田、藤枝	津、伊勢、名張	大津、彦根
対応放送局	NHK総合長野	新潟テレビ21	北日本放送	石川テレビ	NHK教育福井	東海テレビ	NHK教育静岡	東海テレビ	NHK総合大阪
	長野朝日放送	テレビ新潟	NHK総合富山	NHK総合金沢	NHK総合福井	NHK総合名古屋	静岡第一テレビ	NHK総合名古屋	**毎日放送**
	テレビ信州	**新潟放送**	富山テレビ	**MROテレビ**	福井放送	**CBCテレビ**	静岡朝日テレビ	**CBCテレビ**	**ABCテレビ**
	長野放送	NHK総合新潟	NHK教育富山	NHK教育金沢	**福井テレビ**	中京テレビ	テレビ静岡	中京テレビ	京都テレビ
	NHK教育長野	新潟総合テレビ	**チューリップ**	テレビ金沢		NHK教育名古屋	NHK総合静岡	NHK教育名古屋	関西テレビ
	信越放送	NHK教育新潟		北陸朝日放送		岐阜テレビ	**SBSテレビ**	三重テレビ	読売テレビ
						メ～テレ		メ～テレ	びわ湖放送
						テレビ愛知		テレビ愛知	NHK教育大阪
						三重テレビ			

Gガイド地域	京都、舞鶴、福知山、大阪	神戸、神戸灘、川西、三木、姫路、明石	奈良、五條	和歌山、海南・田辺	鳥取	松江、浜田	岡山、津山、笠岡	広島、福山、尾道、呉	山口、下関、宇部、岩国
対応放送局	NHK総合大阪	NHK総合大阪	NHK総合大阪	NHK総合大阪	日本海テレビ	日本海テレビ	テレビせとうち	テレビ新広島	NHK教育山口
	京都テレビ	サンテレビ	奈良テレビ	テレビ和歌山	NHK総合鳥取	NHK総合松江	NHK教育岡山	NHK総合広島	山口朝日放送
	毎日放送	**毎日放送**	**毎日放送**	**毎日放送**	NHK教育鳥取	NHK教育松江	NHK総合岡山	**中国放送**	**テレビ山口**
	テレビ大阪	**ABCテレビ**	テレビ大阪	**ABCテレビ**	山陰中央テレビ	山陰中央テレビ	瀬戸内海放送	NHK教育広島	NHK総合山口
	ABCテレビ	関西テレビ	**ABCテレビ**	関西テレビ	**山陰放送**	**山陰放送**	OHKテレビ	広島ホーム	山口放送
	関西テレビ	読売テレビ	関西テレビ	読売テレビ			西日本放送	広島テレビ	
	読売テレビ	テレビ大阪	サンテレビ	NHK教育大阪			**山陽放送**		
	NHK教育大阪	NHK教育大阪	読売テレビ						
	サンテレビ		NHK教育大阪						
			京都テレビ						

Gガイド地域	徳島	高松、丸亀	松山、新居浜、今治、宇和島	高知	福岡、久留米、大牟田、北九州、行橋	佐賀（1）（ホスト局が「RKB毎日放送」の場合）	佐賀（2）（ホスト局が「RKKテレビ」の場合）	長崎、佐世保、諫早	熊本
対応放送局	四国放送	テレビせとうち	NHK教育松山	NHK総合高知	KBCテレビ	NHK教育佐賀	NHK教育佐賀	NHK教育長崎	NHK教育熊本
	NHK総合徳島	NHK教育高松	**あいテレビ**	NHK教育高知	NHK総合福岡	KBCテレビ	KBCテレビ	NHK総合長崎	熊本朝日放送
	毎日放送	NHK総合高松	NHK総合松山	高知放送	**RKB毎日放送**	**RKB毎日放送**	TVQ九州放送	**長崎放送**	KKTテレビ
	ABCテレビ	瀬戸内海放送	愛媛放送	**テレビ高知**	NHK教育福岡	TVQ九州放送	サガテレビ	長崎国際テレビ	テレビ熊本
	関西テレビ	OHKテレビ	愛媛朝日テレビ	高知さんさん	テレビ西日本	サガテレビ	NHK総合佐賀	長崎文化放送	NHK総合熊本
	NHK教育徳島	西日本放送	南海放送		TVQ九州放送	NHK総合佐賀	FBSテレビ	テレビ長崎	**RKKテレビ**
		山陽放送			FBSテレビ	FBSテレビ	**RKKテレビ**		

Gガイド地域	大分、中津	宮崎、延岡	鹿児島、阿久根、鹿屋	沖縄
対応放送局	NHK総合大分	テレビ宮崎	**南日本放送**	NHK総合沖縄
	大分放送	NHK総合宮崎	NHK総合鹿児島	琉球朝日放送
	テレビ大分	**宮崎放送**	NHK教育鹿児島	沖縄テレビ
	大分朝日放送	NHK教育宮崎	鹿児島放送	**琉球放送**
	NHK教育大分		鹿児島テレビ	NHK教育沖縄
			鹿児島読売	

うまく設定できなかったときなどに 設定したチャンネルを変更する

以下の場合などに操作してください。
- 市外局番チャンネル設定（☞22ページ）で正しく設定されなかったとき
- きれいに映るはずのチャンネルがとばされているとき
- 選局の順番を入れ替えたいとき
- Gガイド地域、ホスト局が正しく設定されなかったとき

■設定を終了するには

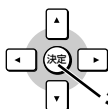
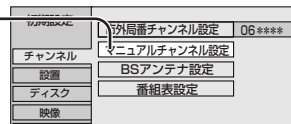
➡ リターン（戻る）を数回押す

■前の画面に戻るには

➡ リターン（戻る）を押す

チャンネルの追加・削除、表示チャンネルの変更をする　マニュアルチャンネル設定

22ページ、手順4の後

5 「マニュアルチャンネル設定」を選び

決定を押す

6 「Po」（チャンネルポジション）を選び

VHF/UHF ➡ BS ➡CATV ➡ 外部入力の順に変わります。

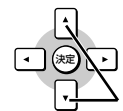
押す

■不要なチャンネルを削除するには

Poを選んだ後、取消し ⑪ を押す

■受信状態が悪いときは

映りの悪いPoを選んだ後、（☞ 下記）

7 「CH」（受信チャンネル）→ 「表示」（テレビ画面や本機の表示窓に出る番号）→ 「放送局名」（VHF/UHF、BSのみ）→ GR（VHF/UHF、CATVのみ）を選び

設定する

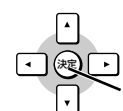
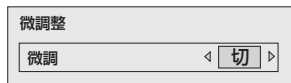
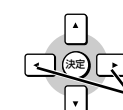
Po	CH	表示	放送局名	GR
1	—	—	—	—
2	2	2	NHK総合大阪	入
3	19	19	テレビ大坂	入
4	4	4	毎日放送	入
5	—	—	—	—
6	6	6	ABCテレビ	入
7	34	34	京都テレビ	入
8	8	8	関西テレビ	入
9	36	36	サンテレビ	入
10	10	10	読売テレビ	入

CH：新聞のテレビ欄などと同じチャンネルに設定する
表示：「CH」と同じ数字に設定すると、録画時選びやすくなります。
実際の受信チャンネルとは違う数字になる地域もあります。
放送局名：正しく設定しないと、番組表に表示されません。
「放送局コード一覧」（☞28ページ）を使って設定もできます。
①放送局名を選んで決定を押す。
②数字ボタン［0、1～9］で入力し、［決定］を押す。
GR（ゴーストリダクション）：
ゴースト（受信映像が二重、三重に映ること）を軽減します。
- アンテナを調整するときや、ゴーストが多すぎる場合は、「切」にしてください。

8

チャンネルが確定します。

■受信状態が悪いとき

1

2 「入」を選び

［▶］：色がつかないとき
［◀］：しま模様がでるとき

電波状態によっては、調整しきれないことがあります。

3

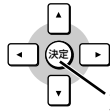
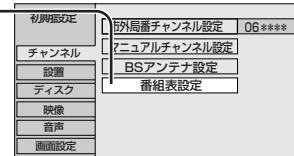
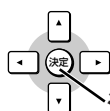
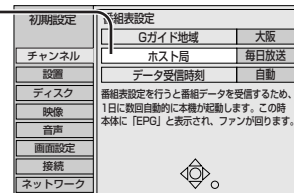
微調整されたチャンネルが確定します。

うまく設定できなかったときなどに 設定したチャンネルを変更する(つづき)

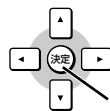
番組表の設定を変更する　番組表設定

市外局番チャンネル設定 (☞ 22ページ) で自動設定した場合は、変更する必要はありません。

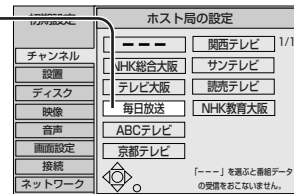
22ページ、手順4の後

5 「番組表設定」を選び

決定を押す

6 変更したい項目を選び

決定を押す

Gガイド地域／ホスト局：
設定内容が「－－－」の場合は、番組表を受信できません。
「Gガイド地域・ホスト局一覧」（ ☞ 26ページ）に従ってお住まいの地域とホスト局を設定してください。

データ受信時刻：
ホスト局がデータ送信時刻 (☞ 23ページ) を変更した場合のみ、設定が必要です。
- 送信時刻以外の時刻に設定すると、番組表データを受信できません。
  通常は「自動」のままにしておいてください。

7 設定したい内容を選び

決定を押す

設定した内容が確定します。

〈例〉ホスト局の設定

放送局コード一覧

地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK総合札幌	0336
	NHK教育札幌	0346
	HBCテレビ	0257
	STVテレビ	0261
	UHBテレビ	0283
	HTBテレビ	0291
	TV北海道	0273
青森	NHK総合青森	0592
	NHK教育青森	0602
	青森放送	0513
	青森テレビ	0294
	青森朝日放送	0290
秋田	NHK総合秋田	1360
	NHK教育秋田	1370
	秋田放送	0267
	秋田テレビ	0293
	秋田朝日放送	0287
岩手	NHK総合盛岡	0848
	NHK教育盛岡	0858
	IATテレビ	0276
	テレビ岩手	0547
	IBCテレビ	0262
	めんこいテレビ	0289
山形	NHK総合山形	1616
	NHK教育山形	1626
	山形放送	0266
	さくらんぼ	0286
	テレビユー山形	0292
	山形テレビ	0550
宮城	NHK総合仙台	1104
	NHK教育仙台	1114
	東北放送	0769
	仙台放送	0268
	ミヤギテレビ	0546
	東日本放送	0288
福島	NHK総合福島	1872
	NHK教育福島	1882
	福島放送	0803
	福島中央テレビ	0545
	テレビユー福島	0543

地区	放送局名	放送局コード
福島	福島テレビ	0523
関東	NHK総合東京	2128
	NHK教育東京	2138
	日本テレビ	0260
	TBSテレビ	0518
	フジテレビ	0264
	テレビ朝日	0522
	テレビ東京	0524
	MXテレビ	0270
	テレビ埼玉	0806
	千葉テレビ	0302
	TVKテレビ	0298
	群馬テレビ	0304
	とちぎテレビ	0535
新潟	NHK総合新潟	2384
	NHK教育新潟	2394
	新潟放送	0517
	新潟総合テレビ	1059
	テレビ新潟	0285
	新潟テレビ21	0277
長野	NHK総合長野	2640
	NHK教育長野	2650
	長野放送	1062
	長野朝日放送	0532
	テレビ信州	0542
	信越放送	0779
山梨	NHK総合甲府	2896
	NHK教育甲府	2906
	山梨放送	0773
	テレビ山梨	0549
静岡	NHK総合静岡	3920
	NHK教育静岡	3930
	SBSテレビ	1291
	テレビ静岡	1315
	静岡朝日テレビ	1057
	静岡第一テレビ	0799
中部	NHK総合名古屋	4176
	NHK教育名古屋	4186
	東海テレビ	1281
	CBCテレビ	1029

地区	放送局名	放送局コード
中部	メ～テレ	1547
	中京テレビ	1571
	テレビ愛知	0537
	岐阜テレビ	1061
	三重テレビ	1313
富山	NHK総合富山	3152
	NHK教育富山	3162
	チューリップ	0544
	北日本放送	1025
	富山テレビ	0802
石川	NHK総合金沢	3408
	NHK教育金沢	3418
	石川テレビ	0805
	テレビ金沢	0801
	北陸朝日放送	0281
	MROテレビ	0774
福井	NHK総合福井	3664
	NHK教育福井	3674
	福井放送	1035
	福井テレビ	0295
関西	NHK総合大阪	4432
	NHK教育大阪	4442
	毎日放送	0516
	ABCテレビ	1030
	関西テレビ	0520
	読売テレビ	0778
	テレビ大阪	0275
	京都テレビ	1058
	サンテレビ	0548
	奈良テレビ	0311
	テレビ和歌山	1054
	びわ湖放送	0798
岡山	NHK総合岡山	5200
	NHK教育岡山	5210
	山陽放送	1803
	OHKテレビ	1827
	テレビせとうち	0279
広島	NHK総合広島	5456
	NHK教育広島	5466
	中国放送	0772

地区	放送局名	放送局コード
広島	広島テレビ	0780
	テレビ新広島	1055
	広島ホーム	2083
鳥取	NHK総合鳥取	4688
	NHK教育鳥取	4698
	日本海テレビ	1537
	山陰放送	1034
島根	NHK総合松江	4944
	NHK教育松江	4954
	山陰中央テレビ	1314
山口	NHK総合山口	5712
	NHK教育山口	5722
	山口放送	2059
	テレビ山口	1318
	山口朝日放送	0284
香川	NHK総合高松	6224
	NHK教育高松	6234
	西日本放送	0265
	瀬戸内海放送	1569
徳島	NHK総合徳島	5968
	NHK教育徳島	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK総合松山	6480
	NHK教育松山	6490
	南海放送	1290
	愛媛放送	1317
	あいテレビ	0541
	愛媛朝日テレビ	0793
高知	NHK総合高知	6736
	NHK教育高知	6746
	高知さんさん	0296
	テレビ高知	1574
	高知放送	0776
福岡	NHK総合福岡	6992
	NHK教育福岡	7002
	KBCテレビ	2049
	RKB毎日放送	1028
	テレビ西日本	0521
	FBSテレビ	1573
	TVQ九州放送	0531

地区	放送局名	放送局コード
佐賀	NHK総合佐賀	7760
	NHK教育佐賀	7770
	サガテレビ	0804
鹿児島	NHK総合鹿児島	8528
	NHK教育鹿児島	8538
	南日本放送	2305
	鹿児島テレビ	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK総合宮崎	8272
	NHK教育宮崎	8282
	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK総合大分	8016
	NHK教育大分	8026
	テレビ大分	1060
	大分朝日放送	0280
	大分放送	1541
熊本	NHK総合熊本	7504
	NHK教育熊本	7514
	RKKテレビ	2315
	熊本朝日放送	0528
	KKTテレビ	0278
	テレビ熊本	1570
長崎	NHK総合長崎	7248
	NHK教育長崎	7258
	長崎国際テレビ	1049
	長崎文化放送	0539
	テレビ長崎	1829
	長崎放送	1285
沖縄	NHK総合沖縄	8784
	NHK教育沖縄	8794
	琉球放送	1802
	琉球朝日放送	0540
	沖縄テレビ	1032
全国	衛星第1	0074
	衛星第2	0076
	WOWOW	0073
	放送大学	0272
	ハイビジョン	0075

準備 6 リモコンを設定する

本機のリモコンでテレビも操作する（電源、入力切換、チャンネル、音量）

リモコンをテレビに向け

テレビ 電源 を押しながら メーカー番号（2ケタ）①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩/0 を押す

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
松下	01、10 22、23	パイオニア	13
		ビクター	14
アイワ	18	日立	05、20
三洋	07、16	富士通ゼネラル	09
シャープ	02、11、21	フナイ	19
ソニー	03、17	三菱	08、12
東芝	04	NEC	06、15

テレビの電源入／切などが働くか確認してください。

- 働かない場合は、テレビに付属のリモコンをお使いください。
- メーカー番号が複数あるときは、入力してみて操作可能な番号を選んでください。

他の機器が誤動作するのを防ぐ

（2台以上の当社製DVDレコーダーなどを使うとき） リモコンモード

通常は変更する必要はありません。

22ページ、手順3の後

本体の設定

4 「設置」を選び 押す

5 「リモコンモード」を選び 決定を押す

6 「リモコン2」などを選び 決定を押す

「リモコンの設定」

7 決定を押しながら、画面に表示される数字の数字ボタン（[2]など）を2秒以上押したままにする

8 決定を押す

■表示窓に“U12”が表示されたら

リモコンの設定が本体の設定と合っていません。

手順7でこの数字に合わせる

■設定を終了するには

➡ リターン 戻る を数回押す

■前の画面に戻るには

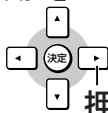
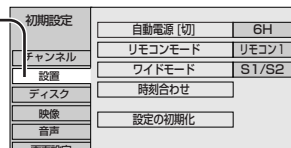
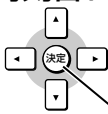
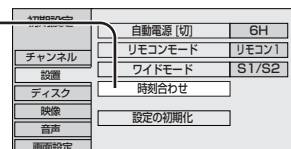
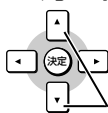
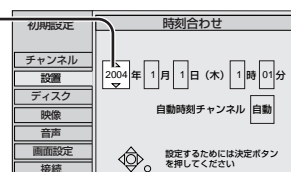
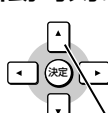
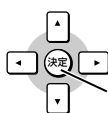
➡ リターン 戻る を押す

お知らせ

チューナーなどのIrシステム（☞85ページ）を使用する場合は、本機で設定したリモコンモードにIrシステムのリモコンモードを合わせてください。詳しくは、チューナーなどの説明書をご覧ください。

設定 設定したチャンネルを変更する（つづき）／リモコンを設定する

準備 7 時刻を設定する

本機は毎日12時と19時に本機が電源「切」状態であれば、NHK教育テレビの時報が放送されるかどうかを確認します。時報が放送されると、それに合わせて自動的に時刻を修正します。ただし、誤差が2分以上あるときは、以下の操作で合わせ直してください。

● 「自動」にすると自動的にNHK教育を探しますが、時間がかかることがあります。

お知らせ

以下の場合には、時刻の自動修正ができません。
－「自動時刻チャンネル」が「－－」（解除）になっているとき
－ 時報が放送されなかったとき

■設定を終了するには

➡ リターン（戻る）を数回押す

■前の画面に戻るには

➡ リターン（戻る）を押す

準備 8 マルチチャンネルスピーカーを 設定する

この設定は5.1ch音声出力で接続した場合（☞ 16ページ）のみ必要です。

4

「音声」を選び 押す

「スピーカー設定」を選び 決定を押す

「マルチチャンネル」を選び 決定を押す

5

スピーカーのサイズを設定する

スピーカーの絵を選び 決定を押す

接続したスピーカーに合わせて サイズを選び 決定を押す

例）サラウンドスピーカー（L）の場合

大	小	なし
LS	LS	

スピーカーが100 Hz以下を
- 再生できる　：大
- 再生できない：小

- サブウーハーを「なし」にすると、フロントスピーカーは自動的に「大」になります。この場合、100 Hz以下の低音を再生できるフロントスピーカーを接続することをおすすめします。

6

（スピーカーの設置位置が同心円上にない場合のみ）音声出力の遅延効果を設定する

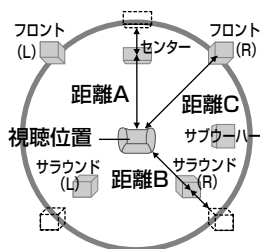
「ms」を選び 決定を押す

設置した位置に合わせて 設定値を選び 決定を押す

マルチチャンネル音声を楽しむには、すべてのスピーカー（サブウーハーは除く）を右記のように円上に置くのが理想的です。置けない場合は、この設定により音声出力に遅延効果を与え、仮想的に理想の視聴位置を実現します。

- マルチチャンネルで記録されたディスクにのみ働きます。

設定値

距離A/距離B≧距離C：0.0 ms
距離A/距離B＜距離C：下記

<センター>

距離(AとC)の差	設定値
約 30 cm	1.0 ms
約 60 cm	2.0 ms
約 90 cm	3.0 ms
約120 cm	4.0 ms
約150 cm	5.0 ms

<サラウンド>

距離(BとC)の差	設定値
約150 cm	5.0 ms
約300 cm	10.0 ms
約450 cm	15.0 ms

7

スピーカーの音量レベルを調整する

「テスト」を選び 決定を押す

「ザー」というテスト音が時計周りにスピーカーから出力されます。

テスト音を聞きながら 調整する（−6.0 dB ～6.0 dB）

終了後 決定を押してテスト音を止める

センター／サラウンドスピーカーの音がフロントスピーカーの音と同じ音量で聞こえるように調節します。（フロントスピーカーの音量調節はできません。）

- サブウーハーからはテスト音が出力されません。ディスクを再生し、音量を確認してから調節してください。

8

「終了」を選び 決定を押す

準備 9

インターネット常時接続環境を利用して 携帯電話やパソコンで操作

ネットワーク設定前に必ず、準備②-Ⓐ（☞ 18～19ページ）を行ってください。

インターネットを介して、本機を遠隔操作する場合、以下の設定・登録をします。
－本機の設定（☞ 本ページ）
－パソコンまたは携帯電話で、会員・機器の登録（☞ 33ページ）

■設定を終了するには

➡ リターン（戻る）を数回押す

■前の画面に戻るには

➡ リターン（戻る）を押す

本機を設定する

1 停止中に 機能選択 ➡ 「初期設定」を選び 決定を押す

2 「ネットワーク」を選び ▶を押す ➡ 「ネットワーク機能」を選び 決定を押す

3 「有効」を選び 決定を押す

● パスワードは33ページで設定できます。

機器ID：機器登録（☞ 33ページ）に必要です。

4 「TCP/IP設定」を選び 決定を押す

5 「自動設定（DHCP）」を選び 決定を押す

“ネットワークに接続できません。”と表示されている場合、LANケーブルの接続を確認後、表示が変わるまで待ってください。（数分かかる場合もあります。）

● ルーターのDHCPサーバー機能を「有効」にしていない場合は「手動設定」を選んでください。（☞ 35ページ）

6 「インターネット接続」を選び 決定を押す

7 「入」を選び 決定を押す

“ネットワークに接続確認中です。”と表示後、“インターネットに接続されています。”と表示されれば、設定完了です。

● 「入」に設定すると、本機が常時インターネットと接続状態になりますので、従量制プランでの契約の場合は、予想外の接続料金を請求される場合があります。

できるように設定する

● 携帯電話は電波の強いところでお使いください。登録が完了できないことがあります。
● 操作方法や画面表示はお使いの携帯電話によって異なり、改善などのため、予告なく変更される場合があります。携帯電話の説明書をご覧ください。
● サービスへの入りかたは、携帯電話事業者や対応サービス提供者などの都合により予告なく変更される場合があります。最新のサービスへの入りかたについては、ホームページ（☞ 17ページ A B）をご覧ください。（記載内容は2004年7月現在のものです。）

サービスに会員登録する

1 パソコンまたは携帯電話で、インターネットに接続し、http://dimora.jp※のアドレスを入力する

⬇

［会員登録］をクリックする

※ 別のサービスから会員・機器登録することもできます。
サービス例（2004年7月現在）
● TVnano（http://www.tvnano.jp/）

2 ディモーラに会員登録する

（☞ 別添ちらし　会員登録の説明ページ 1 会員情報の登録）
● 会員IDとパスワードはメモを取っておいてください。
● 会員登録後、機器登録を行います。（☞ 下記）

機器登録する

1 パソコンまたは携帯電話で、本機（DMR-E500H）を登録する

（☞ 別添ちらし　会員登録の説明ページ 2 録画機器設定）
● 機器パスワードはメモを取っておいてください。

2 チャンネルを設定する

（☞ 別添ちらし　会員登録の説明ページ 3 チャンネル設定）
● 設定後、パソコンまたは携帯電話で本機を操作できます。（☞ 74～75ページ）

■本機の機器パスワードを初期化するには（廃棄、譲渡するときなど）
リモコンの［DVD］を押し、ディスクトレイを開け、本体の［⏮/◀◀］と［TIME WARP］を同時に5秒以上押す（表示窓に“INIT”が表示）パスワードの設定が消去されます。
［「ネットワーク機能」が「無効」の場合は、消去されません。（☞ 32ページ）］

■本機の機器パスワードを忘れたときは（例：対応サービス提供者がディモーラの場合）
1. パソコンまたは携帯電話でディモーラにログインし、「設定」の中の「録画機器設定（削除）」へアクセスし、本機の機器登録を削除する
2. 本機の機器パスワードを初期化する（☞ 上記）
3. パソコンまたは携帯電話で再度機器パスワードを設定する（☞ 上記「機器登録する」）
会員登録済ですので、機器登録のみを行ってください。

● 会員登録時のIDとパスワードを忘れた場合は、対応サービス提供者にご相談ください。（☞ 17ページ、ホームページ A）（連絡は加入時に登録した連絡先に対して行われます。）

準備 ⑨ 本機と接続した パソコンで操作できるよう

ルーターを介して本機とパソコンを接続する場合、通常、本機のIPアドレスは自動設定します。（☞ 本ページ）

DHCPサーバー機能を「有効」にしていないルーターを介して本機とパソコンを接続する場合、本機のIPアドレスは手動設定します。（☞ 35ページ）

●ブラウザ機能を有するテレビ（当社製Tナビ）と本機を接続する場合もパソコンの設定と同様に設定できます。（詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。）

■設定を終了するには

➡ リターン（戻る）を数回押す

■前の画面に戻るには

➡ リターン（戻る）を押す

■ ルーターのDHCPサーバー機能を「有効」にしているとき
ネットワーク設定前に必ず、準備②-Ⓑ（☞ 19ページ）を行ってください。

本機のIPアドレスを自動設定する

「本機を設定する」（☞ 32ページ）を行う

インターネットと接続しない場合は、手順7で「切」を選んでください。
“家庭内ネットワークに接続されています。”と表示されます。

に設定する

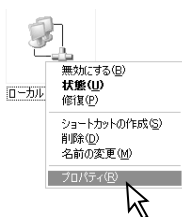
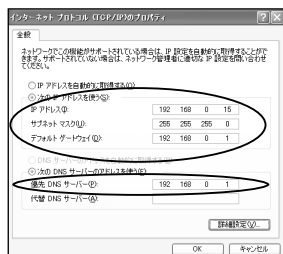
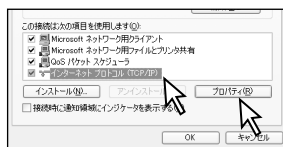
■ ルーターのDHCPサーバー機能を「有効」にしていないとき
1. パソコンのIPアドレスを確認します。
2. 本機のIPアドレスを手動設定します。

ネットワーク設定前に必ず、準備②-Ⓑ（☞ 19ページ）を行ってください。

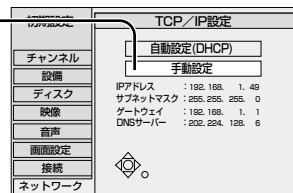
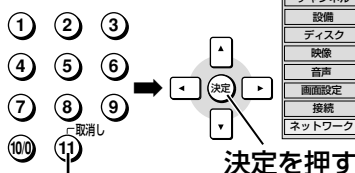
パソコンのIPアドレスを確認する

本機と接続したパソコンで操作します。

1 **[スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークとインターネット接続]→[ネットワーク接続]の順にクリックする**

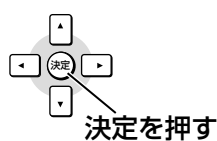
2 **[ローカル エリア接続]※アイコンを選び、右クリックで[プロパティ]を選ぶ**
※お使いのパソコンの使用環境によっては、[ブリッジ接続]、[ネットワークブリッジ]と表示される場合もあります。

3 **[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選び、[プロパティ]をクリックする**
- IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、優先DNSサーバーは必ずメモを取っておいてください。本機のIPアドレスを手動設定（☞ 右記）するときに必要です。
- 確認後、ウインドウを閉じてください。

本機のIPアドレスを手動設定する

準備：「本機を設定する」（☞ 32ページ）の手順1～4を行う

5 **「手動設定」を選び**
決定を押す

6 **「IPアドレス」→「サブネットマスク」→「ゲートウェイ」→「DNSサーバー」を[▲▼]で選んで、[決定]を押した後、以下のように入力する**
決定を押す
間違えたときに押す

■ **設定値**
左記の手順3で、パソコンのIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、優先DNSサーバーを確認します。

例えばパソコンのIPアドレスが、192.168.0.15とすると本機のIPアドレスは192.168.0までは同じで、15のところは2～254の間で15以外の任意の数字にします。

サブネットマスクは、パソコンと同じ数値にします。ゲートウェイは、パソコンのデフォルトゲートウェイと、DNSサーバーは、パソコンの優先DNSサーバーとそれぞれ同じ数値にします。
入力例
- IPアドレス： 192 168 0 14
  入力したIPアドレスはパソコンで操作（☞ 76ページ）するときに必要です。
- サブネットマスク：255 255 255 0
- ゲートウェイ： 192 168 0 1
- DNSサーバー： 192 168 0 1

7 **「確定」を選び**
決定を押す

IPアドレスが手動設定されます。

■ **インターネットと接続するには**
32ページの手順6～7を行う。

設定

本機と接続したパソコンで操作できるように設定する

準備 ❾ 本機を複数台接続して 一方の機器から他方の機器

本機を複数台接続する場合、以下の設定・登録をします。

－接続した台数分それぞれで本機の設定をする（☞ 本ページ）

－番組を配信する機器（サーバー）で配信先となる機器（クライアント）を登録をする（☞ 37ページ）

■設定を終了するには

➡ リターン 戻る を数回押す

■前の画面に戻るには

➡ リターン 戻る を押す

ネットワーク設定前に必ず、準備②-Ⓒ（☞ 19ページ）を行ってください。

本機を設定する

複数台ある本機それぞれで、以下の設定を行ってください。

「本機を設定する」（☞ 32ページ）を行う

インターネットと接続しない場合は、手順7で「切」を選んでください。
“家庭内ネットワークに接続されています。”と表示されます。

■ 機器名を変更するには

お買い上げ時は、DVD RECORDERとなっています。
複数台ある機器を区別するために、それぞれ異なった機器名に変更してください。

1. 32ページ手順2で､｢機器名設定｣を［▲▼］で選び、決定を押す
2. 機器名を変更する（☞ 57ページ）

を操作できるように設定する

番組を配信する機器（サーバー）で番組の配信先となる機器（クライアント）を登録する（最大4台）

1 停止中に 機能選択

「初期設定」を選び

決定を押す

2 「ネットワーク」を選び

押す

3 「クライアント機器登録」を選び

決定を押す

数秒後、接続した機器がリスト表示されます。

4 「登録したい機器」を選び

決定を押す

“○”が表示され、登録が完了します。

● 登録解除するには、もう一度 決定 を押す。

■ 前後のページを表示するには

[▲▼◀▶]で“前頁”または“次頁”を選び 決定 を押す。

（[|◀◀、▶▶|]でもページの切り換えができます。）

■ 登録画面にリスト表示されないとき

1. サブメニュー を押す

2. 「リスト更新」を選び、 決定 を押す
   約15秒後、リスト更新が完了します。

■ 登録機器の詳細を確認するには（手動追加機器ではできません。）

手順4のクライアント機器登録画面で

1. ［▲▼］で確認したい機器を選び、 サブメニュー を押す
2. ［▲▼］で「詳細確認」を選び、 決定 を押す
   モデル名、製造元、MACアドレスなどが表示されます。

■ 登録機器を削除するには

手順4のクライアント機器登録画面で

1. ［▲▼］で削除したい機器を選び、 サブメニュー を押す
2. ［▲▼］で「機器削除」を選び、 決定 を押す
3. ［◀▶］で「削除」を選び、 決定 を押す

■ **リスト更新（☞ 左記）を数回行っても登録画面に表示されないときは**
［▲▼］で「手動追加」を選び、［決定］を押す

リストに表示（☞ 左記）済の機器は手動追加できません。

⬇

「MACアドレス」を選び［決定］を押した後、

［決定］を押す

設定する

● 「MACアドレス」はクライアントで「本機を設定する」（☞ 32ページ）の手順3で確認できます。

⬇

［▲▼］で「機器名」を選び、入力する（☞ 57ページ）

● “手動追加機器”と入力済ですので 一時停止 で消去後、入力してください。

⬇

［▲▼］で「追加」を選び、決定 を押す

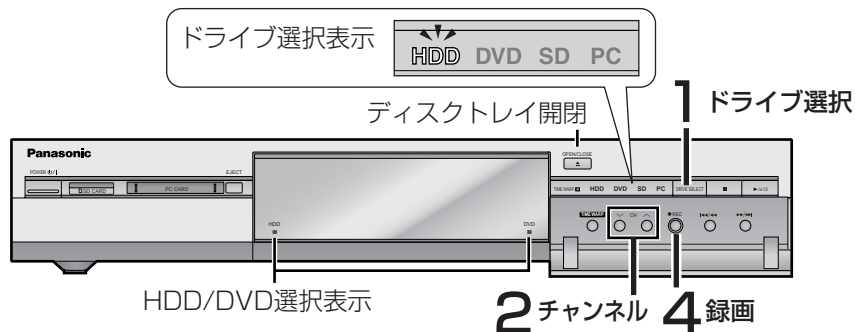
● 型番には“手動追加機器”と表示されます。

■ 設定した内容を訂正するには（手動追加機器のみ）

手順4のクライアント機器登録画面で

1. ［▲▼］で手動追加機器を選び、 サブメニュー を押す
2. ［▲▼］で「設定修正」を選び、 決定 を押す
3. ［▲▼］で訂正したい項目を選び、訂正する

録画する

カードへ直接録画することはできません。
MPEG4を同時録画するには ☞ 39ページ

HDDまたはDVD-RAMに録画する HDD RAM （DVD-Rに録画するときは☞40ページ）

● HDDとDVD-RAMに、同時に録画することはできません。
● HDDには最大500番組（タイトル）、DVD-RAMには最大99番組（タイトル）録画できます。

デジタル放送の録画は、HDDまたはCPRM対応のDVD-RAMを使用してください。（☞6ページ）

■録画後DVD-Rに高速モードでダビングする場合は（録画制限のあるデジタル放送はダビングできません。）
HDDへの録画前に「DVD-R高速モード用録画」を「入」にする。（☞81ページ）
● 画面サイズは4：3で記録されます。
● 2カ国語放送などの二重放送録画時
－地上アナログ・BSアナログ放送：「二重放送音声記録」（☞82ページ）で「主音声」か「副音声」を選ぶ
－CS・CATV放送：チューナーまたはホームターミナル側で「主音声」か「副音声」を選ぶ

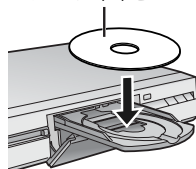
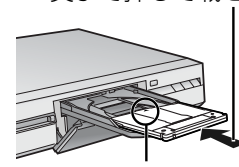
1 HDD または DVD 録画先を選ぶ

本体のHDDまたはDVDランプが点灯

例）HDD
HDD DVD SD PC

■ DVD-RAMに録画する

OPEN/CLOSE（本体）を押してディスクを入れ

OPEN/CLOSE（本体）を押して閉める

● 両面ディスクの裏面に録画するときは、ディスクを取り出し、裏返してください。
● 8 cmのDVD-RAMは、カートリッジから取り出してください。

2

地上アナログ・BSアナログ放送

録画したいチャンネルを選ぶ

● 二重放送の両音声（主音声＋副音声）を録画できます。再生時に音声が選べます。（☞ 49ページ）
● 録画中、音声で音声を切り換えても、録画音声には影響しません。

地上デジタル・BSデジタル・CS・CATV放送

DVD入力 **チューナーまたはホームターミナルを接続した端子に合わせて選ぶ**（例：外部入力1に接続した場合は「L1」を選ぶ）

⬇

チューナーまたはホームターミナル側で録画したいチャンネルを選ぶ
● 二重放送の録画時、チューナーまたはホームターミナル側で「主音声＋副音声」を選ぶと、再生時に音声が選べます。
● テレビのモニター出力から録画する場合、録画が終わるまでテレビの電源を切らないでください。

3 録画モード 録画モードを選ぶ

（☞ 39ページ「録画モード」）

● 「XP」では、Dolby Digital（☞85ページ）または高音質のLPCM（☞85ページ）の音声で記録するかが選べます。（☞82ページ「記録音声モードの設定〔XP時〕」）

4 録画 録画を始める

未記録部分に録画され、上書きはされません。

● 録画中は、チャンネルや録画モードなどの変更はできません。
● 番組表（☞42ページ）に放送内容がある場合は、録画終了後、自動的にタイトル名がつきます（3分以上録画した番組のみ）。

■MPEG4を同時録画するには HDD

HDDへの録画時にMPEG4同時録画を設定すると、通常の番組の録画と同時にMPEG4でも録画されるので、映像をSDカードで持ち出したいときにすばやくダビングできます。(詳しくは☞72ページ)

録画制限のあるデジタル放送は、MPEG4では録画できません。
(☞6ページ)

HDDへの録画前に…

① 「MPEG4録画モード」(☞82ページ) で記録するMPEG4の画質を設定する
② 持っているカードの容量に合わせて「SDカード容量」(☞82ページ) を設定する

- 2カ国語放送などの二重放送録画時

－地上アナログ・BSアナログ放送：
「二重放送音声記録」(☞82ページ) で「主音声」か「副音声」を選ぶ
－CS・CATV放送：
チューナーまたはホームターミナル側で「主音声」か「副音声」を選ぶ

お知らせ

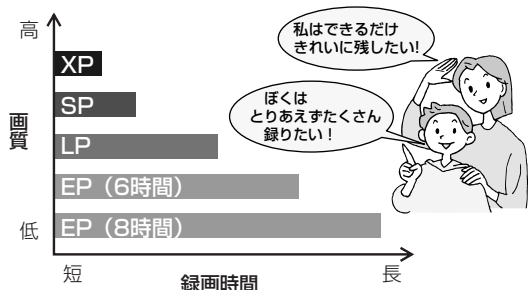
- MPEG4では音声はモノラル、画面サイズは4：3で記録されます。
- ダビング中やDV入力自動録画中は同時録画できません。
- 録画制限のある番組に続けて録画制限のない番組を録画する場合、MPEG4では冒頭が約10秒間記録されないことがあります。

■一時停止するには ➡ 一時停止 を押す

- もう一度押すと録画を続けます。
  (番組は分割されません。)

■停止するには ➡ 停止 を押す

- 停止した位置までが1番組(タイトル) となります。
  [HDD 長時間連続して録画すると、8時間ごとの番組(タイトル) に分けて記録されます。]
- 節電のため、6時間停止状態が続くと自動的に電源が切れます。
  (時間変更は「自動電源〔切〕」☞81ページ)

録画モード(画質と録画時間)

- EP時の音質は、6時間の方が高音質です。

FR(フレキシブルレコーディング)：
ディスクの残量に合わせてXP～EP(8H)の間で画質を自動調整します。

- ダビングや録画予約時に設定できます。
- HDDでは、4.7 GBのディスクにぴったりダビングできるように画質を自動調整します。
- 本体の表示窓で、XP～EPがすべて表示されます。

XP SP LP EP CH

数値はめやすです。録画する内容によっては、変化することがあります。HDDの録画時間は、MPEG4同時録画(☞上記) を設定すると減少します。

単位：時間

ディスク / 録画モード	HDD(内蔵) 400 GB	DVD-RAM		DVD-R 4.7 GB
		片面4.7 GB	両面※1 9.4 GB	
XP(高画質)	89	1	2	1
SP(標準)	177	2	4	2
LP(長時間)	355	4	8	4
EP(長時間)	709 (532※2)	8 (6※2)	16 (12※2)	8(6※2)

※1 両面の連続録画・再生はできません。
※2 「EP時の記録時間」(☞81ページ) で「EP(6H)」を選ぶと設定できます。

お知らせ

DVD-RAMにEP(8H)モードで録画した場合、DVD-RAM再生対応のDVDプレーヤーでも再生できないことがあります。この場合は、EP(6H)モードで録画してください。

DVD-Rに録画する／ぴったり録画／終了時刻予約録画

DVD-Rに録画する DVD-R

● HDDとDVD-Rに、同時に録画することはできません。
●DVD-Rには最大99番組（タイトル）録画できます。

録画制限のあるデジタル放送は録画できません。（☞6ページ）

他の機器で再生するには、録画後ファイナライズ（☞80、84ページ）が必要です。

1 DVD 本体のDVDランプが点灯

● ディスクの入れかたは☞38ページ

2 （地上アナログ・BSアナログ放送）

チャンネル **録画したいチャンネルを選ぶ**

● 二重放送を録画するときは「二重放送音声記録」（☞82ページ）で「主音声」か「副音声」を選んでください。

（CS・CATV放送）

DVD入力 **チューナーまたはホームターミナルを接続した端子に合わせて選ぶ**
（例：外部入力1に接続した場合は「L1」を選ぶ）

⬇

チューナーまたはホームターミナル側で録画したいチャンネルを選ぶ
● 二重放送を録画するときは、チューナーまたはホームターミナル側で「主音声」か「副音声」を選んでください。
● テレビのモニター出力から録画する場合、録画が終わるまでテレビの電源を切らないでください。

手順3～4は、38ページと同様です。

■**一時停止するには** ➡ 一時停止 ❚❚ を押す ● もう一度押すと録画を続けます。**（番組は分割されません。）**

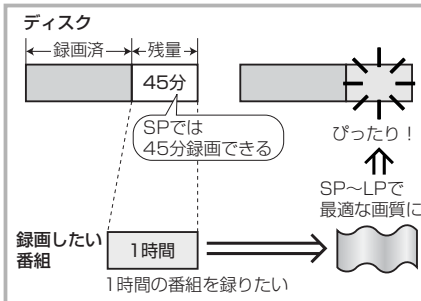
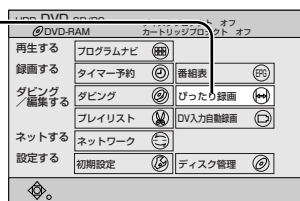
■**停止するには** ➡ 停止 ■ を押す
● 停止した位置までが1番組（タイトル）となります。
● 停止するまでに約30秒かかります。

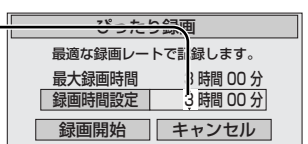
ディスクの残量に合わせて録画する ぴったり録画 HDD RAM DVD-R

ディスクの残量にぴったり入りきるように自動的に最適画質［☞39ページ「FR（フレキシブルレコーディング）」］を設定し、録画します。

準備：録画したいチャンネルを選ぶ

1 停止中に 機能選択 ➡ **「ぴったり録画」を選び**

決定を押す

2 **「時間」→「分」を選び**

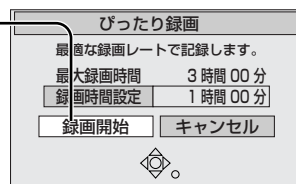
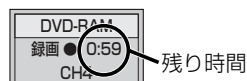
設定する

● 数字ボタン[0、1～9]も使えます。
● 8時間をこえて設定することはできません。

➡ 録画を始めたいときに

「録画開始」を選び

決定を押す

■**録画せずに画面を消すには** ➡ リターン 戻る を押す

■**残り時間を確認するには** ➡ 表示切換 Ⓓ を押す

■**途中で録画を止めるには** ➡ 停止 ■ を押す

終了時刻を指定して録画する 終了時刻予約録画 HDD RAM DVD-R

録画中に ●REC

（本体）

押すたびに OFF -- --:-- -- → 30分後 → 60分後 → 90分後 → 120分後

● ぴったり録画（☞上記）や予約録画（☞42～44ページ）では指定できません。

■**途中で録画を止めるには** ➡ 停止 ■ を押す

外部入力自動録画／追っかけ再生／同時録画再生／タイムワープ

デジタル放送などと連動して録画する

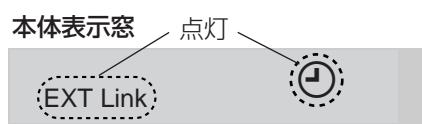
外部入力自動録画 HDD RAM DVD-R

デジタル放送のチューナーなどの予約待機ができる機器を、本機後面の**外部入力1（L1）**に接続すると、放送開始と連動させて録画を始めることができます。

デジタル放送を録画するときは、HDDまたはCPRM対応のDVD-RAMを使用してください。
録画制限のあるデジタル放送はDVD-Rに録画できません。（☞6ページ）

準備：● HDD または DVD を押して、ドライブを選択する
●接続した機器で番組を予約し、待機状態にする

停止中

本体表示窓

電源が切れ、録画待機状態になります。接続した機器の放送開始で録画します。

- 接続した機器の放送開始を検知して録画を開始するため、番組の始まりが最大1分程度録画されないことがあります。
- 外部入力自動録画と予約録画（☞ 42～44ページ）は、同時に設定することはできません。

■外部入力自動録画待機を解除／録画を止めるには

➡ 外部入力自動録画 Ⓐ をもう一度押す

- 誤動作防止のため、録画後は 外部入力自動録画 Ⓐ を押して設定を解除してください。

録画中の番組を頭から見る 追っかけ再生 HDD RAM

再生/1.3倍速 ▶

（本体のTIME WARPランプが点灯）

録画中に別の番組を見る 同時録画再生 HDD RAM

プログラムナビ（トップメニュー） ➡ ▲▼◀▶ 番組を選び 決定を押す

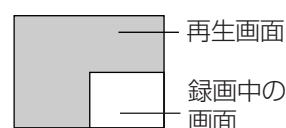
（本体のTIME WARPランプが点灯）

- 録画中、ドライブを切り換えて再生することもできます。（☞ 46ページ）

■タイトル一覧を消すには ➡ プログラムナビ（トップメニュー） を押す

録画中の番組を戻して見る タイムワープ HDD RAM

タイムワープ 30秒前の映像に戻る ➡ ▲▼ とびこす時間を指定して 決定を押す

（本体のTIME WARPランプが点灯）

- 再生画面の音声が出ます。

■録画中の画面表示を入切するには ➡ タイムワープ を押す

■再生を止めるには ➡ 停止 ■ を押す

■録画を止めるには ➡再生停止後、約2秒待って 停止 ■ を押す

■予約録画を止めるには ➡ タイマー切/入 を押す

- 本体の[■]（停止）を3秒以上押したままにしても止まります。

番組表(テレビ番組ガイド)を使って予約録画

番組表から選ぶだけで予約できます。 HDD RAM DVD-R
(最大32番組)

番組表はお買い上げ後すぐには表示されません。チャンネルを設定し、放送局から送信されるデータを受信してください。(☞ 22～23ページ)

■番組表を消すには➡ 番組表 Gガイド を押す

■前の画面に戻るには➡ リターン 戻る を押す

■予約待機状態を解除／設定するには
➡ タイマー切/入 を押す(表示窓の ⊙ 消灯/点灯)

■予約録画を止めるには
➡ タイマー切/入 を押す(表示窓の ⊙ 消灯)

本体でも予約録画を止めたり、待機状態を解除できます。

[■](停止)を3秒以上押したままにする

■予約の確認、変更、取消しをするには(☞45ページ)

■地上デジタル・BSデジタル・CS・CATV放送を予約録画するには
(☞44ページ)

■HDDに予約録画後、DVD-Rに高速モードでダビングする場合は
(☞38ページ)

■DVD-Rに二重放送を予約録画するには
「二重放送音声記録」(☞82ページ)で、「主音声」または「副音声」を選ぶ。

■MPEG4を同時録画するには(☞39ページ)

まず、時刻の確認を!!
時刻を合わせるには(☞30ページ)

1 番組表 Gガイド

2 予約したい番組を選び
決定を押す

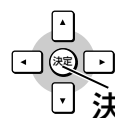
■別の日の番組表を見るには
➡ チャプター Ⓒ (前日)または 表示切換 Ⓓ (翌日)を押す

3 予約内容を確認する

残量 録画先が"DVD"で残量が足りない場合は、自動的にHDDに録画されます。(☞45ページ「リリーフ(代替)録画について」)

タイトル名には"GG"(Gガイド)が付きます。
[N(ニュース)などの文字は入りません。]

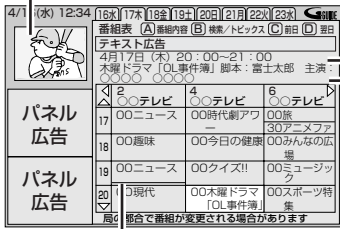
■内容を変更するには➡44ページの手順2
● 表示窓に"XP"が表示されているときは、残量不足による録画の失敗を防ぐために、録画モードは「FR」が設定されます。「XP」で録画する場合は、変更してください。

■タイトル名を変更するには
➡[◀▶]で タイトル名入力 を選び、[決定]を押す
(☞57ページ「文字入力」)

4 決定を押す

予約した番組に"予"が表示され、予約待機状態になります。
(表示窓に"⊙"が点灯)

● 電源の入／切にかかわらず予約録画は実行されます。
● 予約待機中も録画や再生ができます。予約時刻になると、予約録画が実行されます。
● 編集中や等速(☞64ページ)でダビング中は、予約録画が実行されません。
● 複数の予約が連続しているときは番組の始まりが数秒(DVD-Rは約30秒)録画されません。
● 予約は登録した時刻に実行されます。放送時間の変更には対応していません。

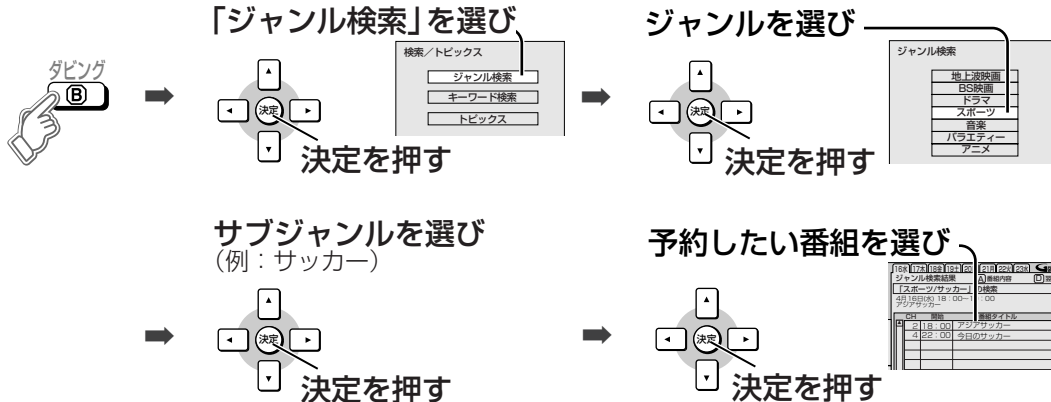
番組表の見方と便利な機能

42ページ、手順1の後

■選んだチャンネルに切り換えてテレビを見るには

➡ [停止 ■] を押す
（録画中は、切り換えることはできません。）

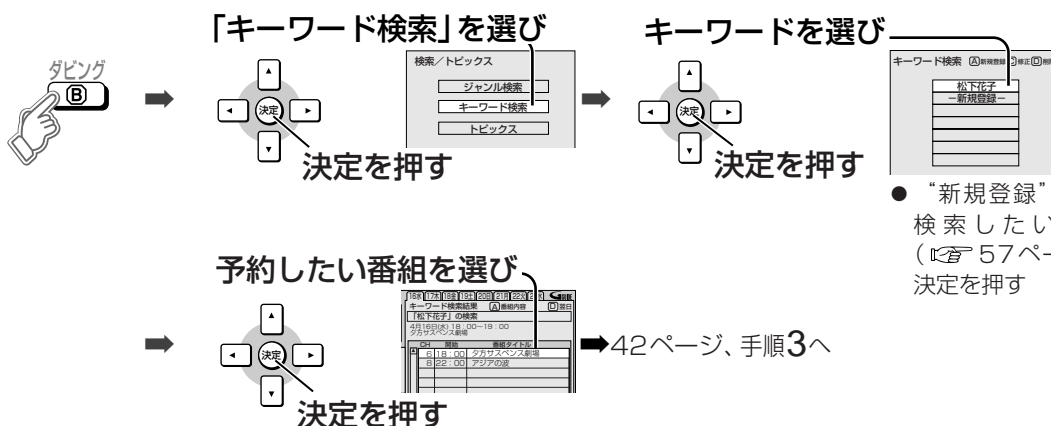
■番組の詳しい内容を見るには

➡番組を選び、[外部入力 自動録画 Ⓐ] を押す

■ジャンルで番組を探して予約する

➡42ページ、手順3へ

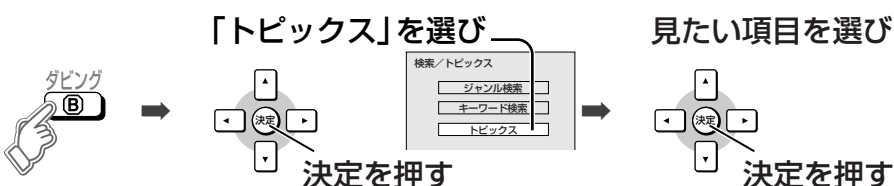
● [チャプター Ⓒ]（前日）または [表示切換 Ⓓ]（翌日）を押すと、別の日の検索結果を表示します

■キーワードで番組を探して予約する

「選択中の番組の紹介」（☞ 上記）に表示される文字を検索します。（最大登録数：8）

● “新規登録”を選んだ場合は、検索したい文字を入力後（☞ 57ページ「文字入力」）、決定を押す

➡42ページ、手順3へ

● [チャプター Ⓒ]（前日）または [表示切換 Ⓓ]（翌日）を押すと、別の日の検索結果を表示します

■トピックス（映画、音楽、スポーツなどの簡単な情報）を見る

番組表を使わずに予約録画

HDD RAM DVD-R

■HDDに予約録画後、DVD-Rに高速モードでダビングする場合は（☞38ページ）

■DVD-Rに二重放送を予約録画するには
−地上アナログ・BSアナログ放送の場合、「二重放送音声記録」（☞82ページ）で「主音声」または「副音声」を選ぶ。
−CS・CATV放送の場合、チューナーまたはホームターミナル側で「主音声」または「副音声」を選ぶ。

■MPEG4を同時録画するには（☞39ページ）

まず、時刻の確認を！！

時刻を合わせるには（☞30ページ）

デジタル放送を録画するときは、HDDまたはCPRM対応のDVD-RAMを使用してください。録画制限のあるデジタル放送はDVD-Rに録画できません。（☞6ページ）

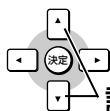
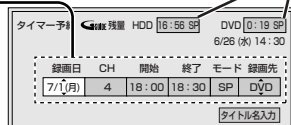
1

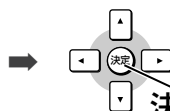
「新規予約」を選び

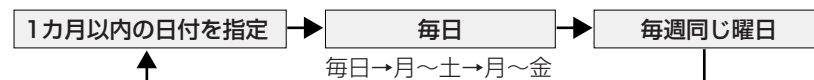
決定を押す

● 予約は1カ月以内の32番組まで登録できます。（毎日、毎週の予約は1番組として登録されます。）

2

録画日→CH→開始→終了→モード→録画先を選び

設定する

決定を押す

残量 録画先が“DVD”で残量が足りない場合は、自動的にHDDに録画されます。（☞45ページ「リリーフ（代替）録画について」）

● 時刻設定は[▲▼]を押したままにすると、30分単位で変更できます。
● 録画日、CH、時刻は**数字ボタン[0、1〜9]**でも選べます。
　モードや録画先は、**[録画モード]** や **[HDD]**、**[DVD]** でも変更できます。
● 地上デジタル・BSデジタル・CS・CATV放送の予約録画
　−CHは、チューナーまたはホームターミナルを接続した端子に合わせる。
　　（例：外部入力1に接続したときは「L1」）
　−チューナーまたはホームターミナル側でも予約設定する。
　　（モニター出力から録画する場合、録画が終わるまでテレビの電源を切らないでください。）
　　（詳しくはチューナーまたはホームターミナルの取扱説明書をご覧ください。）

■録画日を設定する

3

予約内容を確認する

4

予約待機状態になります。
（表示窓に“⏲”が点灯）

● 電源の入／切にかかわらず予約録画は実行されます。
● 予約待機中も録画や再生ができます。予約時刻になると、予約録画が実行されます。
● 編集中や等速（☞64ページ）でダビング中は、予約録画が実行されません。
● 複数の予約が連続しているときは番組の始まりが数秒（DVD-Rは約30秒）録画されません。

■録画を自動更新(オートリニューアル)するには

HDDに毎日または毎週同じ曜日の予約をする場合に、前回録画した番組に上書き（前回分を消して録画）するかどうかを設定できます。

➡「更新」を選び「入」に設定する

● 番組にプロテクトを設定している場合や、HDD再生中やダビング中は上書きされません（別番組として録画され、次回からそれが更新されます）。
● 番組が更新されると、元の番組から作られたプレイリストも消去されます。
● HDDの残量が少ないと番組の最後まで上書きされないことがあります。
● MPEG4同時録画を設定している場合は、選べません。
（☞82ページ「MPEG4録画モード」）

■タイトル名を入力するには

➡上記手順2で録画先を設定後、
[◀▶]で タイトル名入力 を選び、[決定] を押す
（☞57ページ「文字入力」）

● 入力しなくても、番組表に放送内容がある場合は、録画後に自動的にタイトル名がつきます（3分以上録画した番組のみ）。

予約の確認・変更・取消し

本体の電源が「切」のときでも操作できます。

HDD　RAM　DVD-R

1

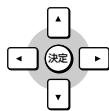
予約状況が絵文字などで表示されます。

■リリーフ（代替）録画について

録画先が“DVD”で、録画する番組がディスクに入りきらない場合は、自動的に録画先を“HDD”に変更します。

- トレイにディスクがない場合や、録画できないディスクが入っている場合、ダビング中に予約録画が実行された場合もHDDへ録画先を変更します。
- リリーフ録画された番組は、HDDのプログラムナビ画面（☞46ページ）で確認できます（“ ”が表示）。
- HDDの残量が少ない場合は、録画できる分のみ録画されます。

2

変更・取消したい予約を選び

■変更するときは➡ 決定 を押し、44ページの手順2へ

■取消すときは➡ 取消し ⑪ を押す

■前の画面に戻るには➡ リターン 戻る を押す

■画面を消すには
➡ リターン 戻る を数回押す

■予約待機状態を解除／設定するには
➡ タイマー切/入 を押す（表示窓の ◴ 消灯/点灯）

■予約録画を止めるには
➡ タイマー切/入 を押す（表示窓の ◴ 消灯）

本体でも予約録画を止めたり、待機状態を解除できます。

[■]（停止）を3秒以上押したままにする

お知らせ

- 予約時刻が重なっている番組は、開始時刻の早い番組の録画が実行され、遅い番組の重複している部分は録画されません。
- 実行できなかった予約は灰色で表示され、翌々日の午前4時には一覧から消去されます。
- 予約録画中の番組は、録画モードが「FR」以外のとき、終了時刻を変更できます。

録画した番組(ビデオ)や市販ディスクを再生する

録画した番組を再生する HDD RAM DVD-R

● HDDへの録画中にDVDに切り換えたり、ディスクへの録画中にHDDに切り換えて、録画済みの番組の再生ができます。(録画中は写真やMPEG4の再生はできません。)

1 HDD

本体のHDDランプが点灯

RAM DVD-R

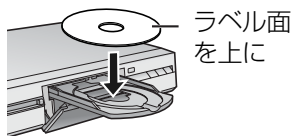
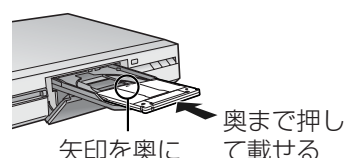
本体のDVDランプが点灯

(本体)を押してディスクを入れ

OPEN/CLOSE (本体)を押して閉める

ラベル面を上に

RAM (カートリッジあり)

矢印を奥に　奥まで押して載せる

● 両面ディスクの裏面を再生するときは、ディスクを取り出し、裏返してください。
● 8 cmのDVD-RAMは、カートリッジから取り出してください。

2 再生/1.3倍速

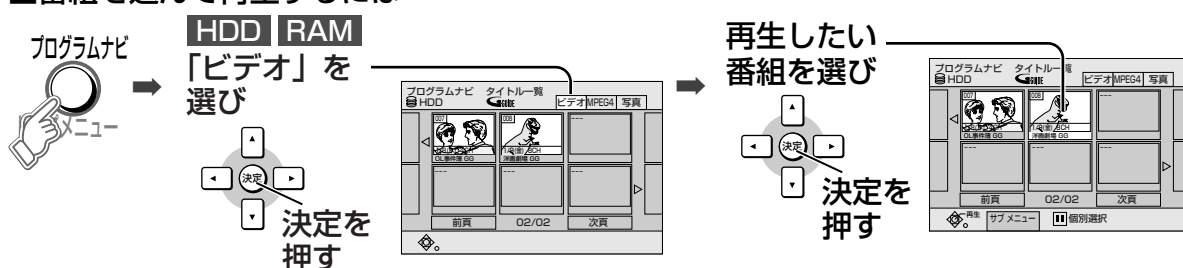
最後に録画した番組の再生が始まります。

■番組を選んで再生するには

HDD RAM

「ビデオ」を選び

決定を押す

再生したい番組を選び

決定を押す

■前後のページを表示するには➡

[▲▼◀▶]で"前頁"または"次頁"を選び (決定) を押す
([⏮、⏭]でもページの切り換えができます。)

■停止するには ➡ 停止[■]を押す　● 押した位置を記憶します。(続き再生メモリー機能 ☞47ページ)

■プログラムナビ画面を消すには ➡ プログラムナビ(トップメニュー) を押す

■プログラムナビ画面について

● **絵表示について**

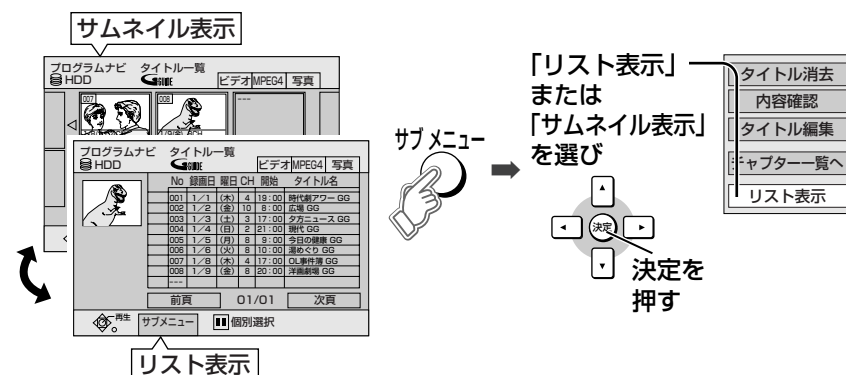
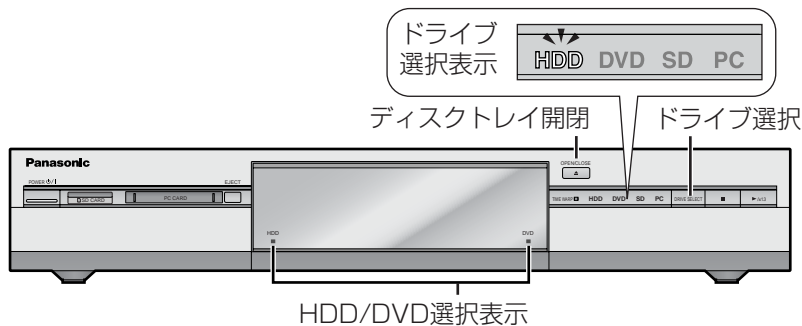
- 🔒:誤消去防止(プロテクト)が設定された番組
- :録画禁止信号により録画できなかった番組(デジタル放送など)
- X:再生できない番組(HDDにダビング中の番組/データが壊れているなど)
- ●:録画中の番組
- :HDDにリリーフ(代替)録画された番組(☞45ページ)
- :「1回だけ録画可能」の番組(☞6ページ)

● **表示方法を変更する**(電源を切っても保持されます。)

サムネイル表示

リスト表示

サブ メニュー

「リスト表示」または「サムネイル表示」を選び

決定を押す

市販ディスクを再生する DVD-A DVD-V VCD CD

● HDDへの録画中でも、DVDに切り換えてディスクの再生ができます。

1

OPEN/CLOSE（本体）を押してディスクを入れ

OPEN/CLOSE（本体）を押して閉める

2

再生が始まります。

■メニュー画面が表示されたら

DVD-A DVD-V [▲▼◀▶]で項目を選び 決定 を押す

VCD 数字ボタン（2ケタ）で選ぶ（例：05、12）

● メニュー画面に戻るには

DVD-A ［トップメニュー］を押す

DVD-V ［トップメニュー］または［サブメニュー］を押す

VCD ［戻る、リターン］を押す

■停止するには ➡ 停止 ■ を押す

● 押した位置を記憶します。（続き再生メモリー機能 ☞下記）

■続き再生メモリー機能

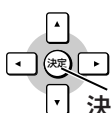
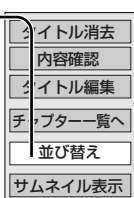
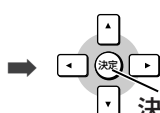
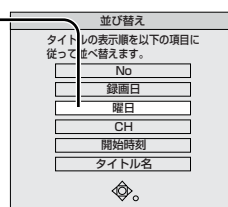
停止 ■ を押して再生を停止すると、押した位置を記憶します。

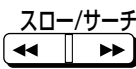
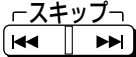
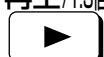
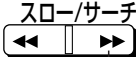
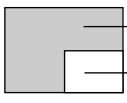
［表示窓の“PLAY”が点滅（プログラムナビからの再生やプレイリストの場合は点滅しません。）］

再生/1.3倍速 ▶ を押すと続きから再生します。

● 記憶した位置は、電源を切ったり、ディスクの場合はディスクトレイを開けると解除されます。

● **HDD（リスト表示のみ）項目ごとにリストを並べ替える**（プログラムナビ画面を消したり、写真やMPEG4のプログラムナビ画面に切り換えると、取り消されます。）

たくさんの番組の中から、再生したい番組を探すときなどに便利です。

「No」以外の項目で並べ替えているときは…

－選んだ番組の再生が終わるとプログラムナビ画面に戻ります。（連続再生はできません。）

－スキップやタイムワープ（☞48ページ）は、再生中の番組（タイトル）内でのみ働きます。

録画した番組（ビデオ）や市販ディスクを再生する(つづき)

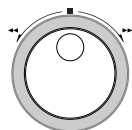
再生中の便利な使い方

機能	対応ディスク	ボタン	説明
一時停止	HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD	一時停止	もう一度押すと再生に戻ります
早送り 早戻し (サーチ)		スロー/サーチ ◀◀ ▶▶	押すたびに早くなります（5段階） ● 本体では[I◀◀/◀◀] [▶▶/▶▶I]を押したままにします。 ● [▶]（再生）で通常の再生に戻ります。 ● 早送り1速時のみ音声が出ます。音声は消すこともできます。（「早送り時の音声と1.3倍速再生」☞82ページ）DVDオーディオ（動画部以外）、CDではすべての速度で音が出ます。
スキップ		スキップ I◀◀ ▶▶I	押した回数だけ番組や曲を飛びこします ● 本体では[I◀◀/◀◀] [▶▶/▶▶I]を押します。
ダイレクト再生		① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩/0	番組や曲の番号を入力して再生します －HDDやMP3を記録したCDは3ケタ（例：005、012） －DVDオーディオのグループは、停止中（右の画面表示中）1ケタ（例：5） －その他は2ケタ（例：05、12） ● 停止中（右の画面表示中）にのみ働くディスクもあります。 DVD VIDEO RAM
早見再生 (1.3倍速)	HDD RAM	再生/1.3倍速 ▶ 1秒押し続ける	通常より速く再生します もう一度押すと通常の再生に戻ります。 ● 「早送り時の音声と1.3倍速再生」（☞82ページ）が「切」のときは働きません。
スロー再生	HDD RAM DVD-R DVD-A（動画部） DVD-V VCD	一時停止中 スロー/サーチ ◀◀ ▶▶ ビデオCDはこちらのみ	押すたびに早くなります（5段階） ● 本体では[I◀◀/◀◀] [▶▶/▶▶I]を押したままにします。 ● [▶]（再生）で通常の再生に戻ります。 ● スロー再生を連続して5分間続けると一時停止します。
コマ送り コマ戻し		一時停止中 ◀ 決定 ▶ ビデオCDはこちらのみ	押すたびに次のコマになります ● [▶]（再生）で通常の再生に戻ります。
子画面でテレビを見る	HDD RAM DVD-R	タイムワープ	子画面にテレビの受信映像を表示します ● もう一度押すと受信画面が消えます。 再生画面 受信画面（[∧∨ チャンネル] でチャンネルの切り換えができます。） ● 再生画面の音声が出ます。 ● 録画中は子画面のチャンネル切り換えができません。 ● 子画面はブルーバック（☞83ページ）にはなりません。
時間を指定して飛びこす (タイムワープ)			指定した時間を飛びこします ● [▲▼]で飛びこす時間を設定し、[決定]を押す。
30秒スキップ		30秒スキップ	押すたびに約30秒先に飛びこします

ジョグダイヤル・シャトルリングを使って再生速度を変える

HDD RAM DVD-R

① ジョグ/シャトル を押す

ボタンが点灯し、再生は一時停止状態になります。

② 点灯中

内側を回す

ジョグダイヤル：

回す速さにより再生速度が変わります

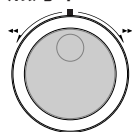
右：コマ送り→スロー再生5速→再生

左：コマ戻し→逆スロー再生5速→1倍速戻し

- ▶（再生）で通常の再生に戻ります。
- 30秒間操作を行わなかった場合はボタンが消灯し、ジョグダイヤルが働かなくなります。

① ジョグ/シャトル を押す

ボタンが点灯し、再生は一時停止状態になります。

② 点灯中

外側を回す

シャトルリング：

回す角度により再生速度が変わります

右：再生→早送り1速→早送り2速→早送り5速

左：1倍速戻し→早戻し1速→早戻し2速→早戻し5速

- ▶（再生）で通常の再生に戻ります。
- 早送り時は音声は出ません。
- 30秒間操作を行わなかった場合はボタンが消灯し、シャトルリングが働かなくなります。

ビデオ再生中の簡単な編集

消去

HDD RAM DVD-R

消去

番組などを消去します

実行するには[◀ ▶]で「消去」を選び、[決定]を押す

- **消去すると、元に戻すことはできません。** よく確認してから実行してください。
- 録画中やダビング中は消去できません。

チャプターを作成する

HDD RAM

チャプター Ⓒ

押した位置でチャプターを区切ります

（☞58ページ「タイトル／チャプターについて」）

- スキップ（☞48ページ）するとチャプターを飛びこします。
- 録画中やダビング中は作成できません。

音声を切り換える

押すたびに、放送の内容や収録されている内容によって切り換わります（☞51ページ「音声情報／音声チャンネル」）

- 二重放送の番組では、自動的に「主」が選ばれます（2カ国語オート再生）。音声を切り換えても、電源を切ると「主」に戻ります。

■放送受信時

例）二重放送

二重L(主) → 二重R(副) → 二重LR(主＋副)

■再生時

HDD RAM VCD

- 二重放送を録画した場合は、主音声が "L" に、副音声が "R" に記録されています。

DVD-A DVD-V

音声情報 1日 Digital 2/0ch

（☞51ページ「言語」）

お知らせ

次の場合、音声が切り換わりません。

- 「DVD」選択中、ディスクトレイにDVD-Rが入っているとき
- 録画モードが「XP」で、「記録音声モードの設定〔XP時〕」（☞82ページ）が「LPCM」になっているとき
- 「DVD-R高速モード用録画」（☞81ページ）が「入」のとき

録画した番組（ビデオ）や市販ディスクを再生する(つづき)

MP3を再生する CD （MP3のみ）

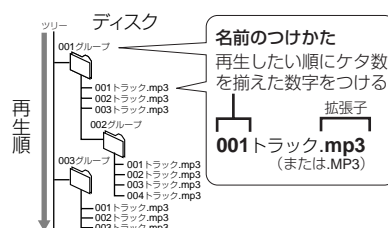
パソコンなどでMP3を記録し、ファイナライズ（☞84ページ）した音楽用CD-R、CD-RWが再生できます。

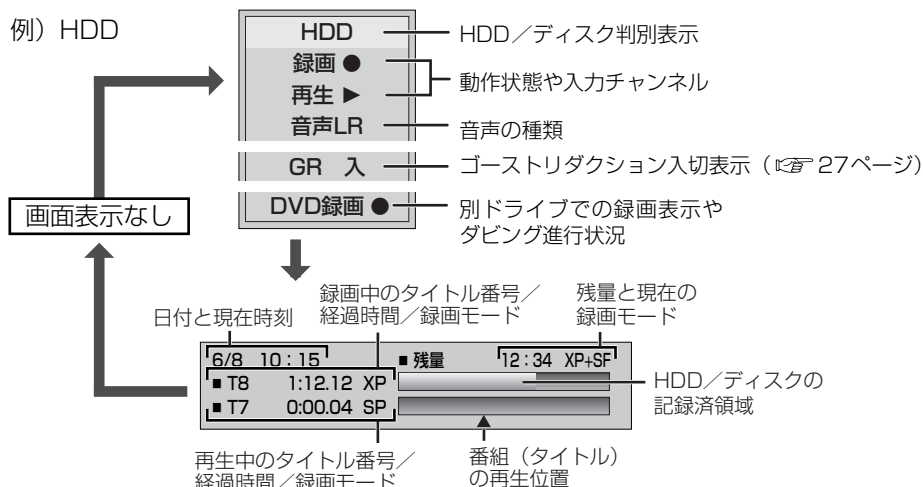
■前後のページを表示するには➡
[▲▼◀▶]で“前頁”、“次頁”を選んで 決定 を押す（グループごとに表示していきます。）

■メニュー画面を消すには➡ プログラムナビ トップメニュー を押す

MP3について

- 使用できるフォーマット：ISO9660 level 1とlevel 2（拡張フォーマットを除く）
- ビットレート：32 kbps～320 kbps
- サンプリング周波数：16 kHz、22.05 kHz、24 kHz、32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
- 最大99グループと最大999トラックが再生できます。
- マルチセッションに対応しています。

- ID3タグやパケットライト方式には対応していません。
- 記録状態によっては再生できないものがあります。
- 静止画やセッションが多いディスクは、読み込みや再生に時間がかかることがあります。
- 表示の順番は、パソコンの表示画面と違うことがあります。
- 再生したい順番を指定するには、右図のように名前をつける必要があります。

操作の状態を確認する 情報表示

※残量はめやすです。

ディスクの再生方法を設定する　画面設定一覧

再生時に表示するディスク内の情報を切り換えたり、画質や音質を設定します。

1

2

ディスク	音声情報	1日　LPCM 48k 16b
再生	字幕情報	入　1日
映像	アングル	1
音声		

メニュー　設定項目　設定内容

● 設定できるメニューのみ表示されます。

メニューを選び → 押す　項目を選び → 押す　設定する

● [決定]を押して実行するものもあります。

■画面設定メニューを消すには ➡ 画面設定 を押す

ディスク独自の機能を設定する ディスク

音声情報※ DVD-A DVD-V
音声や言語を選びます。（音声属性／言語☞下記）
・HDD RAM DVD-R 音声属性表示のみ

字幕情報※ DVD-A DVD-V
字幕表示の入／切や、言語を選びます。（言語☞下記）
・HDD RAM DVD-R 入／切のみ（字幕の入／切情報が記録されたディスクのみ。本機では記録していません。）

音声チャンネル HDD RAM VCD
音声(L/R)を切り換えます。

アングル※ DVD-A DVD-V
アングルを選びます。

静止画 DVD-A
静止画の再生方法を選びます。
● スライドショー：決められた順番で再生
● ページ：静止画を選んで再生
　－ランダム：順不同に再生
　－リターン：決められた静止画を再生

PBC（プレイバックコントロール）（☞85ページ）VCD
PBC付きビデオCDで、メニューの入／切が確認できます。（変更はできません）

※ ディスクに収録されているメニュー画面（☞47ページ）でのみ切り換えできるものもあります。
● 収録内容により表示が変わります。収録されていない場合は変更できません。

お好みの再生方法を設定する 再生

リピート（経過時間が表示されるときのみ）
繰り返し再生の方法を選びます。
● All：ディスク全体 VCD CD (MP3を除く)
● Title※：タイトル全体 HDD RAM DVD-R DVD-V
● Chapter：チャプター HDD RAM DVD-R DVD-V
● PL：プレイリスト HDD RAM
● Group：グループ全体 DVD-A CD (MP3のみ)
● Track：トラック DVD-A VCD CD
※ MPEG4の再生中にも選べます。

自動CM早送り HDD RAM（音声が下記の場合のみ）
CMを飛ばして再生します。

番組	CM	番組
モノラル／二重	ステレオ	モノラル／二重
再生	スキップ	再生

・早見再生中（☞48ページ）は働きません。
・ビデオからのダビングなど、外部入力で録画した番組では働きません。
・電源を切ると「切」になります。

お好みの画質を設定する 映像

画質選択
映像ディスク再生時の画質を選びます。
● ノーマル：標準
● ソフト：ざらつきが少なく柔らかい画面
● ファイン：輪郭が強調されくっきりしている画面
● シネマ：映画鑑賞向け
● ユーザー：さらに画質を調整
　[◀] と [▲▼] で「詳細画質設定」を選び、[決定] を押す
　—コントラスト（白黒の強弱）
　—ブライトネス（画面全体の明るさ）
　—シャープネス（鮮やかさ）
　—カラー（色の濃さ）
　—ガンマ（暗くて見えにくい映像の輪郭）
　—3次元NR（画面全体のノイズを除去）
　—インテグレイティッドDNR（動画のモザイクノイズや文字周りのもやを精度よく補正）

MPEG-DNR
（画質選択が「ユーザー」以外の場合のみ）
ノイズや文字周りのもやの補正をします。

プログレッシブ（☞84ページ）
[「接続するTV」(☞20ページ)で「プログレッシブ(525p)対応」を選んだ場合のみ]
プログレッシブ出力を入／切します。
・映像が左右に引き伸ばされるときは「切」にしてください。

変換モード[「プログレッシブ」(☞上記)が「入」時のみ]
プログレッシブ映像の最適な出力方法を選びます。
● Auto1(標準)：24コマ／秒のフィルム素材を自動判別
● Auto2：Auto1に加えて30コマ／秒のDVDビデオにも対応（ソフトによって映像にブレが生じることがあります。）
● Video：Auto1またはAuto2でブレが生じるとき

お好みの音声効果を設定する 音声

サラウンド（アドバンスドサラウンド）
HDD RAM DVD-R DVD-V
（ドルビーデジタル2チャンネル以上の音声のみ）
フロントスピーカー(L/R)だけで音の臨場感を出します。
・音声がひずむときは、「切」にしてください。
・本機で録音した二重音声には働きません。

シネマボイス DVD-A DVD-V
（ドルビーデジタルでセンターチャンネルを含むディスクのみ）
セリフを聞き取りやすくします。

〈音声属性〉
LPCM/PPCM/DDDigital/DTS/MPEG：信号タイプ
ch：チャンネル数　k：サンプリング周波数（kHz）
b：ビット数（bit）

〈言語〉
● 日：日本語　● 英：英語　● 仏：フランス語　● 独：ドイツ語
● 伊：イタリア語　● 西：スペイン語　● 蘭：オランダ語　● 中：中国語
● 露：ロシア語　● 韓：韓国語　● ＊：その他

写真（JPEG、TIFF）を再生する

カードの出し入れは、本機の電源を切った状態で行ってください。
表示窓の“SD”や“PC”点滅中は、読み込み・書き込みを行っています。電源を切ったり、カードを取り出したりすると、本体が正常に動作しないことや、カードの内容が破壊されたりすることがあります。

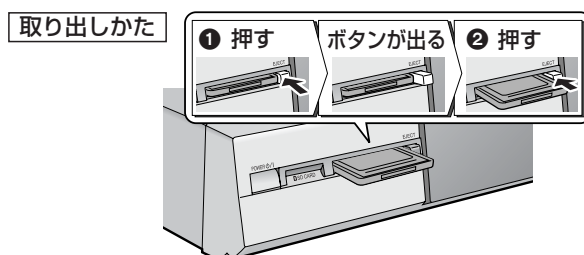
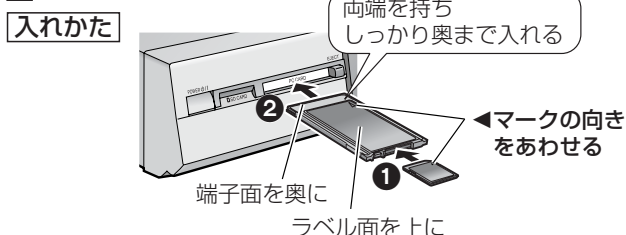
■ SDカードスロット

入れかた

取り出しかた

■ PCカードスロット

入れかた

取り出しかた

- アダプターが必要なカードがあります。（☞9ページ）
- アダプターを使う場合はカードを直接押さないでください。
- アダプターを使う場合はアダプターごと取り出してください。

HDD RAM SD PC

1

HDD　[HDD]　本体のHDDランプが点灯

RAM　[DVD]　本体のDVDランプが点灯　ディスクの入れかたは☞46ページ

SD / PC　[SD/PC] 1回または2回押す

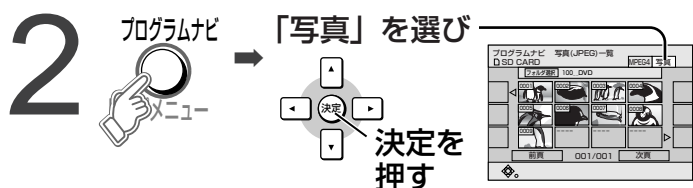
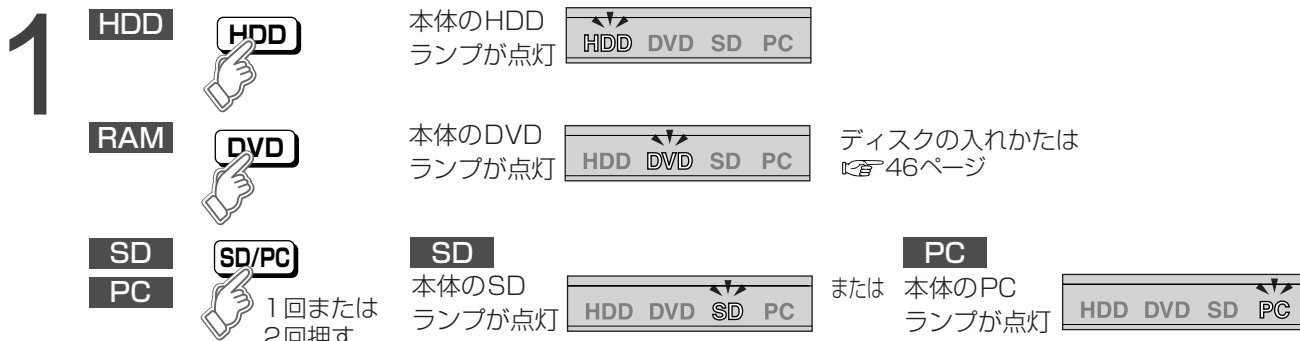
SD　本体のSDランプが点灯

または　PC　本体のPCランプが点灯

2

➡ 「写真」を選び

決定を押す

3 見たい写真を選び

決定を押す

■前後のページを表示するには➡
[▲▼◀▶]で“前頁”または“次頁”を選び （決定）を押す
（[⏮、⏭]でもページの切り換えができます。）

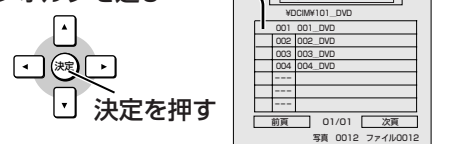
■前後の写真を見るには➡ [◀▶] を押す

■停止するには➡ [■ 停止] を押す

■プログラムナビ画面を消すには➡

を押す

■別のフォルダの写真を見るには
（本機で表示されるフォルダ構造例☞84ページ）

「フォルダ選択」を選び　決定を押す
⬇
フォルダを選び　決定を押す

上位フォルダが異なる対応フォルダがある場合は、[◀▶]で切り換えができます。

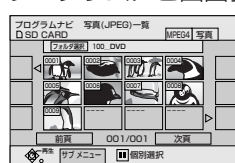
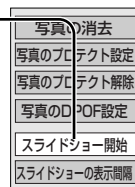
HDDの「公開写真」フォルダは、携帯電話から送信した写真を保存するためのフォルダです。（詳しくは☞74ページ）

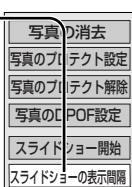
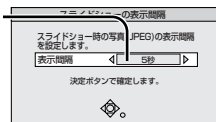
（お知らせ）録画中やダビング中は写真の再生はできません。

写真再生中の便利な使い方

HDD RAM SD PC

連続再生する スライドショー

プログラムナビ画面表示中に

サブメニュー ➡ 「スライドショー開始」を選び 決定を押す

■表示間隔を変えるには

「スライドショーの表示間隔」を選び 決定を押す ➡ 表示間隔[0秒～30秒]を変更し 決定を押す

画像を回転する

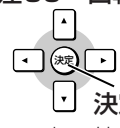
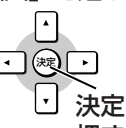
回転したい写真が表示されたとき

サブメニュー ➡ 「右90゜回転」または「左90゜回転」を選び 決定を押す

● 回転の情報は保存されません。

画像を拡大する（画素数の小さい写真のみ）

拡大したい写真が表示されたとき

サブメニュー ➡ 「拡大」を選び 決定を押す

● 元の大きさに戻すときは、左の手順で「縮小」を選びます。
● 拡大すると画像の一部が欠けることがあります。
● 拡大の情報は保存されません。

消去する

消去したい写真を表示して

消去 ➡ [◀▶]で「消去」を選び 決定 を押す

● **消去すると、元に戻すことはできません。**よく確認してから実行してください。

写真の情報を見る 情報表示

表示切換 D 2回押す

6/8 10：15	フォルダー写真NO	102-0005
	作成日	2004/5/10
	枚数	5/15

撮影日

■情報表示を消すには ➡ 表示切換 D を押す

■プログラムナビ画面の絵表示について

：誤消去防止（プロテクト）が設定された写真やフォルダ

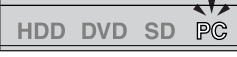
：プリント枚数（DPOF）が設定された写真（☞62、85ページ）

写真（JPEG、TIFF）について

● 使用できるフォーマット：DCF準拠(デジタルカメラなどで記録したもの)
DCF：Design rule for Camera File system[電子情報技術産業協会(JEITA)にて制定された統一規格]
● ファイル形式：JPEG、TIFF[非圧縮RGB（点順次）方式]
● 画素数：34×34～6144×4096
（サブサンプリングは、4：2：2または4：2：0）
● 最大300フォルダ(上位フォルダ含む)と最大3000ファイルに対応しています。

● TIFF形式の写真を表示する場合や、ファイル数やフォルダ数が多い場合、動作に時間がかかったり、対応できないことがあります。
● MOTION JPEGには対応していません。

MPEG4を再生する

HDD RAM SD PC （モバイルハードディスクのみ）

準備：ディスクやカードを入れる（☞46、52ページ）

1 HDD　HDD　本体のHDDランプが点灯

RAM　DVD　本体のDVDランプが点灯

SD / PC　SD/PC　1回または2回押す
SD 本体のSDランプが点灯　または　PC 本体のPCランプが点灯

2 プログラムナビ　➡　「MPEG4」を選び　決定を押す

3 見たい番組を選び　決定を押す

●（モバイルハードディスクのみ）別のフォルダのMPEG4を見るには（☞下記）

■前後のページを表示するには➡
[▲▼◀▶]で“前頁”または“次頁”を選び 決定 を押す
（[⏮、⏭]でもページの切り換えができます。）

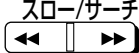
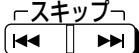
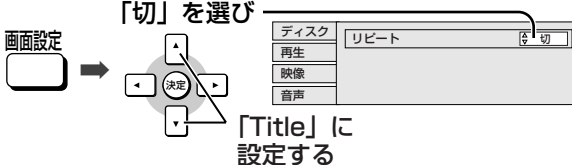
■停止するには➡ 停止 ■ を押す

■プログラムナビ画面を消すには➡ プログラムナビ を押す

■プログラムナビ画面について
● 表示方法を変更する（☞46ページ）
● 絵表示について

- 🔒：誤消去防止（プロテクト）が設定されている
- X：再生できない（データが壊れている／本機が対応していない形式のファイルなど）
- 🔇：音声が出ない（音声がG.726規格で記録されていないものなど）
- Tx：タイトル名を入力できない（他社製の機器で記録したものなど）

お知らせ　録画中やダビング中はMPEG4の再生はできません。

MPEG4再生中の便利な使い方

機能	対応	ボタン	説明
一時停止	HDD RAM SD PC（モバイルハードディスクのみ）	一時停止	● もう一度押すと再生に戻ります ● 情報表示（☞下記）が表示されます。
早送り 早戻し（サーチ）		スロー/サーチ	押すたびに早くなります（3段階） 映像は静止し、情報表示（☞下記）が表示されます。 ● 本体では[⏮/◀◀] [▶▶/⏭]を押したままにします。 ● [▶]（再生）で通常の再生に戻ります。
スキップ		スキップ	押した回数だけ番組（タイトル）を飛びこします ● 本体では[⏮/◀◀] [▶▶/⏭]を押します。
30秒スキップ		30秒スキップ	押すたびに約30秒先に飛びこします
繰り返し再生（リピート）		画面設定 ➡ 「切」を選び 「Title」に設定する（ディスク／再生／映像／音声　リピート　切）	番組（タイトル）を繰り返し再生します ● 画面設定表示を消すには、もう一度[画面設定]を押します。 ● 終了するには、「切」に設定します。
消去	HDD RAM SD	消去	番組（タイトル）を消去します 実行するには[◀ ▶]で「消去」を選び、[決定] を押す ● **消去すると、元に戻すことはできません。**よく確認してから実行してください。

再生の状態を確認する 情報表示

■情報表示を消すには➡ 表示切換 を押す

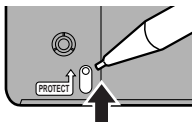
MPEG4について
- 使用できるフォーマット：SD VIDEO準拠(ASF形式)
  映像：MPEG4準拠　　音声：G.726準拠(モノラル)
- ビットレート（音声記録レート32 kbps含む）
  最大：約100 kbps〜約1.5 Mbps
  平均：93 kbps〜1050 kbps
- 画素数：176 x 144(QCIF)、320 x 240(QVGA)
  フレームレート：6 fps〜30 fps
- 最大999ファイルに対応しています。

- 映像は、本機の表示枠(320 X 240 ドット)に合わせた横縦比で拡大されるため、映像の横縦比が元の映像と異なったり、映像の両端が切れることがあります。
- 録画した日時の表示が異なることがあります。
- 他の機器で記録したファイルは、本機で正しく表示されないことがあります（再生できない、画像やタイトル名が正しくないなど）。同様に、本機で記録したファイルは、他の機器で正しく表示されないことがあります。

誤消去防止（プロテクト）を設定する

■ディスクやカード全体に設定する

●カートリッジ付DVD-RAMやカードの場合

カートリッジ付ディスク

設定すると、本体に入れたときに自動的に再生します。

SDカードなど

スイッチを「LOCK」側にする。

●カートリッジのないDVD-RAMの場合（☞下記）

■番組（タイトル）ごとに設定する（☞58ページ手順3で「プロテクト設定」を選ぶ）

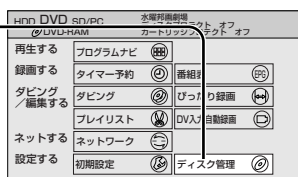
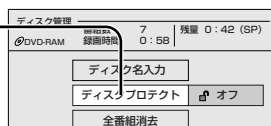
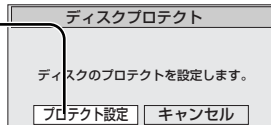
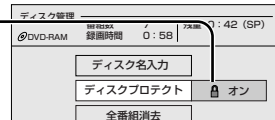
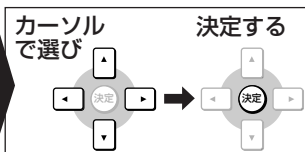
■写真やフォルダごとに設定する（写真：☞62ページ手順3で「写真のプロテクト設定」を選ぶ）
（フォルダ：☞62ページ手順4で「フォルダのプロテクト設定」を選ぶ）

■MPEG4の番組（タイトル）ごとに設定する（☞63ページ手順3で「プロテクト設定」を選ぶ）

ディスク全体の誤消去防止の設定/解除 ディスクプロテクト RAM

準備：DVD を押して、DVDドライブを選ぶ

1 停止中に 機能選択

➡ 「ディスク管理」を選び［決定］を押す

2 「ディスクプロテクト」を選び［決定］を押す

3 「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び［決定］を押す

設定すると“🔒”が表示されます。

名前をつける

■ディスクに名前をつける（☞下記）

■録画した番組（タイトル）に名前をつける
（☞58ページ手順3で「タイトル名入力」を選ぶ）

■プレイリストに名前をつける
（☞61ページ手順3で「プレイリスト名入力」を選ぶ）

■写真のフォルダに名前をつける
（☞62ページ手順4で「フォルダ名入力」を選ぶ）

■MPEG4の番組（タイトル）に名前をつける
（☞63ページ手順3で「タイトル名入力」を選ぶ）

■画面を消すには➡ リターン 戻る を数回押す

■前の画面に戻るには➡ リターン 戻る を押す

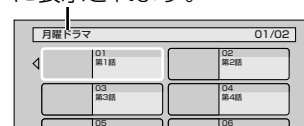
ディスク名をつけたいとき ディスク名入力 RAM DVD-R

上記手順2で「ディスク名入力」を選ぶ

⬇

「文字入力」（☞57ページ）

入力したディスク名は、［機能選択］を押すと表示されます。

DVD-Rのファイナライズ（☞80ページ）後はトップメニューに表示されます。

文字入力

タイトル名／プレイリスト名／ディスク名／フォルダ名入力

録画した番組（タイトル）などに名前をつけることができます。

キーワード入力

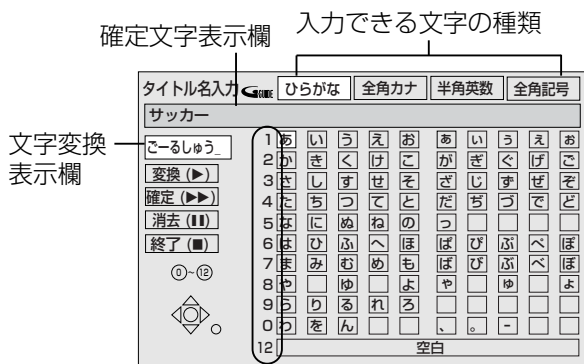
番組表で検索するキーワードを入力します。

機器名設定

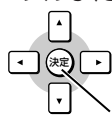
ネットワーク上で区別するために、機器に名前をつけることができます。

1 入力画面を表示する

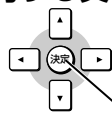
表示するには…

タイトル名(予約時) ☞42ページ手順3または44ページ手順2で「タイトル名入力」を選ぶ
タイトル名(録画後) ☞58ページ手順3で「タイトル名入力」を選ぶ
プレイリスト名 ☞61ページ手順3で「プレイリスト名入力」を選ぶ
ディスク名 ☞56ページ手順2で「ディスク名入力」を選ぶ
フォルダ名 ☞62ページ手順4で「フォルダ名入力」を選ぶ
MPEG4のタイトル名 ☞63ページ手順3で「タイトル名入力」を選ぶ
番組表のキーワード ☞43ページ「キーワードで番組を探して予約する」
機器名 ☞36ページ「本機を設定する」、☞37ページ「手動追加」

数字ボタンで選ぶ（☞右記）

2 入力する文字の種類を選び

（カーソルまたは[|◀◀、▶▶|]で選び）

決定を押す

● 漢字を入力するときは、まずひらがなを入力します。

3 入力する文字を選び

決定を押す

■ひらがなを入力するとき

➡ ▶▶| （確定）を押す

■ひらがなを漢字変換するとき

➡1 再生/1.3倍速 ▶ （変換）を押す

2 [▲▼]で変換候補を選び、決定 を押す

■消去するとき➡ 一時停止 II （消去）を押す

4 タイトル名などを入れ終わったら

（終了）それぞれの画面に戻ります。

■途中で終わるには➡ を押す（文字は入力されません。）

入力できる文字数

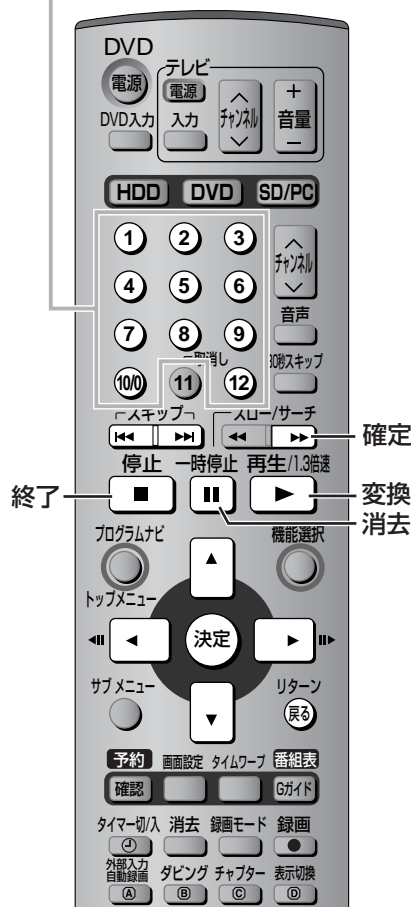
	種類	半角英数	その他
HDD RAM	タイトル名※	64	32
	プレイリスト名	64	32
	フォルダ名	36	18
	MPEG4のタイトル名	44	22
RAM	ディスク名	64	32
DVD-R	タイトル名	44	22
	ディスク名	40	20
SD/PC	フォルダ名	36	18
SD	MPEG4のタイトル名	44	22
番組表	キーワード	30	15
ネットワーク	機器名	16	8

※予約録画時　半角英数：44文字
その他：　22文字

● すべての文字が表示されない画面もあります。

数字ボタン[1～10/0､12]で携帯電話のように文字入力ができます。

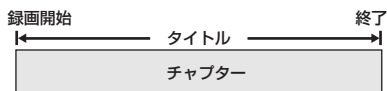
例）ひらがなの「す」を選ぶ
① [3]を押す(「さ」が選ばれます。)
② [3]を2回押し、決定 を押す

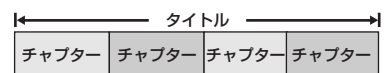
入力画面

誤消去防止（プロテクト）を設定する／名前をつける

作る

文字入力

録画した番組(タイトル)を編集する

タイトル／チャプターについて
番組を録画すると1つのチャプターからなるタイトルとして記録されます。

HDD RAM 好みの位置で複数のチャプターに区切ることができます。(☞49、59ページ「チャプターを作成する」)

タイトル
チャプター チャプター チャプター チャプター

HDD RAM 好みのチャプターを集めてプレイリストを作成できます。(☞60ページ)

- 二重放送の番組のCM部分など、自動的に複数のチャプターが作成される場合もあります。
- DVD-Rでは、ファイナライズ(☞80ページ)すると自動的に約5分ごとのチャプターが作成されます。

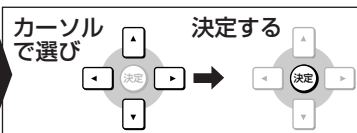
最大記録数
HDD
タイトル：500
チャプター：1タイトルあたり約1000
(記録状態によって変化します。)
RAM DVD-R
タイトル：99
チャプター：約1000(記録状態によって変化します。)

■画面を消すには➡ を押す

■前の画面に戻るには➡ リターン(戻る) を押す

タイトルを編集する HDD RAM DVD-R

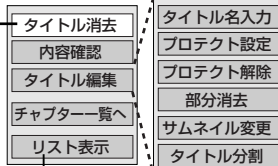
準備：● HDD または DVD を押して、編集したい映像が入っているHDDまたはディスクを選ぶ
● ディスクやカートリッジの書き込み禁止(プロテクト)を解除しておく(☞56ページ) RAM

基本操作

1 プログラムナビ(トップメニュー)
➡ 「ビデオ」を選び[決定]を押す

2 編集するタイトルを選び
サブ メニュー

■前後のページを表示するには➡
[▲▼◀▶]で"前頁"または"次頁"を選び 決定 を押す
([⏮、⏭]でもページの切り換えができます。)

■まとめて編集するには➡
[▲▼◀▶]で選び 一時停止 (個別選択)を押す(くり返す)
● ☑ が表示されます。もう一度 一時停止 を押すと解除されます。

3 項目を選び[決定]を押す

(☞46ページ「表示方法を変更する」)

➡ "タイトル編集"を選んだ場合は
編集する項目を選び[決定]を押す

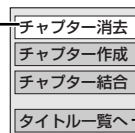
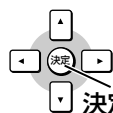
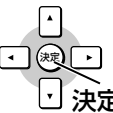
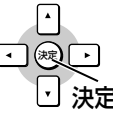
チャプターを再生 HDD RAM DVD-R／編集する HDD RAM

手順3で"チャプター一覧へ"を選び

4 再生または編集するチャプターを選び

再生するときは 決定
編集するときは サブ メニュー ➡手順5へ

● 前後のページを表示する／まとめて編集するには(☞上記)

5 編集する項目を選び[決定]を押す

チャプター消去
チャプター作成
チャプター結合
タイトル一覧へ ― タイトル一覧に戻る

お知らせ
録画中、追っかけ再生(☞41ページ)中、ダビング中などは編集できません。

操作	対応ディスク	手順
番組(タイトル)を消す タイトル消去※	HDD RAM DVD-R	[◀▶] で「消去」を選び 決定 を押す ● **消去すると録画内容が消え、元に戻すことはできません。**よく確認してから実行してください。 ● DVD-Rでは、消去しても残量は増えません。
内容を確認 内容確認		● 録画日などが表示されます。
タイトル名を付ける タイトル名入力		●「文字入力」(☞ 57ページ)
誤消去防止の設定/解除 プロテクト設定※ プロテクト解除※		[◀▶] で「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び 決定 を押す ● 設定すると "🔒"が表示されます。
CMなどの不要な部分を消す 部分消去	HDD RAM	**映像を見ながら消す部分の開始点と終了点で** **決定を押す** イン点：開始点 アウト点：終了点 ➡ [▲▼] で「終了」を選び 決定 を押す ➡ [◀▶] で「消去」を選び 決定 を押す ● 続けて別の不要な部分を消去するときは「次へ」を選び [決定] を押す
タイトル一覧で表示される画像(サムネイル)を変更する サムネイル変更	HDD RAM DVD-R	▶ (再生) を押して再生し、表示させたい場面で **「変更」を選び** **決定を押す** ➡ [▲▼] で「終了」を選び 決定 を押す
1つの番組(タイトル)を2分割する タイトル分割	HDD RAM	分割する位置で **「分割」を選び** **決定を押す** ➡ [▲▼] で「終了」を選び 決定 を押す ➡ [◀▶] で「分割」を選び 決定 を押す ● **分割点の確認は** [▲▼] で「プレビュー」を選び、 決定 を押す (分割点の前後10秒を再生します。) ● **やりなおしたいとき** ① [▲▼] で「分割」をもう一度選ぶ ② ▶ (再生) を押す ③ 分割したいところで 決定 を押す ● タイトル名や録画禁止の情報は、分割した番組 (タイトル) の両方に反映されます。 ● 分割した点の前後で映像や音声が一瞬途切れる場合があります。

※ 複数の番組 (タイトル) をまとめて編集できます。

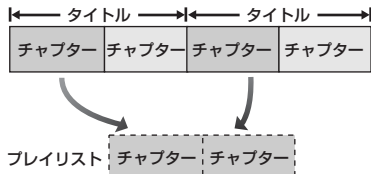
操作	対応ディスク	手順
チャプターを消す チャプター消去※	HDD RAM	[◀▶] で「消去」を選び 決定 を押す ● **消去すると録画内容が消え、元に戻すことはできません。**よく確認してから実行してください。
チャプターを作成する チャプター作成		映像を見ながら区切りたい部分で **「作成」を選び** **決定を押す** ➡ [▲▼] で「終了」を選び 決定 を押す ● くり返して複数の位置を指定できます。
チャプターをつなぐ チャプター結合		[◀▶] で「結合」を選び 決定 を押す ● 選んだチャプターと次のチャプターが1つのチャプターになります。

※ 複数のチャプターをまとめて編集できます。

編集中の便利な機能
● 早送りやタイムワープ、スロー再生、ジョグダイヤル、シャトルリングなど (☞ 48、49ページ) を使うと、目的の部分を探すのに便利です。
● スキップでタイトルの終わりにも飛ぶことができます。

プレイリストを作成・再生・編集する

プレイリストとは…

チャプター作成（☞49、59ページ）で作成した好みのチャプターを集めて、再生したい順に並べたものです。

ダビング（☞64ページ）すると、ダビング先ではタイトルになります。

- プレイリストは再生順を登録するだけなので、ディスクの容量はほとんど使いません。
- プレイリストやプレイリストのチャプターは、消したり新たに作成しても元のタイトルやチャプターには影響しません。

最大記録数
　プレイリスト：99
　プレイリストのチャプター：
　　約1000（記録状態によって変化します。）

■画面を消すには

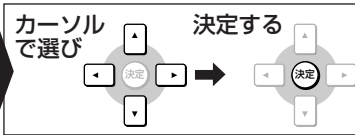
➡ リターン（戻る）を数回押す

■前の画面に戻るには

➡ リターン（戻る）を押す

プレイリストを作成する HDD RAM

準備：● HDD または DVD を押して、編集したい映像が入っているHDDまたはディスクを選ぶ

● ディスクやカートリッジの書き込み禁止（プロテクト）を解除しておく（☞56ページ） RAM

1 停止中に 機能選択 ➡ 「プレイリスト」を選び［決定］を押す

2 「新規作成」を選び［決定］を押す

3 編集元タイトルを選び［▼］を押す

■タイトル内のチャプターを全て選ぶには

➡ 決定 を押す（➡手順5へ）

4 プレイリストに加えたいチャプターを選び［決定］を押す

- 編集元タイトルのチャプターを新たに作成することもできます。
  ➡［サブメニュー］を押して「チャプター作成」を表示させ、［決定］を押す（☞59ページ「チャプター作成」）

5 チャプターを挿入する位置を選び［決定］を押す

- ［▲］を押すとチャプターを選び直すことができます。

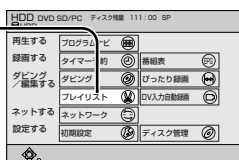
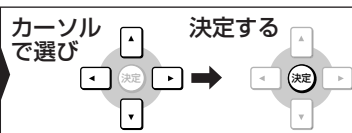
- 手順4、5をくり返して作成します。
  別のタイトルを選ぶときは、［▲］で編集元タイトルを選びます。

6 作成が終わったら リターン（戻る）

お知らせ

録画中やダビング中は、プレイリストの作成・編集はできません。

プレイリストを再生／編集する HDD RAM

1

「プレイリスト」を選び［決定］を押す

2

再生または編集するプレイリストを選び

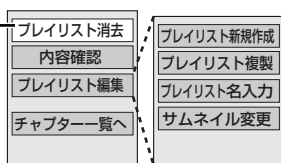
再生するときは

編集するときは

➡手順3へ

● 前後のページを表示する／まとめて編集するには（☞58ページ）

3

項目を選び［決定］を押す

“プレイリスト編集”を選んだ場合は

編集する項目を選び［決定］を押す

項目	操作
プレイリスト消去※	［◀▶］で「消去」を選び 決定 を押す
内容確認	●作成日などが表示されます。
プレイリスト新規作成	（☞左ページ手順3へ）
プレイリスト複製※	［◀▶］で「複製」を選び 決定 を押す
プレイリスト名入力	●「文字入力」（☞57ページ）
サムネイル変更	（操作方法は☞59ページ）

※ 複数のプレイリストをまとめて編集できます。

プレイリストのチャプターを再生／編集する HDD RAM

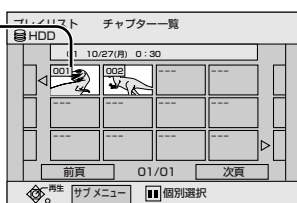
手順3で“チャプター一覧へ”を選び

4

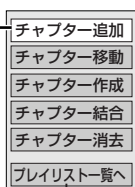
再生または編集するチャプターを選び

再生するときは

編集するときは

➡手順5へ

● 前後のページを表示する／まとめて編集するには（☞58ページ）

5

編集する項目を選び［決定］を押す

プレイリスト一覧に戻る

プレイリストのチャプターを編集しても、元のタイトルやチャプターには影響しません。

項目	操作
チャプター追加	（☞左ページ手順3へ）
チャプター移動	**移動先を選び［決定］を押す**
チャプター作成	（操作方法は☞59ページ）
チャプター結合	［◀▶］で「結合」を選び 決定 を押す ●選んだチャプターと次のチャプターが1つのチャプターになります。
チャプター消去※	［◀▶］で「消去」を選び を押す

※ 複数のチャプターをまとめて編集できます。

写真を編集する HDD RAM SD PC

準備：● [HDD]、[DVD]、[SD/PC] を押して、編集したい写真が入っているドライブを選ぶ
●ディスク、カートリッジ、カードの書き込み禁止（プロテクト）を解除しておく（☞56ページ）

1 プログラムナビ ➡ 「写真」を選び［決定］を押す

2 編集したい写真を選び サブメニュー

● 前後のページを表示する／まとめて編集するには（☞58ページ）
● 別のフォルダの写真を選ぶには（☞52ページ）

3 編集する項目を選び［決定］を押す

☞53ページ「連続再生する」

■フォルダごと編集するには

左記手順1の後

2 「フォルダ選択」を選び［決定］を押す

上位フォルダの切り換え（☞52ページ）

3 編集したいフォルダを選び サブメニュー

● 前後のページを表示する／まとめて編集するには（☞58ページ）

4 編集する項目を選び［決定］を押す

消去する

写真の消去※
フォルダごと消去※

HDD RAM SD PC

［◀▶］で「消去」を選び 決定 を押す
- **消去すると、元に戻すことはできません。** よく確認してから実行してください。
- フォルダを消去する場合は、フォルダ内の写真以外のファイルも消去されます。（フォルダ内の下位フォルダは除く。）

フォルダ名をつける

フォルダ名入力

「文字入力」（☞57ページ）
- 本機で入力したフォルダ名は、他の機器では表示されないことがあります。

誤消去防止の設定/解除

写真のプロテクト設定/解除※
フォルダのプロテクト設定/解除※

［◀▶］で「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び 決定 を押す
- 設定すると“🔒”が表示されます。
- 本機でフォルダにプロテクトを設定していても、他の機器では消去されることがあります。

プリンタや写真店でプリントする枚数を設定する

写真のDPOF設定※
フォルダ内のDPOF設定※

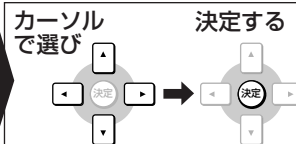
SD PC

プリント枚数[0枚～9枚]を選び 決定を押す

DPOFマークが表示されます。
（「フォルダ内のDPOF設定」では設定したフォルダの中の写真に表示されます。）

設定を解除するには➡「0枚」に設定する
- 本機での設定は他の機器で見られない場合があります。
- 本機で設定すると、他の機器での設定は解除されます。
- 写真やフォルダがDCF規格(☞53ページ)でない場合やカードに残量がない場合は設定できません。

基本操作：カーソルで選び ➡ 決定する

■画面を消すには➡ プログラムナビ を押す

■前の画面に戻るには➡ リターン（戻る） を押す

※ 複数の写真やフォルダをまとめて編集できます。

MPEG4を編集する

HDD RAM SD PC （モバイルハードディスクのみ）

準備：● HDD 、 DVD 、 SD/PC を押して、編集したいMPEG4が入っているドライブを選ぶ
● ディスク、カートリッジ、カードの書き込み禁止（プロテクト）を解除しておく（☞56ページ）

1 プログラムナビ 「MPEG4」を選び ➡［決定］を押す

2 編集したい番組を選び

サブ メニュー

● 前後のページを表示する／まとめて編集するには（☞58ページ）
● モバイルハードディスクの別のフォルダを選ぶには（☞54ページ）

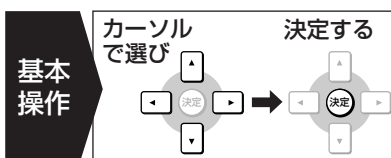
3 項目を選び［決定］を押す

➡ “タイトル編集”を選んだ場合は
編集する項目を選び
［決定］を押す

（☞46ページ）
「表示方法を変更する」

消去する タイトル消去※	HDD RAM SD	［◀▶］で「消去」を選び 決定 を押す ● **消去すると、元に戻すことはできません。** よく確認してから実行してください。
内容を確認 内容確認	HDD RAM SD PC（モバイルハードディスクのみ）	● 録画日などが表示されます。
タイトル名をつける タイトル名入力	HDD RAM SD	「文字入力」（☞57ページ）
誤消去防止の設定/解除 プロテクト設定※ プロテクト解除※		［◀▶］で「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び 決定 を押す ● 設定すると“🔒”が表示されます。

※ 複数の番組（タイトル）をまとめて編集できます。

■画面を消すには➡ プログラムナビ トップメニュー を押す

■前の画面に戻るには➡ リターン 戻る を押す

録画した番組(ビデオ)をダビング(複製)する

本機ではいろいろなダビングのしかたが選べます。
MPEG4をダビングするとき、MPEG4に変換ダビングするとき（☞72ページ）

ダビング方向が選べます

（ディスクの特長は☞8ページ）

HDD

お気に入りの番組（タイトル）や編集したプレイリストをディスクにダビングして保存版に
- プレイリストをダビングするとダビング先では番組（タイトル）になります。

ファイナライズしたDVD-RをHDDにダビングして再編集

高速 / 高速 / 等速※

HDDへの録画時に「DVD-R高速モード用録画」を「入」にしておく必要があります。（☞81ページ）

高速 / 等速※ / 等速※

ファイナライズ

DVD-RAM

DVD-R

他の機器（DVDプレーヤーなど）で再生したいとき
他の機器で再生するには、ファイナライズが必要です。（☞80ページ）

DVDビデオ

- ファイナライズしたDVD-R
- 著作権保護されていない市販ソフト

※画質［XP、SP、LP、EP、FR］を選んでダビングします。（☞39ページ「録画モード」）

デジタル放送のダビングについて
デジタル放送には、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられているため、複製できません。HDDからCPRM対応のDVD-RAMに移動のみできます。（HDDからは消去されます。）（詳しくは☞6ページ）
- ワンタッチダビング（☞65ページ）では移動できません。ダビングリスト（☞66ページ）でダビングしてください。
- プロテクト（☞59ページ）が設定されていると移動できません。
- 「1回だけ録画可能」の番組から作ったプレイリストはダビングできません。
- 移動される番組（タイトル）を登録したダビングリストには、プレイリストは登録できません。

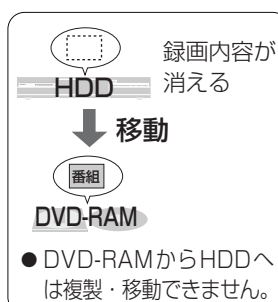
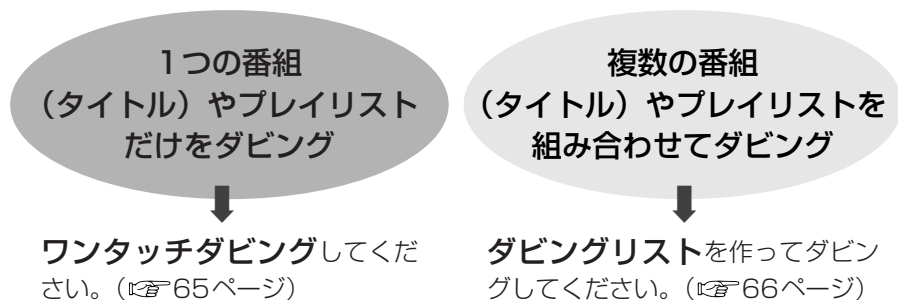
録画内容が消える

移動

- DVD-RAMからHDDへは複製・移動できません。

ダビングのしかたが選べます

1つの番組（タイトル）やプレイリストだけをダビング
↓
ワンタッチダビングしてください。（☞65ページ）

複数の番組（タイトル）やプレイリストを組み合わせてダビング
↓
ダビングリストを作ってダビングしてください。（☞66ページ）

ダビングリストでは**ダビング速度・画質が選べます**

画質を変えずに**すばやく**ダビングしたいとき
↓
高速でダビングしてください。

ダビング中にHDDで録画や再生が楽しめます。

1枚のディスクに**長時間**記録したいとき
↓
XP～EP、FRの録画モードを選んでダビングしてください。（**等速**になります。）

例えば…
LPモードなら、1枚のディスク（4.7 GB）に4時間記録できる（☞39ページ「録画モード」）
↓
1時間ドラマの場合

（高速と等速について☞65ページ）

1つの番組（タイトル）またはプレイリストだけをダビング ワンタッチダビング

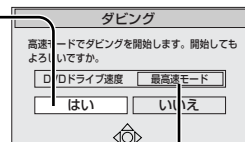
HDD ⇒ RAM　HDD ⇒ DVD-R

再生中にダビングボタンを押すだけ

二重放送をDVD-Rにダビングする場合は、「二重放送音声記録」（☞82ページ）で記録する音声を選択してください。

ダビングしたい番組（タイトル）やプレイリストを再生して

➡ **「はい」を選び**

決定を押す

5X高速記録対応のDVD-RAMまたは8X高速記録対応のDVD-Rに高速モードでダビングする場合のみ
[◀▶]で「最高速モード」か「静音モード」が選べます。
● 「静音モード」を選ぶと本機内部の動作音が「最高速モード」時より小さくなりますが、ダビングの所要時間は約2倍になります。

高速モードでダビング中は、もう一度［決定］を押すと画面が消え、HDDでの録画や再生が楽しめます。
● ダビングの進行状況を確認するには
　➡［表示切換］を押す
– ダビング中は追っかけ再生や編集などはできません。
– ダビング中に実行された予約録画は、録画先の設定に関わらずHDDに録画されます。

● ダビング速度・画質は下記のように設定されます。
（以下のモードでダビング先のディスク容量を超える場合は“FR”になります。）

HDD ⇒ RAM ：高速

HDD ⇒ DVD-R ：

DVD-R高速モード用録画（☞81ページ）	
「入」で録画	「切」で録画
高速	元と同じモード［XP～EP、FR］（プレイリストは“FR”でダビングされます。）

お知らせ
● 自動CM早送り（☞下記）はできません。
● デジタル放送の番組（タイトル）や、デジタル放送の番組から作ったプレイリストはダビングできません。（☞64ページ）

■**ダビングを実行中に中止するには**
➡ リターン［戻る］を3秒間押したままにする
中止すると、高速モードでは番組がダビングされません。高速モード以外では止めたところまでダビングされます。（DVD-Rは番組がダビングされなくても、書き込まれた分の残量が減少します。）

■高速と等速について

	高速	等速(XP、SP、LP、EP、FR)
ダビングにかかる時間	☞下記、「高速でのダビング所要時間のめやす」	ダビング元の記録時間と同じ時間
画質	ダビング元の画質	変更できる ※1
チャプター／サムネイルの編集結果の保持	できる ※2	できない（1タイトルが1チャプターとして記録され、サムネイルは変更前の位置に戻ります。）
CMを飛ばす	できない	できる ※3
ダビング中の他の操作	HDDでの再生または録画ができる	できない

● **高速でのダビング所要時間のめやす**（最高速時）
（管理情報の書き込み時間を除く）

HDD			5X高速記録対応DVD-RAM		8X高速記録対応DVD-R	
録画モード	録画時間		所要時間	スピード	所要時間	スピード
XP	1時間	▶	約12分	5倍速	約8.7分	約8倍速
SP			約6分	10倍速	約4分	16倍速
LP			約4分	20倍速	約2分	32倍速
EP(6H)			約3分	30倍速	約1.5分	48倍速
EP(8H)			約1.5分	40倍速	約56秒	64倍速

–ダビング中に録画や再生をすると、最高速にならないことがあります。
–ディスクの状態によって、最高速にならないことがあります。

※1ダビング元より高画質な録画モードを選んでも、画質は向上しません。（劣化防止にはなります。）
※2プレイリストをDVD-Rにダビングする場合、サムネイルの変更位置が反映されないことがあります。
※3**自動CM早送り**
–音声が下記の場合のみ働きます。

番組	CM	番組
モノラル／二重	ステレオ	モノラル／二重
再生	スキップ	再生

–5分以上のCMやプレイリスト内のCMには働きません。
–番組内容をCMとまちがえて消してしまう場合があります。デジタル放送などの移動される番組（☞64ページ）では、元に戻すことができません。CMを「部分消去」（☞59ページ）で消してから、「切」でダビングすることをおすすめします。

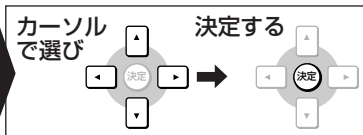
お知らせ
DVD-Rへの高速モードダビングについて
HDDへの録画時に「DVD-R高速モード用録画」を「入」にしたもののみ高速モードでダビングできます。ただし、下記の場合は高速モードではダビングできません。
–録画モードが異なる番組(タイトル)から作ったプレイリスト
–録画モードがFRの複数の番組(タイトル)から作ったプレイリスト
–音声が混在するプレイリスト(Dolby DigitalとLPCMなど)
–部分消去を繰り返した番組（タイトル）

録画した番組(ビデオ)をダビング(複製)する(つづき)

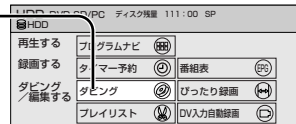
複数の番組(タイトル)やプレイリストを組み合わせてダビングする ダビングリスト HDD⇔RAM HDD⇒DVD-R

速度・画質を選んでダビング

番組を好みの順に並べてダビング

基本操作 カーソルで選び ▲▼◀▶ → 決定する (決定)

二重放送をダビングするとき、下記の場合には「二重放送音声記録」(☞82ページ)で記録する音声を選択してください。
－DVD-Rにダビングするとき
－XPモードでダビングし、「記録音声モードの設定〔XP時〕」(☞82ページ)が「LPCM」のとき

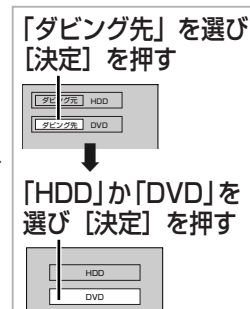
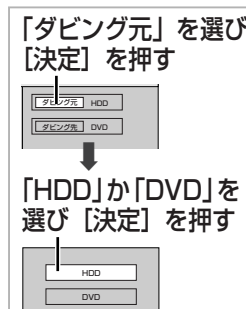
1

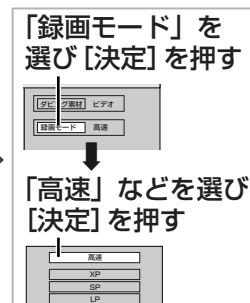
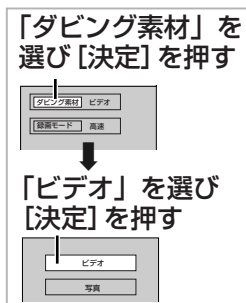
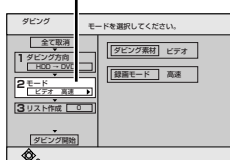
停止中に 機能選択 ➡ 「ダビング」を選び［決定］を押す

2

内容を変更しないときは[▼]を数回押して手順6へ

「ダビング方向」を選び
[▶](右カーソル)を押す

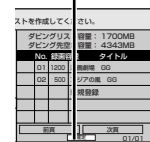
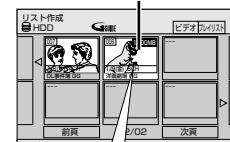
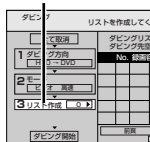
➡ 「ダビング元」を選び［決定］を押す → 「HDD」か「DVD」を選び［決定］を押す
➡ 「ダビング先」を選び［決定］を押す → 「HDD」か「DVD」を選び［決定］を押す
➡ [◀]を押す

● ダビング元と先に同じドライブを選ばないでください。

3

ダビング速度や画質を設定する
「モード」を選び
[▶](右カーソル)を押す

➡ 「ダビング素材」を選び［決定］を押す → 「ビデオ」を選び［決定］を押す
➡ 「録画モード」を選び［決定］を押す → 「高速」などを選び［決定］を押す
➡ [◀]を押す

4

ダビングする番組(タイトル)やプレイリストを登録する
● DVD-Rに高速モードでダビングする場合は、 表示のあるもののみ登録できます。

「リスト作成」を選び[▶](右カーソル)を押す ➡ 「新規登録」を選び［決定］を押す ➡ 「ビデオ」(番組)か「プレイリスト」を選び［決定］を押す ➡ ダビングする番組やプレイリストを選び［決定］を押す ➡ 「確定」を選び［決定］を押す

● 前後のページを表示するには(☞67ページ)
● リストの項目を消去・追加・移動するには(☞67ページ)
● まとめて消去するには(☞67ページ)

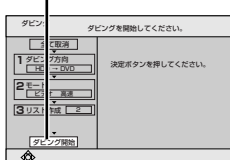
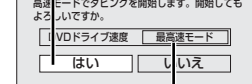
複数選ぶときは
一時停止 で ☑ をつけ［決定］を押す
(☞67ページ「まとめて登録するには」)

5

(高速モード以外のみ)CMを飛ばすかどうかを設定する(☞65ページ「自動CM早送り」)

「詳細設定」を選び[▶](右カーソル)を押す ➡ 「自動CM早送り」を選び［決定］を押す ➡ 「入」か「切」を選び［決定］を押す ➡ [◀]を押す

6

「ダビング開始」を選び［決定］を押す

➡ 「はい」を選び［決定］を押す

5X高速記録対応のDVD-RAMまたは8X高速記録対応のDVD-Rに高速モードでダビングする場合のみ
[◀▶]で「最高速モード」か「静音モード」が選べます。(「静音モード」を選ぶと本機内部の動作音が「最高速モード」時より小さくなりますが、ダビングの所要時間は約2倍になります。)

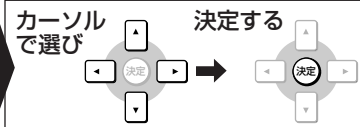
高速モードでダビング中は、もう一度［決定］を押すと画面が消え、HDDでの録画や再生が楽しめます。
● ダビングの進行状況を確認するには➡［表示切換］を押す
－ダビング中は追っかけ再生や編集などはできません。
－ダビング中に実行された予約録画は、録画先の設定に関わらずHDDに録画されます。
－デジタル放送などの「移動」される番組(☞64ページ)を含むダビング中は、プレイリストは再生できません。

ファイナライズしたDVD-R（DVDビデオ）をダビングする

DVD-V⇒HDD

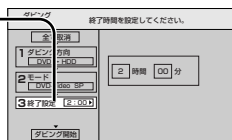
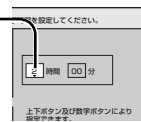
ファイナライズしたDVD-Rを再編集したいとき

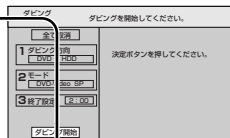
ディスクを再生しながら、再生している内容を設定した長さでHDDに録画します。

- **ダビング中に操作した動きや画面表示が、そのまま記録されます。**
- 市販のDVDビデオのほとんどは録画禁止処理がされており、ダビングできません。
- DVDオーディオ、ビデオCD、音楽CDなどはダビングできません。

66ページの手順1～3の後（「ダビング素材」は自動的に「DVD-Video」になります。）

4 ダビングする長さ（時間）を設定する

再生を始めるまでの操作時間も含むため、ダビングしたいタイトルより数分程度長めに設定してください。

「終了設定」を選び[▶]（右カーソル）を押す

➡ 「時間」、「分」を選び[▲▼]で設定する
- 数字ボタンも使えます。

➡ [◀]を押す

5 「ダビング開始」を選び［決定］を押す

➡確認画面で はい を選び［決定］を押す

ディスクのトップメニューが表示されます。[「ファーストプレイ選択」（☞80ページ）で「タイトル1」に設定したディスクは、自動的に再生が始まります。]

6 トップメニューが表示されたら

ダビングを始めたいタイトルを選び［決定］を押す

選んだタイトルから順に再生しながら、設定した時間まで録画します。（ディスクの最後のタイトルの再生が終わった後は、設定時間までトップメニュー画面を録画します。）

■手動でダビングを終了するには➡ 停止[■] を押す

お知らせ

- 最初に右の画面が録画されます。
- ダビングの開始から終了までが1タイトルとして記録されます。
- 自動的にトップメニューが表示されない場合や、再生が始まらない場合は [▶]（再生）を押してください。
- 高画質や高音質のディスクをダビングしても、元の画質や音質のまま記録することはできません。

■前の画面に戻るには➡ リターン(戻る) を押す

■ダビングを実行中に中止するには➡ リターン(戻る) を3秒間押したままにする

中止すると、止めたところまで［高速モードの場合はダビングが完了した番組（タイトル）まで］ダビングされます。（DVD-Rは番組がダビングされなくても、書き込まれた分の残量が減少します。）

ダビングリストの便利な機能と画面表示

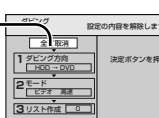
■前後のページを表示するには

➡[▲▼◀▶]で“前頁”または“次頁”を選び (決定) を押す

（[|◀◀、▶▶|]でもページの切り換えができます。）

■まとめて登録／消去するには

➡[▲▼◀▶]で選び 一時停止[II]（個別選択）を押す（くり返す）

- ☑ が表示されます。もう一度 一時停止[II] を押すと解除されます。
- ビデオとプレイリストの一覧を切り換えると ☑ が消えます。

■リストの項目を消去・追加・移動するには（MPEG4を高速でダビングする場合は「移動」はできません。）

編集したい項目を選び［サブメニュー］を押す

編集したい内容を選び［決定］を押す

まとめて消去できます。（☞ 左記）

■モードなどの設定や登録されているリストを一度に取り消すことができます

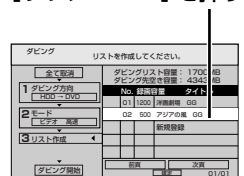
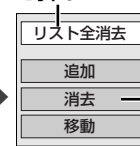
「全て取消」を選び［決定］を押す

➡確認画面で はい を選び［決定］を押す

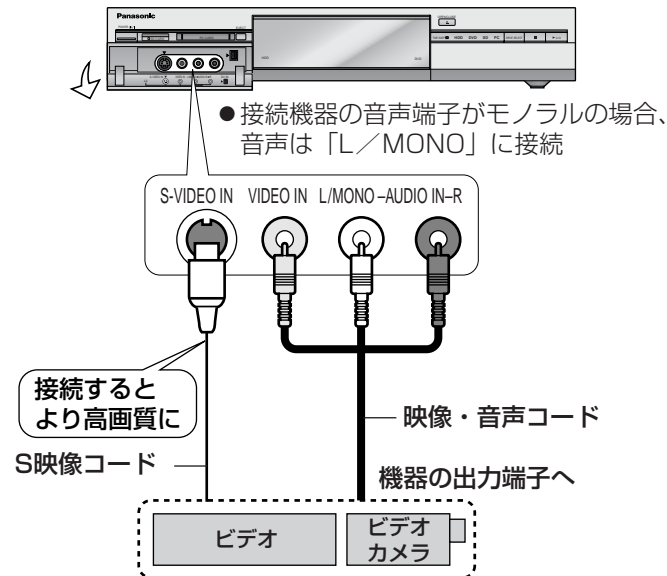
- 設定やリストは以下の場合などにも取り消されることがあります。
  - ダビング元で番組や写真などの録画や消去をした場合
  - 電源を切る、ディスクトレイを開ける、カードを取り出す、ダビング方向を変えるなどを行った場合

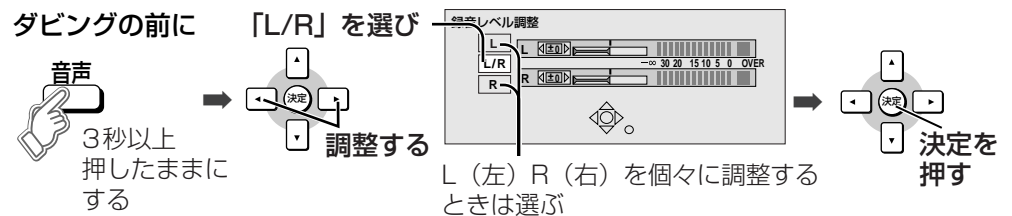
■リストの表示について

- ▶▶◎：DVD-Rに高速でダビングできるもの（☞65ページ）
- ⓘ：静止画を含むもの（静止画部分はダビングされません。）
- ⇨：「1回だけ録画可能」のため「移動」されるもの（☞6、64ページ）
- ☒：「1回だけ録画可能」のもの（☞6、64ページ）

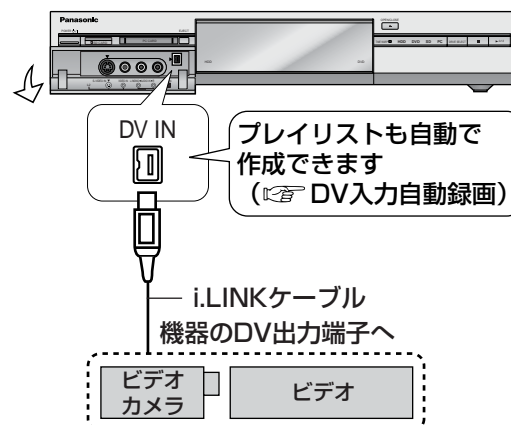
ダビングリスト容量：ダビング先に記録される容量
- 等速の場合やMPEG4に変換する場合は、録画モードによって変化します。
- 高速の場合は、録画容量の合計になります。（HDDにダビングする場合は、管理情報が含まれるため、合計より大きくなります。）

ビデオやビデオカメラからダビングする

外部入力（L1、L2、L3）に接続する場合

例）外部入力2（L2）とつなぐ

外部入力3／BSデコーダー入力に接続した場合は、「外部入力3の端子設定」を「ライン」に設定してください（☞83ページ）。

録音レベルを調整する

- ダビング終了後は±0に戻してください。
- 録音レベルが大きすぎると音声がひずみます。音量レベルメーターが振り切れないようにしてください。（最大時で−10 dB～−5 dB程度が適切な値です。）
- DV入力には働きません。

DV入力に接続する場合

接続時には、本機とビデオカメラなどの電源を切ってください。

- 記録する音声の種類を「DV入力時の音声の設定」（☞82ページ）で選べます。
- DV入力経由で本機に接続できるDV機器(ビデオカメラなど)は1台のみです。
- 接続した機器から本機を操作することはできません。
- 本機のDV入力はDV機器専用です。（パソコンなどとは接続できません。）
- DV機器のモデル名は、正しく表示されない場合があります。
- DV機器によっては、映像や音声が正しく入力されない場合があります。

ビデオやビデオカメラからダビングする HDD RAM DVD-R

準備：● 本体の外部入力（L1、L2、L3、DVのいずれか）に機器を接続し、HDD または DVD を押して録画先を選ぶ

● 二重放送を録画するときは、

HDD RAM：接続した機器側で「主＋副」を選ぶと、再生時に音声が選べます。

（HDD MPEG4を同時録画する場合は、接続した機器側で「主」または「副」を選んでください。）

DVD-R：接続した機器側で「主」または「副」を選んでください。

1 DVD入力 **接続した端子に合わせて選ぶ**
（例：外部入力1に接続した場合は「L1」を選ぶ）

2 録画モード **録画モードを選ぶ**

3 **接続した機器で再生を始める**

4 録画 録画が始まります。

市販のビデオやDVDのソフトのほとんどは、録画禁止処理がされており、録画できません。

■不要な場面をとばすには

➡ 一時停止 を押す　もう一度押すと、録画を再開します。

■録画を止めるには➡ 停止 を押す

■ディスクの残量に合わせて録画するには

➡ぴったり録画（☞ 40ページ）

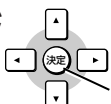
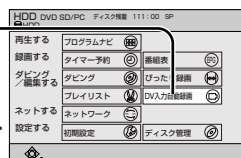
DV出力端子付きのビデオやビデオカメラからダビングする DV入力自動録画 HDD RAM

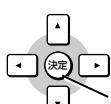
プレイリストを自動で作成できます

番組（タイトル）としてダビングされると同時に、映像の切れ目をチャプターの切れ目として、プレイリスト（☞ 60ページ）が自動作成されます。

準備：①本機とビデオカメラなどの電源を入れ、録画したい映像の先頭でビデオカメラなどを一時停止しておく
② HDD または DVD を押して録画先を選ぶ

1 **停止中に** 機能選択

2 **「DV入力自動録画」を選び**

決定を押す

3 録画モード **録画モードを選ぶ**

4 **「録画開始」を選び**

決定を押す

DV入力自動録画がうまく働かない場合は、接続とDV機器の設定を確かめ、電源を入れなおしてください。
それでも働かない場合は、「ビデオやビデオカメラからダビングする」（☞上記）を行ってください。
DV機器との互換性については、当社ホームページ（☞表紙）をご覧ください。

■録画を止めるには➡ を押す

お知らせ

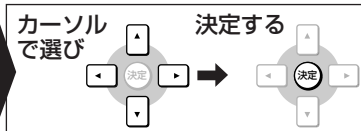
● 日付や時刻情報は記録されません。
● 録画中は、追っかけ再生や同時録画再生はできません。
● 同時録画の設定（☞ 82ページ「MPEG4録画モード」）に関わらず、MPEG4は録画されません。

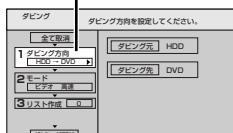
写真を複製（ダビング）する

カードの写真を選んで複製する／HDDやDVD-RAMに保存した写真をカードに複製する　HDD RAM SD PC

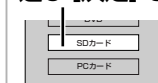
1 停止中に 機能選択

➡ 「ダビング」を選び［決定］を押す

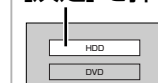
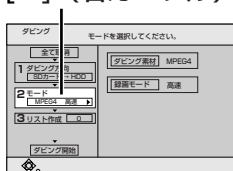
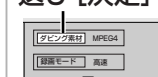
基本操作 カーソルで選び ➡ 決定する

内容を変更しないときは[▼]を数回押して手順5へ

2 「ダビング方向」を選び［▶］（右カーソル）を押す

● ダビング元と先に同じドライブが選べます。

➡ 「ダビング元」を選び［決定］を押す

「SDカード」などを選び［決定］を押す

➡ 「ダビング先」を選び［決定］を押す

「HDD」などを選び［決定］を押す

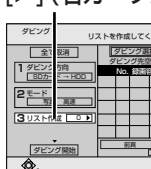
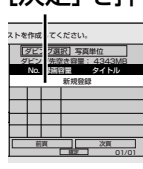
➡ ［◀］を押す

3 「モード」を選び［▶］（右カーソル）を押す

➡ 「ダビング素材」を選び［決定］を押す

「写真」を選び［決定］を押す

➡ ［◀］を押す

● 「録画モード」は自動的に「高速」になります。

4 複製（ダビング）する写真やフォルダを登録する

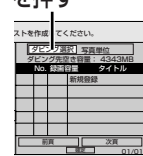
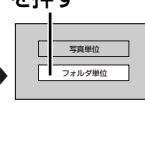
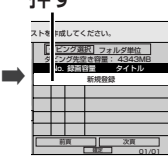
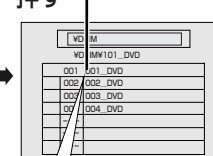
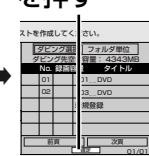
「リスト作成」を選び［▶］（右カーソル）を押す

● 写真とフォルダを同じリストに登録することはできません。

写真を選んで登録するときは ➡ 「新規登録」を選び［決定］を押す

➡ 複製する写真を選び［決定］を押す

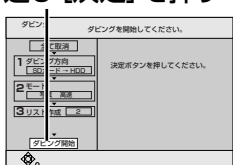
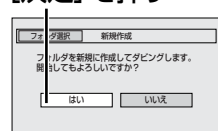
➡ 「確定」を選び［決定］を押す

● 前後のページを表示するには（☞71ページ）
● 別のフォルダの写真を選ぶには（☞71ページ）
● リストの項目を消去・追加するには（☞71ページ）
● まとめて消去するには（☞71ページ）

複数選ぶときは
一時停止 で ☑ をつけ［決定］を押す
（☞71ページ「まとめて登録するには」）

フォルダごと登録するときは ➡ 「ダビング選択」を選び［決定］を押す ➡ 「フォルダ単位」を選び［決定］を押す ➡ 「新規登録」を選び［決定］を押す ➡ 複製したいフォルダを選び［決定］を押す ➡ 「確定」を選び［決定］を押す

● 前後のページを表示するには（☞71ページ）
● 上位フォルダを切り換えるには（☞71ページ）
● リストの項目を消去・追加するには（☞71ページ）
● まとめて消去するには（☞71ページ）

複数選ぶときは
一時停止 で ☑ をつけ［決定］を押す
（☞71ページ「まとめて登録するには」）

5 「ダビング開始」を選び［決定］を押す

➡ 「はい」を選び［決定］を押す

（写真単位の場合のみ）
別のフォルダを複製先に指定できます。（☞71ページ）
● HDDの「公開写真」フォルダに複製した写真は、携帯電話や外出先のパソコンから見ることができます。（☞74、75ページ）

カードの写真を一度にHDDやDVD-RAMに複製する 写真(JPEG)一括取込

SD や PC ⇒ HDD や RAM

準備： SD/PC を押して、複製したいカードが入っているドライブを選ぶ

1 停止中に 機能選択 ➡ 「写真（JPEG）一括取込」を選び［決定］を押す

2 「複製元」を選び［◀▶］で設定する

上位フォルダの異なる対応フォルダがある場合は、［◀▶］で切り換えができます。

3 「複製先」を選び［◀▶］で設定する

4 「実行」を選び［決定］を押す

■前の画面に戻るには➡ リターン 戻る を押す

■ダビングを実行中に中止するには➡ リターン 戻る を3秒間押したままにする

ダビングリストの便利な機能

■前後のページを表示するには

➡［▲▼◀▶］で"前頁"または"次頁"を選び 決定 を押す

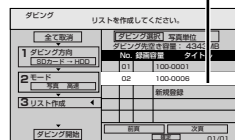
（［⏮、⏭］でもページの切り換えができます。）

■まとめて登録／消去するには

➡［▲▼◀▶］で選び 一時停止 ⏸（個別選択）を押す（くり返す）

● ☑ が表示されます。もう一度 一時停止 ⏸ を押すと解除されます。

■リストの項目を消去・追加するには

編集したい項目を選び［サブメニュー］を押す

編集したい内容を選び［決定］を押す

まとめて消去できます。（☞ 左記）

■別のフォルダの写真を選ぶ／別のフォルダを複製先に指定する／上位フォルダを切り換えるには

「フォルダ選択」を選び［決定］を押す

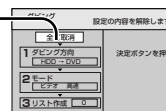
フォルダを選び［決定］を押す

（複製元の選択時のみ）
上位フォルダの異なる対応フォルダがある場合は、［◀▶］で切り換えができます。（上位フォルダの異なるフォルダを同じリストに登録することはできません。）

● 別々のフォルダの写真を同じリストに登録することはできません。

■モードなどの設定や登録されているリストを一度に取り消すことができます

「全て取消」を選び［決定］を押す

➡確認画面で はい を選び［決定］を押す

● 設定やリストは以下の場合などにも取り消されることがあります。
– ダビング元で番組や写真などの記録や消去をした場合
– 電源を切る、カードを取り出す、ディスクトレイを開ける、ダビング方向を変えるなどを行った場合

お知らせ

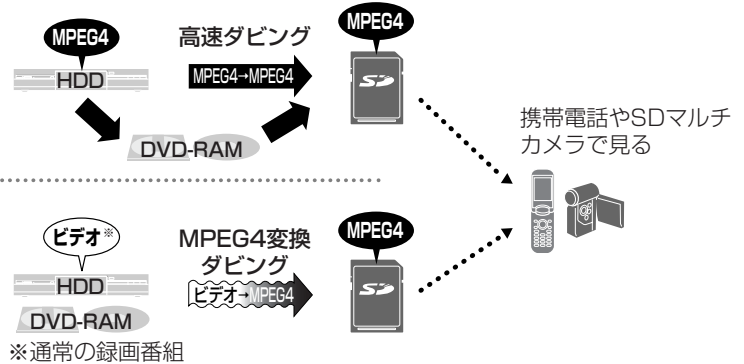
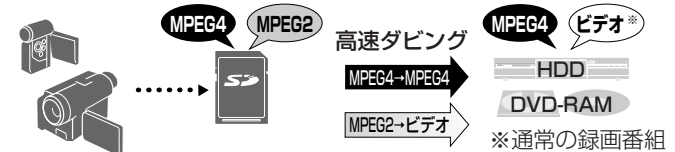
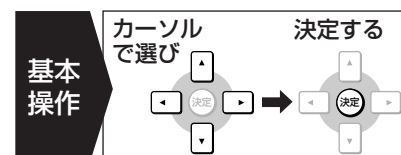
● フォルダやカードごと複製する場合は、フォルダ内の写真以外のファイルも複製されます（フォルダ内の下位フォルダは除く）。
● 複製先のフォルダにすでに写真がある場合、続けて記録されます。
● 複製先の容量や、ファイルやフォルダの数（☞53ページ）がいっぱいになった場合は、途中で複製を中止します。
● 複製元のフォルダ名が入力されていない場合は、複製先ではフォルダ名の番号が変わることがあります。複製前にフォルダ名を入力することをおすすめします。（☞62ページ）
● プリント枚数の設定（DPOF）は複製されません。
● ダビングリストへの登録順は、複製先に反映されないことがあります。

MPEG4／MPEG2※をダビング(複製)する

※ SDマルチカメラで撮影したMPEG2。

MPEG4同時録画（☞39ページ）でHDDに録画したMPEG4を、SDカードに高速でダビングできます。
1つだけ➡ワンタッチダビングへ（☞下記）
複数まとめて➡ダビングリストへ（☞73ページ）

HDDやDVD-RAMに録画済みの番組（ビデオ）を、MPEG4に変換してSDカードにダビングできます。
➡ダビングリストへ（☞73ページ）

録画制限のあるデジタル放送は、MPEG4に変換できません。（☞6ページ）

SDマルチカメラやデジタルビデオカメラなどで撮影したMPEG4やMPEG2をHDDやDVD-RAMに保存できます。
［MPEG2はダビング先では通常の番組（ビデオ）になります。］
➡ダビングリストへ（☞73ページ）

- 対応するMPEG4の録画モードは、機器により異なります。他の機器の説明書でご確認ください。（対応していない映像を再生した場合、機器により「RESETボタンを押してください」などの表示が出ることがあります。）
- パソコンなどでフォーマットしたカードにMPEG4変換ダビングした場合、正常に再生できないことがあります。カードを本機でフォーマットしてからダビングしてください。（☞79ページ）

■前の画面に戻るには➡ を押す

■ダビングを実行中に中止するには➡ リターン（戻る）を3秒押したままにする

■SDメモリーカード（当社製）へのMPEG4記録時間のめやす

- 著作権などの情報も記録されるため、カード容量のすべては使えません。
- 数値は、最も情報量の多い映像を想定したものです。（カッコ内は動きの少ない映像の場合です。）

カード容量 ＼ 録画モード	XF（エクストラファイン）	SF（スーパーファイン）	F（ファイン）	N（ノーマル）	E（エコノミー）
8 MB	0分（0分）	1分（1分）	2分（3分）	3分（4分）	8分（9分）
16 MB	1分（1分）	2分（2分）	4分（6分）	6分（9分）	19分（21分）
32 MB	2分（4分）	4分（5分）	9分（13分）	13分（18分）	41分（44分）
64 MB	5分（8分）	8分（10分）	19分（26分）	28分（38分）	1時間24分（1時間31分）
128 MB	11分（16分）	16分（21分）	40分（53分）	57分（1時間18分）	2時間50分（3時間4分）
256 MB	22分（33分）	32分（42分）	1時間19分（1時間45分）	1時間53分（2時間36分）	5時間40分（6時間7分）
512 MB	44分（1時間6分）	1時間5分（1時間24分）	2時間40分（3時間31分）	3時間49分（5時間16分）	11時間26分（12時間21分）
1 GB	1時間25分（2時間8分）	2時間6分（2時間43分）	5時間9分（6時間47分）	7時間21分（10時間7分）	21時間59分（23時間45分）
2 GB	2時間51分（4時間16分）	4時間12分（5時間26分）	10時間19分（13時間35分）	14時間42分（20時間15分）	43時間59分（47時間30分）

■MPEG2の記録内容を確認するには SD PC （モバイルハードディスクのみ）

MPEG2の番組は、リスト作成画面に静止画で表示されます。以下の手順でチャプターを表示することができます。
① 内容を確認したい番組を選び［サブメニュー］を押す（「チャプター一覧へ」が表示されます。）
② ［決定］を押す

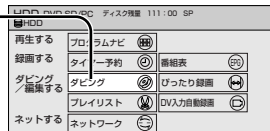
複数のMPEG4の番組（タイトル）を組み合わせてダビングする／通常の番組（ビデオ）をMPEG4に変換してダビングする／MPEG2をダビングする

MPEG4に変換してダビング　カードからダビング

ダビングリスト　HDD　RAM　SD　PC（モバイルハードディスクのみ）

通常の番組（ビデオ）からMPEG4に変換してダビングするとき、二重放送の場合は「二重放送音声記録」（☞82ページ）で記録する音声を選択してください。

1 停止中に　機能選択

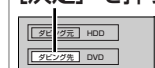
➡「ダビング」を選び［決定］を押す

内容を変更しないときは[▼]を数回押して手順5へ

2「ダビング方向」を選び[▶]（右カーソル）を押す

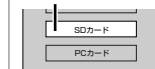
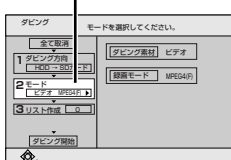
- ダビング元と先に同じドライブを選ばないでください。
- MPEG4への変換ダビングは、HDDまたはDVD-RAMからSDカードへのみできます。
- モバイルハードディスクはダビング先には選べません。

➡「ダビング元」を選び［決定］を押す

「HDD」などを選び［決定］を押す

➡「ダビング先」を選び［決定］を押す

「SDカード」などを選び［決定］を押す

➡［◀］を押す

3「モード」を選び[▶]（右カーソル）を押す

- “XF”、“SF”はマルチメディアカードにはダビングできません。

MPEG4をダビングするときは ➡

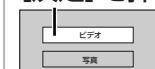
「ダビング素材」を選び［決定］を押す

「MPEG4」を選び［決定］を押す

➡［◀］を押す
- 「録画モード」は自動的に「高速」になります。

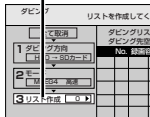
MPEG4に変換してダビングするとき／MPEG2をダビングするときは ➡

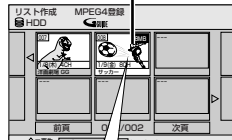
「ダビング素材」を選び［決定］を押す

「ビデオ」を選び［決定］を押す

➡「録画モード」を選び［決定］を押す

「MPEG4 (XF)」などを選び［決定］を押す

➡［◀］を押す
- MPEG2をダビングする場合は、「録画モード」は自動的に「高速」になります。

4「リスト作成」を選び[▶]（右カーソル）を押す

➡「新規登録」を選び［決定］を押す

➡ ダビングする番組を選び［決定］を押す

➡「確定」を選び［決定］を押す

- 前後のページを表示するには（☞67ページ）
- リストの項目を消去・追加・移動するには（☞67ページ）
- まとめて消去するには（☞67ページ）
- （モバイルハードディスクのみ）別のフォルダの番組を選ぶには（☞54ページ）
- MPEG2の記録内容を確認するには（☞72ページ）

複数選ぶときは
一時停止［❚❚］で ☑ をつけ［決定］を押す
（☞67ページ「まとめて登録するには」）

MPEG4変換ダビングでは、最も情報量の多い映像を想定した数値が表示されます。動きの少ない映像では、「ダビングリスト容量」が「ダビング先空き容量」をこえていてもダビングできる場合があります。（☞72ページ「SDメモリーカードへのMPEG4記録時間のめやす」）

（MPEG4に変換してダビングする場合のみ）CMを飛ばすかどうかを設定できます。（操作方法は☞66ページ手順5）

5「ダビング開始」を選び［決定］を押す

➡「はい」を選び［決定］を押す

MPEG2を5X高速記録対応のDVD-RAMにダビングする場合のみ
「最高速モード」か「静音モード」が選べます。（「静音モード」を選ぶと本機内部の動作音が「最高速モード」時より小さくなりますが、ダビングの所要時間は約2倍になります。）

お知らせ
- MPEG4をダビングする場合、ダビング元のタイトル名が入力されていないときは、ダビング先ではタイトル名の番号が変わることがあります。ダビング前にタイトル名を入力することをおすすめします。（☞63ページ）
- MPEG4をダビングする場合、ダビングリストへの登録順はダビング先に反映されないことがあります。

携帯電話や外出先のパソコンで操作する

インターネットサービス（☞ 別添ちらし、ホームページ17ページ A）を利用することで、以下の遠隔操作ができます。（2004年7月現在）

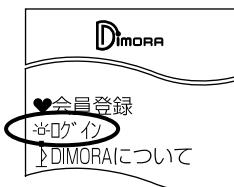
- 本機の（予約）録画、再生、電源 入／切など。
- 携帯電話やパソコンの画面から、番組を選んで予約録画。（一部有料、☞ 別添ちらし、ホームページ17ページ A）
- HDD の公開写真フォルダに保存されている写真（JPEG）の再生や携帯電話やパソコンから HDD の公開写真フォルダへの写真の送信。（有料、☞ 別添ちらし、ホームページ17ページ A）。

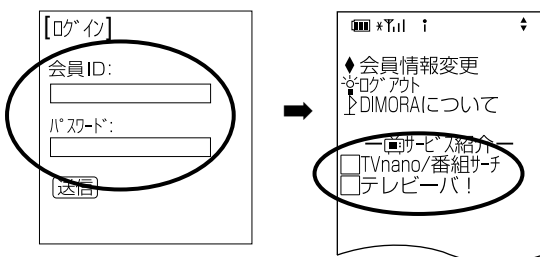
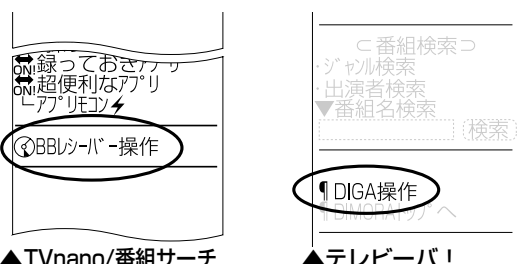
携帯電話で操作する

準備：

- 「本機を設定する」（☞ 32ページ）
- 「会員・機器登録する」（☞ 33ページ）

携帯電話はNTTドコモを使い、当社が提供するディモーラのサービスから入った場合を例にしています。
お使いの携帯電話や選ばれたサービスにより、画面は異なります。（2004年7月現在）
操作メニューの画面などが提供サービスにより変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

1 「インターネット」を選択し、http://dimora.jp※のアドレスを入力し「ログイン」を選ぶ

※ 別のサービスからもご利用できます。
サービス例（2004年7月現在）
● TVnano（http://www.tvnano.jp/）
ただし、下記操作手順とは異なります。
（☞ ホームページ17ページ A）

2 会員ID、パスワード（☞ 33ページ）を入力し、「TVnano／番組サーチ」または「テレビーバ！」に入る

3 「BBレシーバー操作」（TVnano／番組サーチ）または「DIGA操作」（テレビーバ！）を選ぶ

▲TVnano/番組サーチ

▲テレビーバ！

4 「その他の操作」（TVnano／番組サーチ）または「DIGA直接操作」（テレビーバ！）を選ぶ

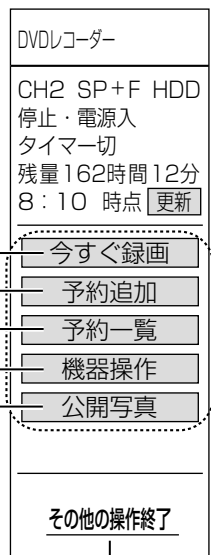
▲TVnano/番組サーチ

▲テレビーバ！

5 操作内容を選ぶ

各操作は画面の指示に従い、行ってください。

DVDレコーダー
CH2 SP+F HDD
停止・電源入
タイマー切
残量162時間12分
8：10 時点 更新

- 今すぐ録画 — すぐに録画を始めます
- 予約追加 — 予約録画の設定をします
- 予約一覧 — 予約内容の確認・変更・取消をします
- 機器操作 — 本機の録画、再生、電源入／切などをします
- 公開写真 — TVnanoの有料サービスです。（2004年7月現在）サービスに登録すると[公開写真]のボタンが表示されます。携帯電話で撮影した写真（200KB以下）を、本機に送信、公開写真フォルダに保存します。
- その他の操作終了 — 操作を終了します。

⬇

保存された写真は、[公開写真] を選ぶことで画面に表示されます。

サービス登録（携帯電話でのみ登録できます。）
上記手順4で「写真ポケットサービス」を選び、画面の指示に従って登録します。

外出先のパソコンで操作する

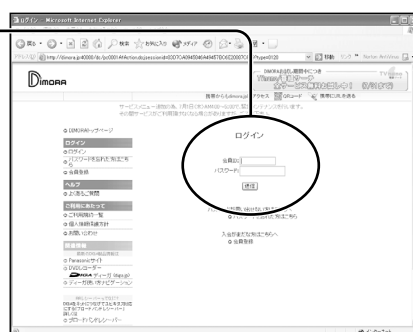
準備：

- 「本機を設定する」（☞ 32ページ）
- 「会員・機器登録する」（☞ 33ページ）

画面はWindows XPの一例です。（2004年7月現在）
操作メニューの画面などが提供サービスにより変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

1 **インターネット閲覧（ブラウザ）ソフトを起動させ、http://dimora.jpのアドレスを入力する**

2 **「ログイン」をクリックする**

3 **会員ID、パスワード（☞ 33ページ）を入力し、「送信」をクリックする**

4 **「DIGA操作」をクリックする**

5 **操作内容を選ぶ**

各操作は画面の指示に従い、行ってください。

レコーダー操作：本機の（予約）録画、再生、電源入／切などをします。

ヘルプ：ソフトに関する各種ヘルプ情報などを表示します。

自宅にあるパソコンで操作する

本機と接続したパソコン、ブラウザ機能を有するテレビで以下の遠隔操作ができます。
ただし、ブラウザ機能を有するテレビ（当社製Tナビ）では、ビデオタイトル名編集、MPEG4再生、写真再生はできません。

- ［レコーダー操作］：本機の（予約）録画、再生、電源 入／切など。
- ［ビデオタイトル名編集］： HDD RAM に録画されている番組のタイトル名編集。
- ［MPEG4再生］［写真再生］： HDD RAM に録画されている動画（MPEG4）や写真再生。

■ 初めて、MPEG4再生する場合は

－MPEG4再生時、Windows Media Playerが自動的に、再生に必要な音声デコーダーをインストールします。
　Windows Media Playerを起動（［スタート］→［すべてのプログラム］→［アクセサリ］→［エンターテイメント］→［Windows Media Player］を選ぶ）し、［ツール］→［オプション］から［プレーヤー］タグを選び、［コーデックを自動的にダウンロードする］にチェックされているか確認してください。
－XFモードのMPEG4ファイルを再生するには（☞下記手順3）
－Windows Media PlayerがVer.9.0の場合は、以下のサイトで不具合を修正するソフトウェアをダウンロードし、インストールしてください。**http://panasonic.jp/support/dvd/e500h/use_info/env.html**（2004年7月現在）

準備：

- 「本機のIPアドレスを自動設定する」または「本機のIPアドレスを手動設定する」（☞ 34～35ページ）
- **本機の電源を「切」にする**
  外部入力自動録画（☞ 41ページ）待機中または録画中はパソコンで操作できません。

1 インターネット閲覧（ブラウザ）ソフトを起動させ、本機のIPアドレス（☞ 32ページ、手順5で確認）をアドレス欄に入力する

ログイン画面が表示されます。

- ブラウザ機能を有するテレビ（当社製Tナビ）でのIPアドレス入力は、テレビ側の取扱説明書を参照してください。

■ “ページが表示できません”と表示されたら

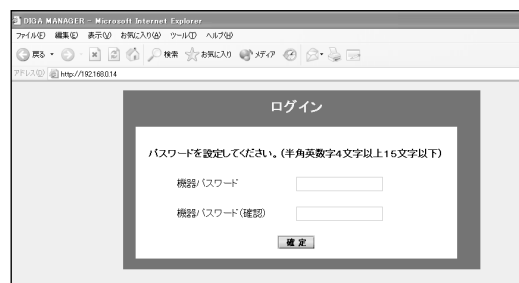
インターネット閲覧（ブラウザ）ソフトを起動させ、［ツール］→［インターネットオプション］→［接続］→［ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定］の［LANにプロキシサーバーを使用する］のチェックを外し、「更新」をクリックする

2 パスワードを入力し、「確定」をクリックする

初めてログインするときはパスワードが未設定ですので、ここで設定してください。
2回目以降のログイン時は、設定したパスワードを入力します。

- 機器登録（☞ 33ページ）で設定済の機器パスワードをお持ちの方は､それと同じパスワードを入力してください。

■ パスワードを忘れたときは

（☞ 33ページ、「本機の機器パスワードを忘れたときは」）

3 操作内容を選ぶ

本機と接続するまで約1分かかります。その後［了解］をクリックしてください。
各操作は画面の指示に従い、行ってください。

■ ビデオタイトル名編集／MPEG4再生／写真再生
　本体表示窓には“AV NETWORK”と表示します。

－ 30分間操作しない場合、本機の電源が自動的に切れます。操作終了後は、必ずログアウトしてください。
　ログアウトせずに放置すると、電源が自動的に切れない場合があります。
－ 本機で予約録画が始まると、パソコンからの操作は中断されます。

■ パソコンでの操作終了後、本機を操作するには

1. リターン（戻る）を押す
   本機が接続しているTV画面に“AVネットワークを終了しますか？”と表示します。
2. ［◀▶］で「はい」を選び（決定）を押す

本機の（予約）録画、再生、電源入／切などができます。

操作を終了します。

■ XFモードのMPEG4ファイルを再生するには

「ヘルプ」の“本ソフトをお使いいただく前に”からXFモードのMPEG4ファイルの再生に関するリンクをクリックする専用デコーダーをダウンロードし、インストールしてください。

一方の機器を他方の機器で操作する

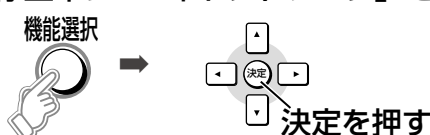
一方の機器（サーバー）で HDD に録画した番組を、他方の機器（クライアント）で再生できます。（プレイリストは再生できません。）
例えば、1階にある本機で録画した番組を、DVD-RやDVD-RAMなどにダビングすることなく、2階にあるもう一台の本機で見ることができます。
クライアントが録画中でも再生できますが、ダビング中は再生できません。サーバーの電源「切」時のみ再生できます。
サーバーが予約録画中でも（電源「切」であれば）再生できますが、外部入力自動録画（☞ 41ページ）待機中または録画中は再生できません。

準備：

- 「本機を設定する」（☞ 36ページ）
- 「番組を配信する機器（サーバー）で番組の配信先となる機器（クライアント）を登録する」（☞ 37ページ）
- **サーバーの電源を「切」にする**

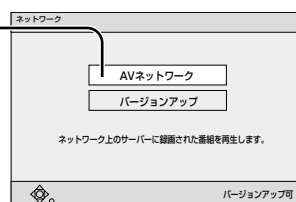
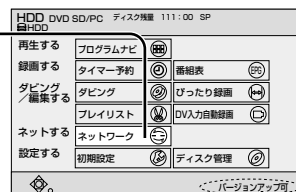
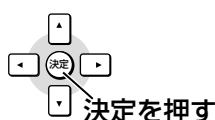
クライアントで操作します

1 停止中に

「ネットワーク」を選び

決定を押す

クライアント表示窓に“AV NETWORK”と表示されます。

■ **バージョンアップ情報があるとき、以下の画面になります**

「AVネットワーク」を選び

決定を押す

2 サーバーを選び

決定を押す

サーバー表示窓に“AV NETWORK”と表示されます。

■ **前後のページを表示するには**

[▲▼◀▶]で“前頁”または“次頁”を選び (決定) を押す。

（[|◀◀、▶▶|]でもページの切り換えができます。）

サーバーを選んだ後、

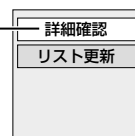
サブメニュー [▲▼] で項目を選び [決定] を押す

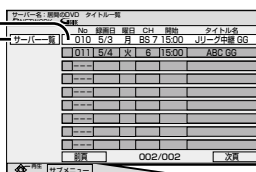
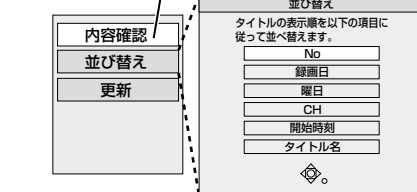
詳細確認
リスト更新

- 詳細確認：型番などが表示されます。
- リスト更新：更新情報があると表示されているとき、サーバー一覧が更新されます。

3 見たい番組を選び

決定を押す

[▲▼◀▶]で選び、[決定] を押すと、手順2に戻ります。

数秒後番組の再生が始まります。

- サーバーで録画中の番組は選べません。（Noの前に×が表示されます。）
- 再生が終了する、再生中に［■］を押す、または[◀◀、▶▶]で再生中の番組の開始・終了点まで達すると、タイトル一覧に戻ります。（連続して前後の番組を再生できません。）
- [|◀◀、▶▶|]などで前後の番組に飛びこせません。
- 早送り時は音声は出ません。
- 早見再生、スロー再生、コマ送り・コマ戻し（☞ 48ページ）、シャトルリングによる再生速度の変更（☞ 49ページ）はできません。
- 前後のページを表示するには（☞ 上記）

サブメニュー [▲▼] で項目を選び [決定] を押す

➡ “並び替え” を選んだ場合は

[▲▼] で並べ替える項目を選び [決定] を押す

番組を選んだ項目順に並べ替えます。

- 内容確認：番組を録画した日時やチャンネルを表示します。
- 更新：現在表示中のタイトル一覧のページを更新（再取得）します。

■ **再生を終了して、それぞれの機器で操作するには**

手順3のタイトル一覧画面で リターン(戻る) を押す

サーバーの電源は、30分後に切れます。

- サーバーで下記手順を行っても、それぞれの機器で操作できます。
  1. リターン(戻る) を押す（“AVネットワークを終了しますか？” と表示されます。）
  2. [◀▶] で「はい」を選び (決定) を押す。

本機のソフトウェアをバージョンアップする

インターネットを介して送られてくる情報（ネット機能の不具合修正など）に従って、バージョンアップすることができます。バージョンアップの内容はホームページ（☞ 17ページ B）をご覧ください。

上記ホームページでバージョンアップ情報が既にある場合でも、“バージョンアップ可”と表示されるまで最大1日かかることがあります。インターネット接続を「切／入」（☞ 32ページ、手順1～2で（「インターネット接続」を選択・決定後、手順7で「切」を選択・決定し、「入」を選択・決定する）すれば、“バージョンアップ可”と表示します。

■画面を消すには

➡ リターン（戻る）を数回押す

■前の画面に戻るには

➡ リターン（戻る）を押す

準備：「本機を設定する」（☞ 32ページ）を行う

- LANケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- 録画中または、予約録画の開始約1分前からのバージョンアップはできません。
- バージョンアップ中は、予約録画が始まりません。
- “バージョンアップ可”の表示がないときは、手順2以降の画面が表示されず、バージョンアップできません。

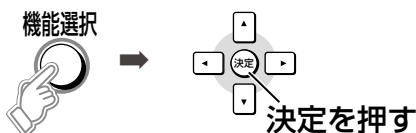
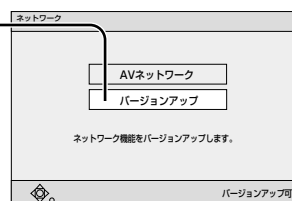
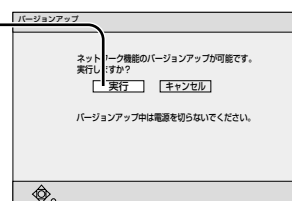
1

停止中に 機能選択 ➡ 「ネットワーク」を選び 決定を押す

2

「バージョンアップ」を選び 決定を押す

3

「実行」を選び 決定を押す

バージョンアップデータのダウンロードが始まります。ダウンロードにかかる時間はネットワークの接続環境により異なります。（最大約120分）

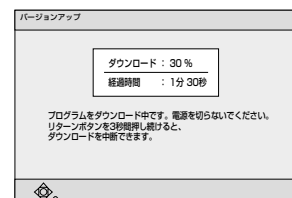
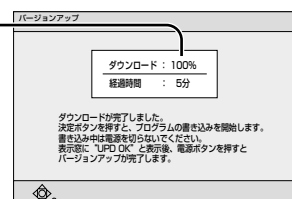
- **電源は切らないでください。**

ダウンロードに120分以上かかる場合やデータの送信状態によっては、中断します。リターン（戻る）を押して、再度手順2から行ってください。

■ **ダウンロードを途中でやめるには**

リターン（戻る）を約3秒間押したままにする

4

ダウンロード完了後 決定を押す

本機の電源が切れ、バージョンアップデータが書き込まれます。書き込みにかかる時間は、データの容量などにより異なります。

- データ書き込み中は、何も画面に表示されません。
- 本体やリモコンの操作で中断できません。
- 表示窓には“UPDATE”が点滅表示されます。

↓ 書き込み完了後

“UPD OK”

5

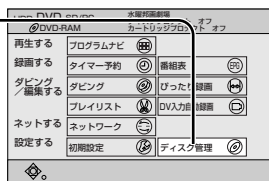
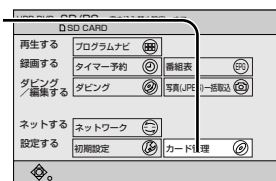
表示窓に“UPD OK”と点滅表示後 DVD 電源

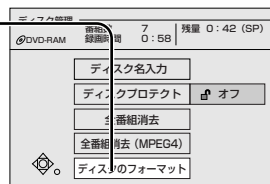
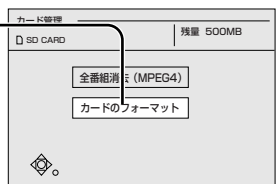
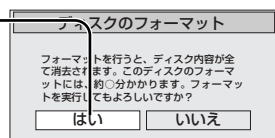
バージョンアップが完了します。

ディスクやカードの内容をすべて消去する／ディスクやカードを初期化する（フォーマット）

HDD　RAM　SD　PC

準備:● [HDD]、[DVD]、[SD/PC] を押して、編集したいドライブを選ぶ
●カートリッジやカードの書き込み禁止（プロテクト）を解除しておく（☞56ページ）

1 停止中に [機能選択] ➡ 「ディスク管理」を選び [決定] を押す

または 「カード管理」を選び [決定] を押す

2 「ディスクのフォーマット」または「HDDのフォーマット」を選び [決定] を押す

または 「カードのフォーマット」を選び [決定] を押す

3 「はい」を選び [決定] を押す

➡確認画面で [実行] を選び [決定] を押す

お知らせ

- **実行すると、パソコンのデータなどを含め、元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください**（フォーマットではプロテクトを設定していても消去されます）。
- **フォーマット実行中は、終了メッセージが表示されるまで、絶対に電源コードを抜かないでください。**ディスクやカードが使えなくなることがあります。（通常は数分、DVD-RAMでは最大約70分かかります。）

- RAM フォーマットを中止するには➡ **[戻る、リターン]** を押す（フォーマットが2分以上かかる場合のみ中止できます。ただし、再度フォーマットが必要です。）
- 本機でフォーマットした場合、本機以外の機器で使えないことがあります。
- DVD-RやCD-R／RWはフォーマットできません。
- マイクロドライブやモバイルハードディスクはフォーマットできません。

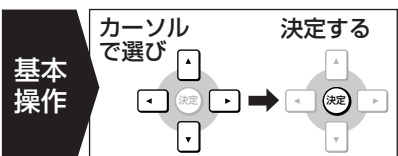
番組（ビデオ）やMPEG4をすべて消去する（全番組消去）

HDD　RAM　SD

準備:カートリッジやカード、ディスク、番組（タイトル）の書き込み禁止（プロテクト）を解除しておく（☞56、59、63ページ）

上記手順2で「全番組消去」または「全番組消去（MPEG4）」を選ぶ

お知らせ

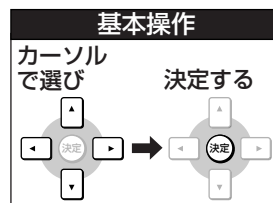
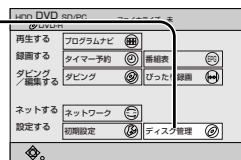
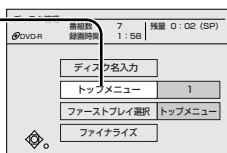
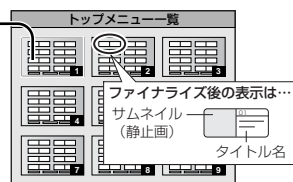
- **実行すると、元に戻すことはできません。**よく確認してから実行してください。
- 番組（ビデオ）を全番組消去すると、プレイリストもすべて消去されます。
- 写真（JPEG、TIFF）やパソコンのデータは消去されません。
- MPEG4の場合は、本機で対応していないファイルも消去されることがあります。
- プロテクトを設定した番組（タイトル）がある場合は、働きません。

■画面を消すには
➡ [リターン 戻る] を数回押す

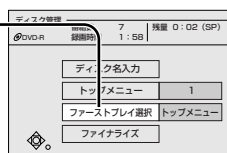
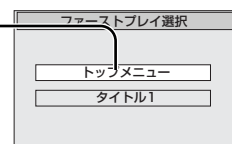
■前の画面に戻るには
➡ [リターン 戻る] を押す

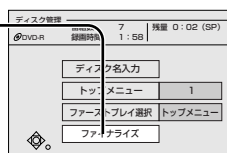
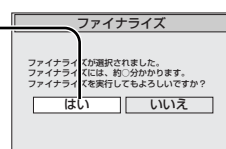
DVD-Rを他の機器で再生できるようにする（ファイナライズ） DVD-R

準備：DVD を押して、DVDドライブを選ぶ

基本操作
カーソルで選び → 決定する

1
停止中に 機能選択 → 「ディスク管理」を選び［決定］を押す

2
「トップメニュー」を選び［決定］を押す

→ お好みの背景を選び［決定］を押す

- ファイナライズ後のディスクの再生時に表示されるトップメニューの背景を設定できます。
- トップメニューに表示される画像は変更できます。（☞59ページ「サムネイル変更」）

3
「ファーストプレイ選択」を選び［決定］を押す

→ 「トップメニュー」または「タイトル1」を選び［決定］を押す

- ファイナライズ後のディスクの再生の始めかたを設定できます。
  トップメニュー：メニュー画面を表示する
  タイトル1　　：ディスクの先頭から再生する

4
「ファイナライズ」を選び［決定］を押す

→ 「はい」を選び［決定］を押す

➡確認画面で 実行 を選び［決定］を押す

お知らせ

- 高速記録対応ディスクの場合、確認画面に表示される時間より長くかかることがあります。（約4倍）
- DVD-Rをファイナライズすると…
  －再生専用となり、録画や編集はできなくなります。
  －高速モードでダビングした番組（タイトル）では、ダビング時に複製されたチャプターがファイナライズ後も保持されます。
  －DVD-Rに直接録画した番組（タイトル）や、高速モード以外でダビングした番組（タイトル）では、約5分ごとのチャプターが自動的に作成されます。（実際に作成されるチャプターの長さは、録画状態や録画モードによって大きく変化します。）
  －番組（タイトル）やチャプターのつなぎ目で数秒間静止するようになります。

ファイナライズ実行中は、終了メッセージが表示されるまで絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなります。（最大約15分かかります。）

- 当社製以外の機器で録画したDVD-Rはファイナライズできません。
- 本機以外の当社製機器で録画したDVD-Rをファイナライズすると、トップメニューで選んだ背景にならない場合があります。

	ファイナライズ	
	前	後
本機でのディスク表示	DVD-R	DVD-V
録画・編集／タイトル名入力	○	×
他のプレーヤーで再生	×	○

本機でファイナライズされたDVD-Rは、記録状態により他のプレーヤーでは再生できない場合があります。
DVD関連情報は当社ホームページでご覧ください。 http://panasonic.jp/dvd/

■画面を消すには
➡ リターン（戻る）を数回押す

■前の画面に戻るには
➡ リターン（戻る）を押す

初期設定を変える （初期設定一覧）

初期設定一覧をご覧になり、必要であれば設定を変更してください。設定内容は電源を切っても保持されます。

例）「自動電源［切］」の設定を変える場合

停止中に 機能選択

「初期設定」を選び［決定］を押す

メニューを選び［▶］を押す

設定項目を選び［決定］を押す

設定内容を選び［決定］を押す

メニュー	設定項目	設定内容 （下線部はお買い上げ時の設定です。）
チャンネル	市外局番チャンネル設定（☞22ページ）	市外局番入力
	マニュアルチャンネル設定（☞27ページ）	● CH ● 表示 ● 放送局名 ● GR ● 微調整
	BSアンテナ設定（☞21ページ）	● BS電源 ● ウェザーポジション ● BSチャンネル ● BSシステム
	番組表設定（☞28ページ）	→[決定]を押して、さらに設定します。
	Gガイド地域（☞28ページ）	お住まいの地域を設定します。
	ホスト局（☞28ページ）	番組表データの送信局を設定します。
	データ受信時刻 通常は変更しないでください。	→[決定]を押し、確認画面で「設定」を選んで [決定]を押し、さらに設定します。 ● 自動 ● 時／分（[取消し]を押した場合やデータ受信後は、「自動」にもどります。） お買い上げ時は「番組表データ送信時刻」（☞23ページ）の通りに設定されています。表のいずれの時刻にも受信できない場合は、放送局が送信時刻を変更した可能性があります。(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドのホームページ（http://www.ipg.co.jp/）で最新の送信時刻を確認し、設定してください。いったんデータを受信すると、受信時刻が自動的に設定されるため、以降は変更の必要はありません。
設置	自動電源〔切〕 操作しないとき、節電のため自動的に電源を切る時間を設定します。	●2H ●6H ●切
	リモコンモード（☞29ページ）	●リモコン1 ●リモコン2 ●リモコン3
	ワイドモード テレビのS映像入力に合わせて設定します。（☞85ページ「S映像出力」）	●S1（「S」や「S1」のとき） ●S1/S2 ●切（S映像入力に接続しないとき）
	時刻合わせ（☞30ページ）	●（年／月／日／時／分） ●自動時刻チャンネル
	設定の初期化 初期設定をお買い上げ時の設定に戻します。	●する ●しない 初期化を行っても、チャンネル・時刻・視聴制限・機器名設定・クライアント機器登録の設定は保持されます。
ディスク	言語	→[決定]を押して、さらに設定します。
	音声言語 DVDビデオ再生時の音声が選べます。	● 日本語 ● 英語 ● オリジナル（ディスクの最優先言語で再生） ●その他＊＊＊＊
	字幕言語 DVDビデオ再生時の字幕言語が選べます。	●オート：“音声言語”で選んだ言語で再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示 ●日本語 ●英語 ●その他＊＊＊＊
	メニュー言語 画面に表示される言語が選べます。	●日本語 ●英語 ●その他＊＊＊＊ ＊には数字ボタンで言語番号(☞83ページ)を入力 選んだ言語がディスクにない場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。ディスクに収録されているメニュー画面(☞47ページ)でのみ切り換えできるものもあります。
	視聴制限 DVDビデオの視聴制限ができます。 暗証番号入力画面が表示されたら、画面の指示に従って数字ボタンで暗証番号（4ケタ）を入力してください 暗証番号は忘れないでください。	●レベル8 ：すべてのディスクが視聴可 ●レベル7～1 ：制限レベルの記録されているディスク（成人向けや暴力シーンを含むもの）が視聴不可 ●レベル0 ：すべてのディスクが視聴不可 ●ロック解除 ●暗証番号変更 ●レベル変更 ●一時解除
	EP時の記録時間 録画モードがEP時の最大記録時間が選べます。（☞39ページ「録画モード」）	●EP (6H)：4.7 GBディスクに6時間記録 ●EP (8H)：4.7 GBディスクに8時間記録
	DVD-AudioのVideoモード再生 DVDオーディオに収録されたDVDビデオ映像を再生します。	●入（電源「切」または OPEN/CLOSE ⏏ で「切」に戻ります。） ●切
	DVD-R高速モード用録画 HDDからDVD-Rに高速モードでダビングするには、HDDへの録画前に設定を「入」にしてください。、画面サイズなど（☞右記）が制限されるため、DVD-Rにダビングする録画以外の場合は、「切」にすることをおすすめします。	●入：高速モード対応にする→[決定]を押して、さらに「はい」を選びます。［ダビングリスト（☞66ページ）に“ ”が表示］ －画面サイズは4:3、ハイブリッドVBR設定（☞82ページ)は「ノーマル」になります。 －二重放送の音声は「二重放送音声記録」（☞82ページ)であらかじめ選んでください。 ●切

ファイナライズ 便利機能 初期設定を変える

（次ページへつづく）

初期設定を変える（つづき） 初期設定一覧

メニュー	設定項目	設定内容　（下線部はお買い上げ時の設定です。）
ディスク	MPEG4録画	→[決定]を押して、さらに設定します。
	MPEG4録画モード “XF”～“E”に設定すると、設定したモードで、HDDへの録画時にMPEG4でも同時に録画します。(☞72ページ「SDメモリーカードへのMPEG4記録時間のめやす」)	● XF（エクストラファイン）　● SF（スーパーファイン） ● F（ファイン）● N（ノーマル）● E（エコノミー）● 切（録画しない） －二重放送の音声は「二重放送音声記録」(☞下記)であらかじめ選んでください。 －“XF”、“SF”はマルチメディアカードにはダビングできません。 －オートリニューアル録画(☞44ページ)設定時は「切」になります。
	SDカード容量 お持ちのカード容量に合わせます。設定した容量でタイトルを分割してHDDに録画するので、ダビング時にカードにそのまま移せます。	● 8 MB　● 16 MB　● 32 MB　● 64 MB　● 128 MB　● 256 MB ● 512 MB　● 1 GB　● 2 GB
映像	3次元Y／C	● 入：受信映像の細かい模様のズレを抑える ● 切：動きの速い映像を録画するとき、残像現象を軽減する
	ハイブリッドVBR (☞85ページ「VBR」)	● アドバンス：解像度を自動で切り換え、ブロック状ノイズを軽減してVBR方式で記録する HDD RAM ● ノーマル　：解像度を固定し、素材の解像度を落とさずVBR方式で記録する
	スチルモード 一時停止時の画像の表示方法が選べます。(☞84ページ「フレーム／フィールド」)	● オート ● フィールド：動きのある映像や“オート”時にブレが生じるとき ● フレーム　：“オート”時に細かい絵柄などが見えにくいとき
	シームレス再生 プレイリストのチャプターのつなぎ目を再生する状態が選べます。	● 入：なめらかに再生(早見再生中やチャプターの音声が異なる場合は働きません。また、位置がずれることがあります。) ● 切：精度良く再生（つなぎ目で画像が一瞬止まる場合があります。)
	外部入力NR テープからのダビング時に、ノイズを減らして高画質で記録します。	● 自動　：テープからの入力かどうかを自動判別して映像処理を行う ● 入　　：テープ以外も含む外部入力に対して常に映像処理を行いたいとき ● 切　　：映像処理を行わず、入力信号のまま記録したいとき [「入」や「自動」で映像処理を行っているときは、3次元Y／C（☞上記）は働きません。]
音声	**早送り時の音声と1.3倍速再生**	● 入：早送り1速時に音声が聞こえる ● 切：聞こえない［早見再生（☞48ページ）はできません。］ 設定にかかわらず音声が聞こえるディスクがあります。
	音声のダイナミックレンジ圧縮 DVD-V 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。	● 入：(ドルビーデジタルのみ働きます)　● 切
	二重放送音声記録 二重放送の音声を選びます。 ● DVD-Rに録画／ダビングする場合 ● LPCMで録画／ダビングする場合 ● MPEG4で録画／ダビングする場合	● 主音声　● 副音声 以下の場合は、本機では選べません。接続した機器側で選んでください。 －外部入力をDVD-Rに録画する場合 －外部入力をMPEG4同時録画する場合
	デジタル出力	→[決定]を押して、さらに設定します。
	PCM ダウンサンプリング変換 サンプリング周波数 96 kHzまたは88.2 kHzで収録された音声を48 kHzまたは44.1 kHzに変換する(入)かしない(切)かを選べます。	● 入：96 kHzまたは88.2 kHzに対応していない機器と接続するとき ● 切：96 kHzまたは88.2 kHzに対応した機器と接続するとき (176.4 kHz以上の信号や著作権保護処理がされているディスクの出力は、設定にかかわりなく48 kHzまたは、44.1 kHzに変換されます。)
	Dolby Digital ドルビーデジタルの信号を、接続した機器側で処理を行う“Bitstream”で出力するか、“PCM(2ch)”で出力するかを設定します。	● Bitstream：ドルビーデジタルロゴのある機器に接続するとき ● PCM　　　：ドルビーデジタルロゴのない機器に接続するとき 正しく設定しないと雑音が発生し、耳を傷めたり、スピーカーを破損する恐れがあるほか、MDなどに正しく録音できません。 DOLBY DIGITAL ドルビーデジタル
	DTS DTSの信号を、接続した機器側で処理を行う“Bitstream”で出力するか、“PCM(2ch)”で出力するかを設定します。	● Bitstream：DTSデジタルサラウンドロゴのある機器に接続するとき ● PCM　　　：DTSデジタルサラウンドロゴのない機器に接続するとき DIGITAL dts SURROUND DTSデジタルサラウンド
	記録音声モードの設定〔XP時〕 録画モードがXP時に、記録する音声の種類が選べます。(XPでの録画時やダビング時に働きます。)	● Dolby Digital（☞85ページ） ● LPCM（☞85ページ）： －画質は少し下がります。 －XP以外の録画モードでは、「Dolby Digital」になります。 －二重放送の音声は「二重放送音声記録」(☞上記)であらかじめ選んでください。
	DV入力時の音声の設定 DV入力端子（☞68ページ）から録音する音声の種類を選べます。	● ステレオ1：DV録画時の音声（L1、R1）を録音するとき ● ステレオ2：編集などであとから追加した音声（L2、R2：ナレーションなど）を録音するとき ● MIX：ステレオ1とステレオ2の音声を録音するとき [二重放送をDVD-Rに録画またはLPCMで録画する場合は、「二重放送音声記録」(☞上記）で音声をあらかじめ選んでください。]

メニュー	設定項目		設定内容　（下線部はお買い上げ時の設定です。）
音声	**スピーカー設定** 音声コードで接続している場合の、音声の出力方法を設定します。		● マルチチャンネル：5.1 ch音声出力で接続（☞31ページ） ● 2チャンネル：出力1または出力2で接続
	アッテネーター		● 入：音声がひずむとき　● 切
画面設定	**オンスクリーン表示〔オート〕** 操作時の表示をテレビ画面に自動で表示します。		● 入　● 切（表示しない）
	ブルーバック 受信信号が弱いときに画面背景を表示しないようにできます。		● 入　● 切（表示しない）
	FLディマー 表示窓の明るさを調節します。「オート」にすると、電源「切」時の消費電力が約1.1 Wになります。		● 常時 明　● 常時 暗 ● オート：再生中は暗くなり、電源「切」時は全て消灯、ボタン操作時に一時的に明るくなります。
接続	**接続するTV**（☞20ページ）		● 4：3　インターレース(525i)　● 4：3　プログレッシブ(525p)対応 ● 16：9　インターレース(525i)　● 16：9　プログレッシブ(525p)対応
	TVアスペクト（4：3）設定 4：3テレビでの、16：9映像の映し方を選べます。	DVD-Video	● パン&スキャン：左右の切れた映像（パン&スキャン再生ができないソフトは、レターボックスで再生します。） ● レターボックス：上下に帯のある映像
		DVD-RAM	● スルー：録画された映像の縦横比　● パン&スキャン：左右の切れた映像 ● レターボックス：上下に帯のある映像
	外部入力3の端子設定 後面の外部入力3（L3）に接続する機器に合わせて設定します。		● ライン：BSデコーダー以外と接続 ● BSデコーダー：BSデコーダーと接続
ネットワーク	**ネットワーク機能** ネットワークとの接続を設定します。		● 有効　● 無効
	TCP/IP設定 本機のIPアドレスなどを設定します。 通常、自動設定をお使いください。		● 自動設定（DHCP） ● 手動設定 自動設定できないときは、“手動設定”を行ってください。 ● IPアドレス　● サブネットマスク　● ゲートウェイ　● DNSサーバー
	機器名設定 本機の名称を変更できます。		“DVD Recorder”と入力済です。 ［決定］を押して、名称を変更してください。（☞57ページ）
	インターネット接続 インターネットとの接続を設定します。		● 入　● 切
	クライアント機器登録 本機に録画した番組を他の機器で再生するために、ネットワークに接続している機器から再生する機器（クライアント）を登録します。		［▲▼］で登録したい機器を選び、［決定］を押してください。 登録画面に登録したい機器が表示されないときは、“手動追加”を行ってください。（☞37ページ）

言語番号一覧

言語	番号
アイスランド	7383
アイマラ	6588
アイルランド	7165
アゼルバイジャン	6590
アッサム	6583
アファル	6565
アフリカーンス	6570
アブハジア	6566
アムハラ	6577
アラビア	6582
アルバニア	8381
アルメニア	7289
イタリア	7384
イディッシュ	7473
インターリングア	7365
インドネシア	7378
ウェールズ	6789
ウォロフ	8779
ヴォラピュック	8679
ウクライナ	8575
ウズベク	8590
ウルドゥー	8582
英語	6978
エストニア	6984
エスペラント	6979
オーリヤ	7982
オランダ	7876
カザフ	7575
カシミール	7583
カタロニア	6765
ガリチア	7176
韓国（朝鮮）語	7579
カンナダ	7578
カンボジア	7577
キルギス	7589
ギリシャ	6976
クルド	7585
クロアチア	7282
グアラニー	7178
グジャラト	7185
グリーンランド	7576
グルジア	7565
ケチュア	8185
ゲール（スコットランド）	7168
コーサ	8872
コルシカ	6779
サモア	8377
サンスクリット	8365
ショナ	8378
シンド	8368
シンハラ	8373
ジャワ	7487
スウェーデン	8386
スロバキア	8375
スロベニア	8376
スワヒリ	8387
スンダ	8385
スペイン	6983
ズールー	9085
セルビア	8382
セルボクロアチア	8372
ソマリ	8379
タイ	8472
タタール	8484
タミル	8465
タガログ	8476
タジク	8471
チェコ	6783
中国語	9072
チベット	6679
ティグリニア	8473
テルグ	8469
デンマーク	6865
トウイ	8487
トルクメン	8475
トルコ	8482
トンガ	8479
ドイツ	6869
ナウル	7865
日本語	7465
ネパール	7869
ノルウェー	7879
ハウサ	7265
ハンガリー	7285
バシキール	6665
バスク	6985
パシュト	8083
パンジャブ	8065
ヒンディー	7273
ビハール	6672
ビルマ	7789
フィジー	7074
フィンランド	7073
フェロー	7079
フランス	7082
フリジア	7089
ブータン	6890
ブルガリア	6671
ブルターニュ	6682
ヘブライ	7387
ベトナム	8673
ベロルシア（白ロシア）	6669
ベンガル（バングラ）	6678
ペルシャ	7065
ポーランド	8076
ポルトガル	8084
マオリ	7773
マケドニア	7775
マライ（マレー）	7783
マラッタ	7782
マラヤーラム	7776
マルタ	7784
マダガスカル	7771
モルダビア	7779
モンゴル	7778
ヨルバ	8979
ラオ	7679
ラテン	7665
ラトビア（レット）	7686
リトアニア	7684
リンガラ	7678
ルーマニア	8279
レトロマンス	8277
ロシア	8285

用語解説

カ ゲートウェイ

インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIPアドレスです。通常はルーターのIPアドレスを言います。
（例：192.168.0.1）

サ サブネットマスク

ネットワークを効率的に使うために、ルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字です。
（例：255.255.255.0）

● サムネイル

複数の画像を一覧表示するために縮小された画像のことです。

● サンプリング周波数

サンプリングとは、音の波（アナログ信号）を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化（デジタル信号化）することです。１秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、この数値が大きいほど原音に近い音を再現できます。

タ ダイナミックレンジ

機器が出すノイズにうもれてしまわない最小音と、音割れしない最大音との音量差のことです。ダイナミックレンジを圧縮すると、最小音と最大音の音量差を小さくすることで、小音量でもセリフなどを聞き取りやすくできます。

● ダウンミックス

ディスクに収録されたマルチチャンネル（サラウンド）の音声を2チャンネルなどに混合することです。5.1チャンネルのDVDをテレビ内蔵のスピーカーで再生するときなどは、ダウンミックスされた音声が出力されています。
DVDオーディオには、ダウンミックスが禁止されたディスクがあります。ダウンミックスが禁止された曲は、チャンネル数と同じ本数のスピーカーが接続されていなければ、正常に再生できません。

● デコーダー

圧縮されたデータを復元したり、暗号の解読をする装置のことです。BSデコーダーは、契約者以外の視聴を防ぐために暗号化して送信される有料放送を元に戻すための機器です。

● ドライブ

本機では、ハードディスク（HDD）、ディスク（DVD）、SDカード（SD）、PCカード（PC）のことです。データの読み書きを行います。

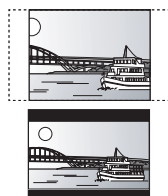
ハ ハブ

複数の機器をネットワークに接続するための機器です。

● パン&スキャン／レターボックス

DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面（画面の横縦比が16：9）を前提に制作されているため、横縦比が4：3のテレビ画面に映し出そうとすると、画面におさまらなくなります。4：3のテレビに映し出すには2つの方法があります。

パン&スキャン：
映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。

レターボックス：
画面の上下に黒い帯を入れて、4：3の画面で16：9の映像を再現します。

● ファイナライズ

録音・録画されたCD-R、CD-RWやDVD-Rなどを再生対応機器で再生できるように処理すること。本機ではDVD-Rのファイナライズが可能です。
ファイナライズすると再生専用ディスクとなり、録画や編集ができなくなります。

● フィルム素材／ビデオ素材

一般的に、DVDソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

- **フィルム素材**
  フィルムのイメージが24コマ／秒または30コマ／秒で記録されているもの（映画撮影のフィルムは24コマ／秒で記録されています。）
- **ビデオ素材**
  映像情報が60フィールド／秒で記録されているもの

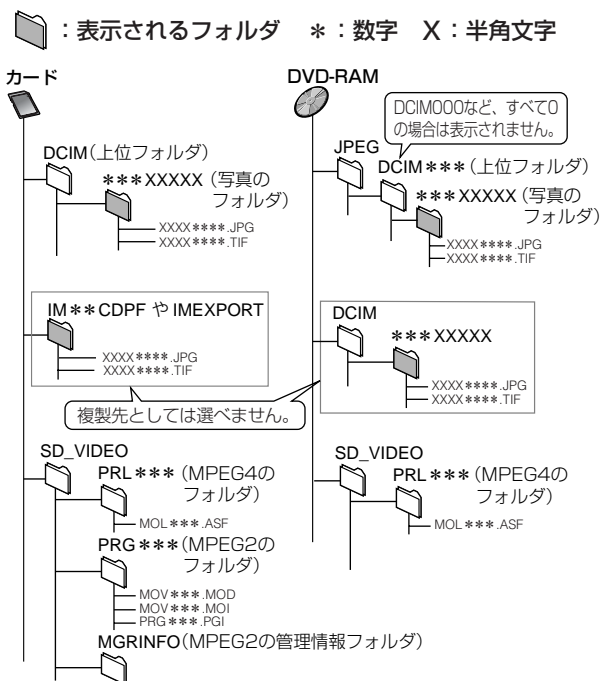
● フォーマット

録画前のDVD-RAMなどを録画機器で録画できるように処理すること。初期化ともいいます。本機ではHDD、DVD-RAM、SDカード、PCカードのフォーマットができます。フォーマットすると、それまでに記録していた内容はすべて消去されます。

● フォルダ

ハードディスクやメモリーカードなどで、データをまとめて保管するための場所のことです。本機では、写真（JPEG、TIFF）やMPEG4などの保管場所を表します。

本機で表示されるフォルダ構造例

：表示されるフォルダ　＊：数字　X：半角文字

- フォルダ名やファイル名を本機以外で入力した場合は、正しく表示されなかったり、再生や編集ができなくなることがあります。

● フレーム／フィールド

フレームとは、テレビの1枚の画面のことです。1フレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面からなっています。

- フレームスチルのときは、2枚のフィールドの間でブレを生じることがありますが、画質は良くなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

● プログレッシブ／インターレース

従来の映像信号（NTSC）は525i（i：インターレース＝飛び越し走査）といわれるのに対し、その525i信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を525p（p：プログレッシブ＝順次走査）といいます。プログレッシブではDVDソフト本来の高精細映像を再現できます。
プログレッシブ映像を楽しむには、対応テレビが必要です。

プロテクト
記録した内容を誤って消してしまわないように、書き込みや消去の禁止を設定することです。

ラ ルーター
パソコンなどに割り当てられた識別番号（IPアドレス）を区別して、ネットワーク間のデータの中継を行います。

B Bitstream（ビットストリーム）
圧縮され、デジタル信号に置き換えられた信号です。AVアンプなどに搭載されたデコーダーにより、5.1チャンネルなどのマルチチャンネル音声信号に戻されます。

シーピーアールエム　コンテント　プロテクション フォー　レ コ ー ダ ブ ル　メディア
C CPRM (Content Protection for Recordable Media)
デジタル放送の「1回だけ録画可能」な番組に対する著作権保護技術のことです。「1回だけ録画可能」な番組は、CPRMに対応した機器とディスクでのみ録画できます。

D D1/D2映像出力
S映像よりもさらに鮮明な映像を得ることができます。また、本機はプログレッシブ映像出力（525p）にも対応しているため、525i信号の映像よりも高密度な映像が楽しめます。

ディーエイチシーピー　ダイナミック　ホ ス ト　コンフィギュレーション　プ ロ ト コ ル
DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)
ルーターなどが、IPアドレスやサブネットマスクなどのネットワーク情報を自動的に割り当てる仕組みのことです。

ディーエヌエス
DNSサーバー
インターネット上で名前とIPアドレスを対応させる電話帳のような機能をもったサーバーです。

Dolby Digital（ドルビーデジタル）
ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ（2チャンネル）はもちろん、マルチチャンネル音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。本機で録画すると、通常はドルビーデジタル（2チャンネル）で記録されます。

ディーポフ　デ ジ タ ル　プリント　オーダー　フォーマット
DPOF (Digital Print Order Format)
デジタルカメラなどで撮影した静止画を、写真店や家庭用プリンタでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

ディーティーエス　デ ジ タ ル　シ ア タ ー　シ ス テ ム ズ
DTS (Digital Theater Systems)
多くの映画館で採用されているマルチチャンネルシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、リアルな音響効果が得られます。

イービージー　エレクトロニック　プ ロ グ ラ ム　ガ イ ド
E EPG (Electronic Program Guide)
テレビやパソコン、携帯電話の画面上に番組表を表示するシステムのことです。テレビ電波やインターネットを利用してデータを送信します。本機はテレビ電波を利用した方式に対応しており、番組表を使って予約録画などができます。

H HDD（ハードディスクドライブ）
パソコンなどで使われている大容量データ記憶装置の一つです。表面に磁気体を塗った円盤（ディスク）を回転させ、磁気ヘッドを近づけて大量のデータの読み書きを高速で行います。

アイピー
I IPアドレス
インターネットなどのネットワークに接続されたコンピューターを識別する番号のことです。LAN内にあるパソコンから他のパソコンなどにアクセスするときに使うIPアドレスをローカルIPアドレスといいます。
（例：192.168.0.10）

アイアール
Irシステム
チューナーなどから予約録画などの信号を、録画機器のリモコン受信部に送ることで、連動操作する機能です。当社製チューナーまたはチューナー内蔵テレビのIrシステムが、DVDレコーダーに対応している場合、Irシステムを使って本機を操作できます。チューナーなどの説明書をご覧ください。

ジェイペグ　ジョイント　フォトグラフィック　エキスパーツ　グループ
J JPEG（Joint Photographic Experts Group）
カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。
デジタルカメラなどで保存形式としてJPEGを選ぶと、元のデータ容量の1/10～1/100に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

ラ ン　ロ ー カ ル　エ リ ア　ネットワーク
L LAN (Local Area Network)
社内や学校内、家庭内など、一定範囲内のネットワークのことです。

エルピーシーエム
LPCM（リニアPCM）
CDなどで使われている、圧縮せずにデジタルに置き換えられた音声信号です。本機では、XPモードで録画するときに選べます。

マ ッ ク　メ ディ ア　ア ク セ ス　コントロール
M MAC (Media Access Control) アドレス
ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスです。

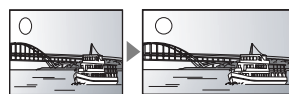
エムピースリー　エ ム ペ グ　オーディオ　レイヤー
MP3（MPEG Audio Layer 3）
元の音質をあまり損なうことなく情報量を10分の1程度に圧縮できる音声圧縮方式です。本機では、パソコンなどでCD-RやCD-RWに記録したMP3方式の音声を再生できます。

エ ム ペ グ　エ ム ペ グ　ムービング　ピクチャー　エキスパーツ　グループ
MPEG2/MPEG4(Moving Picture Experts Group)
カラー動画を効率良く圧縮、展開する規格の一つです。
MPEG2はDVDやデジタル放送などに使われる圧縮方式で、本機では番組をMPEG2で録画します。
MPEG4はモバイル機器やネットワーク上での利用を目的に作られた圧縮方式で、低ビットレートでも高能率で録画できます。

ピービーシー　プ レ イ バ ッ ク　コントロール
P PBC (Playback control)
ビデオCDを再生する方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。（本機は、バージョン2.0および1.1に対応しています。）

S S映像出力
映像信号をカラー（C）信号と輝度（Y）信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換えるS1/S2規格に対応していますので、テレビのS映像入力端子の種類にあわせて、信号が出力できます。

■S1映像信号
4：3に圧縮されたワイドソフトを自動的に16：9のサイズに戻して映します。

ディスク内の映像　画面の映像

■S2映像信号
S1の機能に加え、レターボックスのソフトを自動的にワイド画面いっぱいに映し出します。

ディスク内の映像　画面の映像

ティーシーピーアイピー　ト ラ ン ス ミ ッ シ ョ ン　コントロール　プ ロ ト コ ル　インターネット　プ ロ ト コ ル
T TCP/IP (Transmission Control Protocol/Internet Protocol)
データを送受信するための標準規格のことです。

ティ フ　タ グ　イ メ ー ジ　ファイル　フォーマット
T TIFF (Tag Image File Format)
カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。デジタルカメラなどでは、高画質の画像を記録するために多く用いられます。

ブイビーアール　バ リ ア ブ ル　ビットレート
V VBR (Variable bitrate)
映像の情報量や複雑さに合わせて圧縮率を変化させる記録方式です。

Q&A(よくあるご質問)

	Q(質問)	A(回答)	ページ
設置／接続	ドルビーデジタルやDTS、DVDオーディオのマルチチャンネル音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か	● 本機にはデコーダーが内蔵されていますので、AVアンプ（5.1ch音声入力端子付）と3本以上のスピーカーを準備すれば、マルチチャンネル音声が楽しめます。	16
	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか	● 本機には直接接続できません。アンプなどを通して接続してください。	16
	テレビにS端子、D端子とコンポーネント端子があるが、どれに接続したらいいか	● コンポーネントやD端子は、DVDに記録されたままの状態で信号を出力するため、S端子より、さらに忠実に色を再現します。	13
	プログレッシブ映像を楽しむにはどんなテレビが必要か	● 当社製のD2、D3、D4のいずれかの入力端子のあるテレビであれば、対応しています。テレビの説明書をご覧ください。	—
	地上デジタル／BSデジタル／CSチューナーを接続できるか	● 外部入力(L1～L3)に接続できます。DV入力には接続できません。	14
	別の地域でも使えるか	● 本機は日本国内専用で、東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。	—
ディスク	海外で買ったDVDビデオやDVDオーディオ、ビデオCDは再生できるか	● 映像方式がNTSCであれば再生できます。 ● DVDビデオは、リージョン番号が「ALL」もしくは「2」を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。	— 8
	リージョン番号がないDVDビデオは再生できるか	● DVDビデオのリージョン番号はディスクが規格に適合していることも表します。リージョン番号がない場合は再生できません。	—
	DVD-RやDVD-RWは使えるか	● DVD-Rは使用できます。(ただし、ファイナライズしたDVD-Rは再生のみできます。) ● 高速記録対応のDVD-Rも使用できます。 ● DVD-RWは使用できません。	— — —
	CD-RやCD-RWは使えるか	● CD-DA、MP3、ビデオCDのいずれかの規格で記録後、ファイナライズされた音楽用CD-R、CD-RWが再生できます。 ● 本機はCD-RやCD-RWには記録できません。	— —
録画や録音	ビデオやDVDから録画できるか	● 市販されているほとんどのDVDやビデオタイトルは、録画禁止処理がされています。その場合は録画できません。	—
	本機で録画したDVD-Rは他の機器で再生できるか	● 本機で録画したDVD-Rを本機で「ファイナライズ」すると、DVD-R再生対応機器で再生できます（ただし、すべての機器で再生保証するものではありません）。また、記録状態によって再生できない場合があります。	80
	ディスクに高速でダビングできるか	● 高速記録対応のディスクを使用すると、DVD-Rに最大64倍速、DVD-RAMに最大40倍速でダビングできます。	65
	本機でデジタル信号を録音できるか	● 本機のデジタル音声端子は出力のみのため、デジタル信号では録音できません。(DV入力で記録したデジタルビデオカメラなどの音声はデジタル録音されます。)	—
	本機からデジタル信号のままMDなどに録音できるか	● デジタル信号（PCM）で録音できます。DVDの音声を録音する場合、「デジタル出力」を以下のように設定してください。 "PCMダウンサンプリング変換":"入"、"Dolby Digital":"PCM"、"DTS":"PCM" (ただし、ディスクがデジタル信号での録音を許可していることと、録音側の機器がサンプリング周波数48 kHzに対応していることが必要です。) ● MP3信号は録音できません。	82 —
地上デジタル・CS・BS放送	地上デジタル・CS・BSの放送を録画できるか	● BSチューナーを接続しなくても、本機でBS（アナログ）を見たり録画したりすることができます（BS9チャンネルではできません）。 ● 地上デジタル・BSデジタル・CSのチューナーなどを本体の外部入力(L1～L3)に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶと録画できます。 ● 有料放送は放送会社との受信契約が必要です。 ● デジタル放送には、著作権保護のため、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられます。このような映像を録画するには、HDDを使用するか「CPRM」対応のDVD-RAMが必要です。ディスクのジャケットなどで確認してください。また、録画したこれらの映像は複製できません。 ● デジタルハイビジョン画質での録画はできません。 ● 「1回だけ録画可能」のデジタル放送は、DVD-Rには録画できません。 ● チューナーが予約待機できる場合、「外部入力自動録画」で録画できます。 ● チューナーのIrシステムがDVDレコーダーに対応している場合は、Irシステムを使って録画することができます。(接続した機器の説明書をご確認ください。)	— 14、38 — — — — 41 —
	BSアナログのハイビジョン放送は録画できるか	● M-Nコンバーター内蔵の機器を本体の外部入力（L1～L3)に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶと録画できます。ただし、ハイビジョン画質では録画できません。	14、38

	Q（質問）	A（回答）	ページ
ネットワーク	インターネットに接続できれば、どんな環境でも使用できるか	● ADSLなどインターネットに常時接続できる環境に限ります。詳しくは、当社ホームページをご確認ください。	17～19
	すべてのプロバイダーに対応しているか	● AOL以外のプロバイダーであれば基本的に対応していますが、すべては確認できていません（2004年7月現在）。詳しくは、当社ホームページをご確認ください。	17
	どんな機種の携帯電話でも操作できるか	● インターネットに接続できるものなら使用できますが、一部対応していない機種もあります。携帯電話会社・対応機種については、対応サービス提供者ホームページでご確認ください。	17
	ルーターのLAN端子が足りない	● ハブと呼ばれる接続ポートを増やす機器(市販)が必要です。ルーターとハブをLANケーブル(市販)で接続したあと、ハブに本機やパソコンを接続します。詳しくは、ハブの説明書をお読みください。	18～19
	機器IDとは何か	● 対応サービス内で機器を特定するために、機器ごとに割り当てられた番号です。本機の機器IDは、「ネットワーク機能」画面で確認してください。	32
	機器パスワードとは何か	● インターネットなどのネットワークに接続された本機を他人から不正に操作されないように設定するパスワードのことです。忘れたときは再設定してください。	33、76
	携帯電話やルーターを買い換えたり、プロバイダーを変更したとき、どうすればよいか	● 携帯電話の番号を変更した場合は、最初から設定し直してください。詳しくは当社ホームページでご確認ください。 ● ルーターやプロバイダーを変更した場合は、再設定は不要です。	17 —
	利用料金やサービス内容を教えてほしい	● 対応サービス提供者に、電子メールでご連絡ください。 例）ディモーラ：info@desk.dimora.jp	—
	本機やブロードバンドレシーバーを複数使用したい	● 本機やブロードバンドレシーバーごとに機器登録をしてください。	33
	複数の携帯電話から本機を操作したい	● 携帯電話ごとに対応サービス提供者の会員登録と、機器登録をしてください。 ● 機器パスワードの変更など、登録した内容を変更した場合は、使用するすべての携帯電話で、機器登録を再度行ってください。	33 33
	一時的に画面が静止する	● パソコンの性能、ネットワークの状態などにより起こり得ます。特に無線LAN環境では、起こりやすくなりますので、LANケーブルでの接続をおすすめします。	—
	“バージョンアップ可”と表示していたら	● 本機のソフトウェアをバージョンアップできる状態にあります。	78

お手入れ・ディスクやカードの取扱い

お手入れ

■録画／再生用レンズが汚れたとき

長期間使用すると、レンズにほこりなどが付着し、正常な録画・再生ができなくなることがあります。
使用環境や回数にもよりますが、約1年に一度、DVD-RAM/PDレンズクリーナー（☞16ページ）でほこりなどの除去をおすすめします。使いかたは、レンズクリーナーの説明書をお読みください。

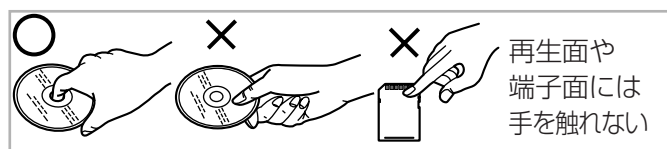
● クリーニング中に音がすることがありますが故障ではありません。

■本体が汚れたとき

柔らかい布でふいてください。

● アルコールやシンナーは使わないでください。
● 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

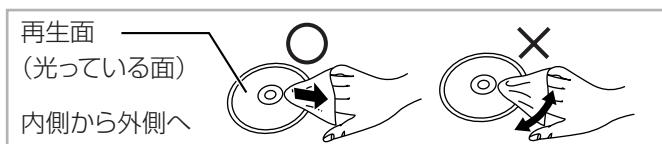
ディスクやカードの取扱い

■持ちかた

■汚れたときや、つゆがついたときは

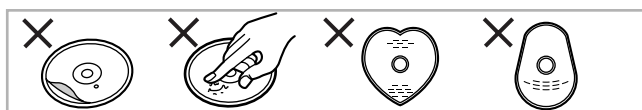
RAM DVD-R

● 必ず専用のDVD-RAM/PDディスククリーナー（☞16ページ）を使用してください。
使いかたは、ディスククリーナーの説明書をお読みください。
● 布やCD用クリーナーなどは、絶対に使わないでください。

DVD-A DVD-V CD VCD

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。
推奨品：クリーニングクロス（☞16ページ）

■取扱い上のお願い

ディスク、カードの破損や、機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

● ディスクにシールやラベルを貼らない
（ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて使用できないことがあります。）
● 鉛筆やボールペンなどで書き込みをしない
● レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
● 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
● カード裏の端子部にごみや水、異物などを付着させない
● 以下のディスクを使わない
— シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスク（レンタルディスクなど）
— そっていたり、割れたりひびが入っているディスク
— ハート型など、特殊な形のディスク

● 次のような場所に置かない
— 直射日光の当たるところ
— 湿気やほこりの多いところ
— 暖房器具の熱が直接当たるところ
— 静電気や電磁波が発生するところ

主な仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

待機時消費電力（ネットワーク機能「無効」時）：
約2.5 W※1（電源「切」時）
〔約2.8 W（時刻表示点灯時）約1.1 W（時刻表示消灯時）〕

項目	仕様
電源	AC 100 V　50／60 Hz
消費電力	約43 W
外形寸法（幅×奥行×高さ）	430 mm×302 mm×79 mm
質量	約5 kg
許容周囲温度	＋5～40 ℃
許容相対湿度	10～80％RH（結露なきこと）
記録可能なディスク	● DVD-RAM： 4.7 GB／9.4 GB、2.8 GB 4.7 GB Ver.2.1/3X-SPEED DVD-RAM Revision 1.0 4.7 GB Ver.2.2/5X-SPEED DVD-RAM Revision 2.0 ● DVD-R： 4.7 GB、1.4 GB for General Ver.2.0 4.7 GB for General Ver.2.0/4X-SPEED DVD-R Revision 1.0 4.7 GB for General Ver.2.x/8X-SPEED DVD-R Revision 3.0
記録方式	● DVD-RAM：DVDビデオレコーディング規格準拠 ● DVD-R：DVD ビデオ規格準拠
記録時間	最大8時間（4.7 GBディスク使用時） XP：約1時間、SP：約2時間、 LP：約4時間、EP：約6時間または約8時間 最大709時間（内蔵HDD使用時） XP：約89時間、SP：約177時間、 LP：約355時間、 EP：約532時間または約709時間
再生可能なディスク	● DVD-RAM　● DVD-R　● DVD-Audio ● DVD-Video　● CD-DA（音楽用CD） ● VCD（ビデオCD） ● CD-R/RW（MP3、CD-DA、VCDフォーマットのディスク）
ドライブ	高速対応ドライブ (DVD-R 最大8倍速、DVD-RAM 5倍速記録対応） 最大64倍速ダビング [EP(8H)モード時、HDD→DVD-R※2] （1時間番組を最短56秒でダビング） ディスク1枚なら約8.7分でまるごとダビング
内蔵HDD容量	400 GB
時計	クォーツ制御　24時間表示　デジタル表示
プログラム数	1カ月　32プログラム
停電保証期間	約5年

■映像方式

項目	仕様
記録圧縮方式	MPEG2（Hybrid VBR）／MPEG4
映像入力	入力端子：3系統 入力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω）
S映像入力	入力端子：3系統 Y入力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω） C入力レベル：0.286 Vp-p（75 Ω）
映像出力	出力端子：2系統 出力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω）
S映像出力	出力端子：2系統 Y出力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω） C出力レベル：0.286 Vp-p（75 Ω）
D端子映像出力	出力端子：1系統 ●D1/D2端子 （525i：Y、CB、CR／525p：Y、PB、PR） Y出力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω） PB/CB出力レベル：0.7 Vp-p（75 Ω） PR/CR出力レベル：0.7 Vp-p（75 Ω）

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

■音声方式

項目	仕様
記録・再生圧縮方式	Dolby Digital：2 ch記録 リニアPCM（XPモードのみ切り換え可）：2 ch記録 G.726(MPEG4時)
アナログ入力	入力端子：3系統、LINE 基準入力：309 mVrms 入力レベルFS：2 Vrms（1 kHz、0 dB、47 kΩ）
アナログ出力	出力端子： ● 2 ch出力（ミックス音声）：2系統、LINE ● 5.1 ch出力（PCM、ドルビーデジタル、DTS対応）：1系統、LINE 基準出力：309 mVrms 出力レベルFS：2 Vrms（1 kHz、0 dB、10 kΩ負荷）
デジタル出力	出力端子：1系統、光コネクター （PCM、ドルビーデジタル、DTS対応）

■テレビジョン方式

項目	仕様
映像方式	NTSC方式　525本　60フィールド
アンテナ受信入力	VHF：1～12 CH　75 Ω　UHF：13～62 CH　75 Ω CATV：C13～C63 CH　75 Ω BS：1･3･5･7･9･11･13･15 CH　75 Ω [本機ではBS9（ハイビジョン放送）は見られません。]
アンテナ用電源出力	DC15 V、最大4 W
検波入力／出力	0.67 Vp-p（75 Ω）
ビットストリーム入力/出力	0.5 Vp-p（75 Ω）

■DV入力

項目	仕様
入力端子	4ピン（IEEE1394準拠）：1系統

■ネットワーク

項目	仕様
Ethernet端子	10BASE-T/100BASE-TX

■カード機能

静止画（JPEG、TIFF）

項目	SDメモリーカード	PCカード
スロット	SDメモリーカード	PCカード（TYPE Ⅱ、前面入力）
対応カード	SDメモリーカード※3 マルチメディアカード	PCカード（PCカードスタンダードに準拠したメモリーカード）、PCカードアダプター（SDメモリーカード※3、マルチメディアカード、コンパクトフラッシュ、スマートメディア、メモリースティック、xDピクチャーカード、マイクロドライブ）、モバイルハードディスク
対応フォーマット	FAT12、FAT16	
画像ファイル形式	● JPEGベースライン方式[DCF(Design rule for Camera File system)準拠] ● TIFF（非圧縮RGB点順次）対応　● DPOF対応	
画素数	34×34～6144×4096 サブサンプリング　4：2：2、4：2：0	
解凍時間※4	約7秒（200万画素、JPEG）	

MPEG4

項目	SDメモリーカード	PCカード
スロット	SDメモリーカード	PCカード（TYPE Ⅱ、前面入力）
対応カード	SDメモリーカード※3 マルチメディアカード※5	モバイルハードディスク（読み出しのみ）
ファイル形式	SD VIDEO規格準拠（ASF）	
圧縮方式	映像：MPEG4準拠 音声：G.726準拠（サンプリング周波数 8 kHz）モノラル	
動画記録画素数	エクストラファイン/スーパーファイン/ファイン　320×240（QVGA） ノーマル/エコノミー　176×144（QCIF）	
記録レート（最大）	エクストラファイン 約1.5 Mbps　スーパーファイン 約1050 kbps ファイン 約430 kbps　ノーマル 約300 kbps エコノミー 約100 kbps（音声記録レート32 kbps含む）	

MPEG2（HDD/DVD-RAMへビデオレコーディング規格への変換転送後再生可能）

項目	SDメモリーカード	PCカード
スロット	SDメモリーカード	PCカード（TYPE Ⅱ、前面入力）
対応カード	SDメモリーカード※3	モバイルハードディスク（読み出しのみ）
ファイル形式	SD VIDEO規格準拠	

※1 VTRの省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。
※2 4.7 GB for General Ver.2.x/8X-SPEED DVD-R Revision 3.0ディスク使用時。
※3 miniSD™カードを含む（miniSD™アダプター装着時）。
※4 解凍時間は使用環境（ファイル数・圧縮率など）によって多少長くなることがあります。
※5 エクストラファイン、スーパーファインには対応していません。

エラーメッセージ

テレビ画面	調べるところ・原因・対策	ページ
異常が発生しました 決定ボタンを押してください	● ［決定］を押すと、復旧動作を行います。復旧動作中（表示窓に“SELF CHECK”表示中）は操作できません。	―
ディスクが入っていません	●ディスクが裏返しになっていませんか。	―
（対応）カードが入っていません	●カードが入っていません。対応したカードを入れたのに表示された場合は、本体の電源を切り、カードを入れ直してください。 ●カードのフォーマットが異なっています。	9、52 9
記録できないディスクが入っています このディスクは規定のフォーマットがされていません	●DVD-RAM、DVD-R以外のディスクやファイナライズ後のDVD-Rが入っています。 ●フォーマットされていないDVD-RAMが入っています。	― 79
（ディスクなどが）いっぱいで記録できません 番組数がいっぱいで記録できません ダビング先の容量が足りません	●不要な番組（タイトル）や写真を消去してください。（DVD-Rは番組を消去しても残量は増えません。） ●新しいディスクやカードを使ってください。	49, 53, 55, 59, 62, 63, 79 ―
録画を正常に終了できませんでした	●録画禁止の番組のため、録画できません。 ●ディスクの残量がなくなっていませんか。	― ―
ディスクへの書き込みができません ディスクを確認してください フォーマットできません	●ディスクに傷や汚れがありませんか。 ●マイクロドライブやモバイルハードディスクは、本機でフォーマットできません。	87 ―
ディスクを交換してください	●ディスクに異常が発生した恐れがあります。［▲］を押して、ディスクを取り出してください（電源が切れます）。ディスクに傷や汚れがないか確認してください。	87
ホスト局が設定されていません 番組データは未取得です	●チャンネルと番組表設定を設定してください。	22
この放送局の番組データは取得できません	● 「Gガイド地域」の設定に対応していない放送局ではありませんか。 ●放送局名が正しく設定されているか、「マニュアルチャンネル設定」で確認してください。	26 27
⃠	●ディスクまたは本機がその操作を禁止しています。	―
再生できません	●非対応のディスク（映像方式が異なるディスクなど）が入っています。	―
本機では再生できません	●非対応の画像を再生しようとしました。 ●本体の電源を切り、カードを入れ直してください。	― 52
フォルダがありません	●本機で対応したフォルダがありません。	84
ネットワークに接続できません	●ルーターなどと正しく接続されていません。LANケーブルの接続やルーターの電源、ルーターの設定（DHCPサーバー機能など）を確認してください。	18～19
家庭内ネットワークに接続されています	●ルーターなどの設定が正しくありません。ルーターの設定（セキュリティー、プロバイダーの設定）を確認してください。 ●インターネット接続が「切」ではありませんか。	― 32
ファイル情報を取得できません	●MPEG4、写真が録画されているか確認してください。 MPEG4を録画するには、MPEG4同時録画を設定する必要があります。	52、54 39

本体表示窓	調べるところ・原因・対策	ページ
NO READ	●ディスクに汚れや傷が付いているため、録画や再生、編集できません。 ●DVD-RAM/PDレンズクリーナーでの作業が終了しましたので［▲］を押して取り出してください。	87 ―
SELF CHECK	●停電または、動作中に電源コードが抜けたため、復旧動作中です。表示が消えれば使えます。	―
UNSUPPORT	●本機で録画や再生できないディスクが入っています。	8
HARD ERR	●電源を入れ直しても症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	―
HDD SLP	●HDDの寿命を延ばすため、休止状態になりました。[HDD]を押すとHDDが起動します。	7
PROG FULL	●すでに32件の予約がされています。不要な予約を消してください。	45
U12 REMOTE(数字)※ ※(数字)は1～3のいずれかを表示	●本体とリモコンのリモコンモードが違っています。 U12 REMOTE 1 ― この数字のボタンと［決定］を同時に2秒以上押したままにしてください。	29
U13	●BSアンテナ線がショートしているため、自動的にBS電源を切りました。BSアンテナを正しく接続した後、「BS電源」を再設定してください。	21
U14	●本体の内部温度が上昇しています。 安全のため動作停止中です。表示が消えるまで（約30分間）お待ちください。 できるだけ風通しのよいところに設置し、冷却ファンの周りを空けてください。	―
U99	●本体が正常に動作しません。本体の［POWER ⏻/I］を押し、電源を入／切してください。	―

故障かな!?

故障かな?と思ったら以下の項目を確かめてください。
それでも直らないときや、症状が載っていないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

次のような場合は、故障ではありません

- 周期的なディスクの回転音がする
- 気象条件が悪いため、受信映像が乱れる
- 早送り／早戻しすると映像が乱れる
- BS/CS放送の一時的な休止による受信障害
- HDD休止時に音がする
休止中の反応が遅い

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
電源	電源が入らない	●電源プラグがコンセントから外れていませんか。 ●外部入力自動録画の待機中ではありませんか(“EXT Link”点灯)。 [外部入力自動録画]を押して解除してください(“EXT Link”消灯)。	— 41
	電源が自動的に切れる	●節電機能(「自動電源〔切〕」)が設定されていませんか。 ●安全装置が働いています。本体の［POWER ⏻/I］を押し、電源を入れてください。	81 —
表示	表示が暗い	●「FLディマー」で明るさを変えてください。	83
	「0:00」が点滅している	●時刻を合わせてください。	30
	録画や再生時の時間表示が実際よりも少なく表示される	●録画や再生時の時間表示は、映像信号を基準に1秒を0.999秒(29.97フレーム)としており、実際の録画時間より若干短くなりますが、実際の録画には影響ありません。(例)1時間番組の時間表示は約59分56秒となります。	—
	残量が使用した量に比べて少なくなったり多くなったりする MP3の再生時間が実際と違う	●残量表示は実際より増減することがあります。 ●動きの少ない映像をMPEG4変換でダビングすると、少ない容量でダビングできることがあります。 ●写真やMPEG4が記録されていると残量表示は少なくなります。 ●DVD-Rは番組を消去しても残量は増えません。 ●DVD-Rに録画や編集を200回以上繰り返すと残量が減ります。 ●早送り／早戻し中は、時間表示が正しく表示されないことがあります。	— — — — — —
テレビ画面や映像	接続後、テレビの映りが悪くなった	●分配器を使っていませんか。市販のブースターで改善できることがあります。 ●BSアンテナからの線が劣化していませんか。販売店にご相談ください。	— —
	画面メッセージが出ない	●「オンスクリーン表示〔オート〕」が「入」になっていますか。	83
	ブルーバック(青い画面)にならない	●「ブルーバック」が「入」になっていますか。	83
	予約録画中の映像が映らない	●予約録画は電源の入切にかかわらず実行されます。予約録画の内容を確認するには、電源を「入」にしてください。	—
	地上デジタルやCS、BS放送が映らない 有料番組やハイビジョン放送が見られない	●接続・設定を確認してください。WOWOWなどは、各放送局と契約が必要です。 ●本機のBS-IF出力と接続したテレビでBS放送を見る場合は、本機を使用しない場合でも、必ず本機を電源コンセントに接続してください。 ●本機ではBSアナログのハイビジョン放送は見られません。	12~15、21 — —
	ハウリング(ピー)音が出る	●モニター出力付きテレビに接続してディスクを再生するときは、本機の入力をモニター出力が接続されている外部入力以外に切り換えてください。	—
	横:縦比4:3の画像が左右に伸びる 画面サイズがおかしい	●テレビの画面モードなどを使って調節してください。 調節できないときは「映像」メニューで「プログレッシブ」を「切」にしてください。 ●「接続するTV」「ワイドモード」「DVD-Video」「DVD-RAM」の設定を確認してください。	— 51 81、83
	再生時の映像に残像が多い	●「映像」メニューで「3次元NR」「インテグレイティッドDNR」を0にするか、「MPEG-DNR」を「切」にしてください。	51
	プログレッシブ出力でDVDビデオを再生時に、映像の一部が瞬間的に二重にぶれて見える	●映像そのものの編集方法や、素材の状態に起因する症状ですが、インターレース出力では問題なく再生できます。「映像」メニューで「プログレッシブ」を「切」にしてください。	51
	画質調整が働かない	●映像によっては働かないことがあります。	—
	映像が出ない 映像が乱れる	●接続やテレビ側の入力切り換えを確認してください。 ●プログレッシブに対応していないテレビに接続していませんか。 本体の[■](停止)と［TIME WARP］を同時に5秒以上押してください。 ●ハイビジョン方式の端子に接続していませんか。音声が乱れたり、映らないことがあります。	12~15 — —
音声	音が出ない 音が小さい、おかしい 聞きたい音声が出ない	●接続・設定を確認してください。アンプに接続している場合は、入力切り換えも確認してください。 ●音声選択が間違っていませんか。［音声］で正しい音声を選んでください。 ●以下の場合は「サラウンド」を切ってください。 −カラオケディスクなど、サラウンド効果が出ないディスクの場合 −3本以上のスピーカーを接続している場合 −二重放送の番組を再生する場合 ●ディスク側で音声の出力方法を制限されていませんか(表示窓に“D.MIX”が表示されないディスクなど)。マルチチャンネルのディスクには、チャンネル数と同じ本数のスピーカーが接続されていなければ、正常に再生できないものがあります。ディスクのジャケットなどを確認してください。 DVD-A	12~16、31、82、83 49 51 —
	音声が切り換えられない	●以下の場合は音声の切り換えができません。 −「DVD」を選択中、ディスクトレイにDVD-Rが入っている場合 −録画モードがXPで、「記録音声モードの設定〔XP時〕」がLPCMの場合 −「DVD-R高速モード用録画」が「入」の場合 ●光デジタルケーブルでアンプと接続していませんか。「Dolby Digital」が「Bitstream」のときは切り換えできません。「PCM」に設定するか音声コードで接続してください。 ●ディスク制作者の意図により音声が切り換えられないディスクもあります。 ●MPEG4の音声はモノラルです。	— 16、82 — —

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
ボタン操作	テレビが操作できない リモコンが働かない	●テレビのメーカー番号が異なっていませんか。 ●本体とリモコンのリモコンモードが異なっていませんか。 U12 REMOTE 1 ― この数字のボタンと［決定］を同時に2秒以上押したままにしてください。 ●電池が入っていますか。電池が切れていませんか。 ●リモコンと本体の間に障害物（ラックなどの色つきガラスも含む）がありませんか。 ●受光部に、日光などの強い光が直接当たっていませんか。	29 29 11 — —
	操作できない	●[HDD]や[DVD]などを間違って選んでいませんか。 ●ディスクによっては一部操作ができません。 ●“U14”点灯時は本体内部温度が高くなっています。“U14”が消えるまで待ってください。 ●安全装置が働いている場合があります。本体の［POWER ⏻/I］を押し、電源を入／切してください。切れない場合は約10秒押したままにするか、電源プラグを抜き、約1分後に入れてください。	— — — —
	HDDの起動が遅い	●HDDが休止状態になっていました(表示窓に“HDD SLP”と表示)。	7
	ディスクが取り出せない	●本機の故障が考えられます。電源「切」状態で、本体の［■］（停止）と［CH ∧］を同時に約5秒間押したままにするとディスクトレイが開きます。ディスクを取り出し、お買い上げの販売店へご相談ください。	—
録画や予約、ダビング	録画できない	●ディスクが入っていますか。録画できないディスクが入っていませんか。 ●フォーマットされていないDVD-RAMが入っていませんか。 ●ディスクやカートリッジが書き込み禁止（プロテクト）になっていませんか。 ●録画制限のある番組を録画しようとしていませんか。 ●残量がない場合や、番組（タイトル）数が最大数になっている場合は録画できません。不要な番組（タイトル）を消去してください。 ●ファイナライズしたDVD-Rに録画しようとしていませんか。 ●ディスクの出し入れや電源の入切を50回以上繰り返したDVD-Rは録画や編集できなくなることがあります。 ●本機で録画したDVD-Rは他の当社製DVDレコーダーで追記できない場合があります。	8 79 56 — 49、59、79 — — —
	予約録画できない	●予約内容が間違っていませんか。予約録画の時間帯が重なっていませんか。 ●“⏲”が消灯していませんか。[⏲]（タイマー切/入）を押してください（“⏲”点灯）。 ●時刻が合っていますか。	45 42 30
	[■]（停止）を押しても、予約録画や外部入力自動録画が停止しない	●予約録画のときは［⏲］（タイマー切/入）を押してください（“⏲”消灯）。 ●外部入力自動録画のときは[外部入力自動録画]を押してください（“EXT Link”消灯）。	42 41
	終了後も予約内容が消えない	●毎日・毎週予約では予約内容が残ります。	44
	外部入力自動録画できない	●チューナーなどが、本機の外部入力1（L1）に接続されていますか。	14
	録画した番組（タイトル）が消えた	●録画や編集中に、停電や電源コードが抜けるなどで電源が切れませんでしたか。番組が消えたり、ディスクが使えなくなることがあります。フォーマットする（HDD RAM）か、新しいディスクを使ってください。（当社では消えた番組や、使えなくなったディスクの補償はしません。）	79
	DVD-Rに高速モードでダビングできない	●録画時に「DVD-R高速モード用録画」を「入」に設定しましたか。	81
	高速モードでのダビングに時間がかかる	●高速記録に対応していないディスクではありませんか。高速記録対応ディスクであっても、ディスクの状態によっては最高速にならないことがあります。 ●番組（タイトル）数が多い場合は時間がかかります。 ●6時間以上の番組（タイトル）は、EP(8H)モードのない他の当社製DVDレコーダーでは、DVD-Rに高速モードでダビングできません。	— — —
	DVD-Rでディスクの回転音が大きい	●DVD-Rへの録画時や高速モードでのダビング時は通常のディスク回転音より音が大きい場合があります。	—
	DV入力自動録画ができない	●録画できない場合や中断する場合は、接続と接続機器の設定などを確かめてください。 ●DV機器からの映像がテレビ画面に表示されない場合は、録画できません。 ●テープ上でタイムコードが連続していない場合、正しく録画できない場合があります。 ●機器によっては、DV入力自動録画がうまく働かないことがあります。	68 — — —
番組表（EPG）	番組表が表示されない、または8日分表示されない	●「番組表設定」を確認してください。 ●番組表データは1日に数回送信されます。お買い上げ直後や、データ送信時間に本機を使用していた場合は、番組表データが受信されていません。 →電源「切」状態でしばらくお待ちください。（1日程度かかる場合があります。お買い上げ時の受信時刻設定は「番組表データ送信時刻」をご覧ください。） ●時刻が合っていますか。 ●電源「入」時や外部入力自動録画の待機中には、番組表データは受信できません。 ●ホスト局の電波が弱い場合や、強度のゴーストを含んでいる場合は、番組表データを取得できないことがあります。ブースターを使用することで改善できる場合もありますので、販売店にご相談ください。	28 23 30 — —
	番組表に表示されない放送局がある	●「放送局名」が正しく設定されていますか。 ●「Gガイド地域」で設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できる場合でも、番組表に放送内容は表示されません。	27 26
	番組表に“予”が表示されない	●番組の一部のみを予約した場合は表示されません。	—
	録画した番組とタイトル名が合っていない	●予約設定後に番組内容が変更されても、予約時のタイトル名で録画されます。 ●携帯電話のEPG録画サービスを利用して予約を変更した場合、タイトル名が変更されることがあります。	— —
再生	再生できない、すぐ停止する	●ディスクの裏表が逆になっていませんか。 ●本機で使えないディスク、未記録のDVD-RAM、DVD-Rが入っていませんか。 ●他の当社製DVDレコーダーでDVD-RAMに録画した「1回だけ録画可能」の番組は、本機のHDDへダビングできる場合がありますが、著作権保護のため再生できません。 ●DVD-RAMにEP(8H)モードで録画した場合、DVD-RAM再生対応のDVDプレーヤーでも再生できないことがあります。この場合は、EP(6H)モードで録画してください。	46 8 — 81

（次ページへつづく）

故障かな！？（つづき）

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
再生	映像や音声が一瞬止まる	● プレイリストのチャプターのつなぎ目を再生すると起きます。 ● 高速モードでダビングしたファイナライズ後のDVD-Rでは、部分消去をした部分やチャプターのつなぎ目で起きることがあります。	— —
	DVDビデオを再生できない	● 視聴制限が設定されていませんか。	81
	音声や字幕の言語が切り換わらない	● 複数の言語が収録されていますか。 ● 画面設定では切り換わらないディスクがあります。ディスクのメニューを使ってください。	— —
	字幕が出ない	● ディスクに字幕が収録され、「字幕情報」が「入」になっていますか。	51
	アングルが切り換わらない	● ディスクに複数のアングルが収録されていますか。	—
	視聴制限の暗証番号を忘れた 視聴制限を解除したい	● 視聴制限の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。［DVD］を押し［▲］を押して、トレイが開いている状態で、本体の［⏮／◀◀］と［▶▶／⏭］を同時に5秒以上押してください。（表示窓に“INIT”が表示）	—
	早見再生ができない	●「早送り時の音声と1.3倍速再生」が「切」になっていませんか。 ● 音声がドルビーデジタル以外の場合は働きません。 ● 録画モードがXPかFRでの録画中はできません。 RAM	82 — —
	自動CM早送りができない	● 録画内容により、正しく働かないことがあります。 ● 早見再生中は働きません。	— —
	続き再生メモリー機能が働かない	● 表示窓の“PLAY”が点滅していないときは、働きません。 ● 記憶した位置は、電源を切ったりディスクトレイを開けると解除されます。プレイリストの場合は、番組（タイトル）やプレイリストを編集したときも解除されます。	— —
編集	フォーマットできない	● ディスクが汚れていませんか。専用クリーナーでクリーニングしてください。 ● 本機で使えないディスクを使っていませんか。	87 8
	チャプターが作成できない 部分消去のイン点、アウト点が設定できない	● 作成したチャプター情報は、電源を切るときまたはディスクを取り出すときなどにディスクに書き込まれるため、停電などが発生すると記録されません。 ● 静止画部分ではできません。 ● イン点とアウト点の間が短い場合や、イン点がアウト点の後ろにあると設定できません。	— — —
	チャプターが消去できない	● チャプターの範囲が小さくて消去できない場合は、「チャプター結合」でチャプター範囲を大きくすると消去できます。	59
	番組(タイトル)を消しても残量が増えない	● DVD-Rに録画している場合は、消去しても残量は増えません。	—
	プレイリストが作成できない	● 番組（タイトル）が静止画を含む場合は、プレイリストの編集元としてすべてのチャプターを一度に選ぶことはできません。個々のチャプターは選べます。	—
写真・MPEG4	プログラムナビ画面を表示できない	● 録画中やダビング中、外部入力自動録画の待機中はできません。	—
	編集やフォーマットができない	● カードのプロテクトを解除してください。（カードによっては、プロテクトを設定していても、画面に「書き込み禁止設定　オフ」と表示される場合があります。）	56
	カードの内容が読めない	● 本機で対応していないフォーマットのカードを入れていませんか（カードの内容が壊れている場合もあります）。 他の機器ではFAT12またはFAT16で、または本機でフォーマットしてください。 ● 本機で対応していないフォルダ階層や拡張子になっていませんか。 ● 本機の電源を入れ直してください。	9 79 84 —
	複製（ダビング）や消去、プロテクトに時間がかかる	● ファイル数やフォルダ数が多い場合、数時間かかることがあります。 ● 複製（ダビング）や消去を繰り返していると、時間がかかる場合があります。カードやディスクをフォーマットしてください。	— 79
	PCカードが取り出せない	● 必ず、PCカードを奥まで差し込んでから取り出してください。	52
ネットワーク	携帯電話やパソコンで本機を操作できない	● 通信状況（電波の届きにくいところやネットワークの状況）などにより操作できないときがあります。 ● 本機が使用中の場合、操作できないことがあります。 ● 会員登録や機器登録の内容を確認してください。 ● ルーターの設定（DHCPサーバー機能やセキュリティーなど）を確認してください。詳しくはルーターの説明書をお読みください。 ● 回線業者や対応するプロバイダーがルーターの使用を制限している場合があります。加入している回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。 ● 自宅にあるパソコンで操作時、IPアドレスを正しく入力してください。 ● LANケーブルが確実に接続されているか確認してください。 ● 接続チェックを行ってください。 （リモコンの［機能選択］を押し、「初期設定」の「ネットワーク」タブを選び、［決定］を5秒以上押したままにする。 “情報の更新中です。”→“○○に接続されています。”と表示すれば、操作できます。）	— — 33 — — 76 18～19 —
	一方の機器で他方の機器を操作できない	● LANケーブルが確実に接続されているか確認してください。 ● クライアント機器登録したか確認してください。 ● サーバーの電源が「入」の場合は操作できません。電源を切ってください。 ● サーバーは同時に複数の機器（例えば、2台以上のクライアント、クライアントとパソコンなど）に、データを送信できません。 ● 接続チェックを行ってください。 （リモコンの［機能選択］を押し、「初期設定」の「ネットワーク」タブを選び、［決定］を5秒以上押したままにする。 “情報の更新中です。”→“○○に接続されています。”と表示すれば、操作できます。）	19 37 77 — —
	設定画面で「バージョンアップ」が選べない	●“バージョンアップ可”の表示がないと、バージョンアップできません。	78
	機器パスワードを忘れた	● 機器登録を削除後、パスワードを再設定してください。	33

サービス上のお願い

本機の修理・商品交換時にご記入ください。

この用紙は、ご利用環境の確認とお客様へのセキュリティーなどのお知らせ、および事前承諾を目的としておりますので、必ずご記入願います。
サービス上のお願いについては、［修理の場合］、［商品交換の場合］などの内容を必ずご確認の上、署名・捺印をお願い致します。
この用紙はコピーするか、もしくはホームページ（☞ 17ページB）からダウンロードしてご使用ください。

サービス上のお願い

＜お客様記入＞

商品品番　：DMR-E500H
製造番号（　　　　　　　　　　　　　　　）

＜修理・商品交換時のご承諾事項について＞

［修理の場合］ ◆ 基板交換を伴う修理の場合、機器IDが変更になり、機器パスワードも初期状態（未登録）になります。
［商品交換の場合］ ◆ 商品の製造番号と機器IDが変更になり、機器パスワードも初期状態（未登録）になります。
［商品受取時の対応］ ◆ 携帯電話で、新しい機器IDとパスワードを新規登録し、以前ご利用の機器名称は削除ください。

修理完了品お受取の際には、機器IDと機器パスワードの再登録および設定は、セキュリティー確保のため、お客様ご自身で実施願います。第三者へのパスワード漏洩防止のため、自己の責任で保管、管理をお願いいたします。

上記記載内容について、承諾します。

年　　月　　日

お客様
ご氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

不具合情報について

修理依頼日　　　年　　月　　日

◆下記内容は、お客様ご自身、もしくは、修理商品の受付担当者がお客様にご確認の上、ご記入ください。

＜お客様のご利用環境チェック＞
該当する項目に、☑ チェック、または、〔　〕（　）内に詳細状況をご記入ください。

1．ご利用のインターネット環境は □ すべて接続検証済み　□ 接続検証以外あり
〔携帯電話メーカー/機種（　　/　　）　回線業者（　　　　）
ISPプロバイダー（　　　　）　ルーター（メーカー：　　　機種：　　　）
パソコン／OS等（　　　　）〕

2．不具合の現象は〔　　　　　　　　　　〕

3．不具合発生の頻度は □ 1度だけ　□ 時々なる　□ 常時
4．不具合の発生時期 □ 初期接続時から　□ 2回以降使用時
5．不具合発生直前に、ご利用環境の変更は □ 変更した（　　　　）　□ 変更していない
6．その他報告事項〔　　　　　　　　　　〕

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

本機は一般家庭用として作られています。
一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このDVDビデオレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後８年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

90～92ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
製品名	DVDビデオレコーダー	お買い上げ日	年　月　日
品番	DMR-E500H	故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　**0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（パナは365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は…**06-6907-1187**
FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル／パナソニック

修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北 海 道 地 区

地域	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東 北 地 区

地域	所在地	電話
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首 都 圏 地 区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中 部 地 区

地域	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近 畿 地 区

地域	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中 国 地 区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四 国 地 区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九 州 地 区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖 縄 地 区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0104

さくいん

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

愛情点検　**長年ご使用のDVDビデオレコーダーの点検を！**

こんな症状はありませんか

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	販売店名	
品番	DMR-E500H		☎（　　）　－

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ

〒571－8504　大阪府門真市松生町1番15号

RQT7393-2S
F0704YH2104